

步兵操典  
戰要務令  
問答

第一部  
第二部

國立貴州  
大學務贈

上海图书馆藏书



A541 212 0013 6065B

~~1533600~~

步兵操典  
戰要務令  
第二部  
問答

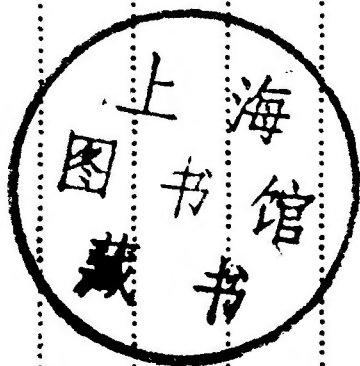
# 步兵操典目次

各步兵共通及一般步兵

機關銃及自動砲

步兵砲

通信隊



一  
四  
五  
七

247322

# 各歩兵共通及一般歩兵

一、 戦闘一般ノ目的ヲ問フ(一)

答

敵ヲ壓倒殲滅シテ迅速ニ戦勝ヲ獲得スルニ在リ

二、 戦捷ノ要訣ヲ問フ

答

戦捷ノ要ハ有形無形ノ各種戦闘要素ヲ綜合シテ敵ニ優ル威力ヲ要點

ニ集中發揮セシムルニ在リ

三、 物質的威力ヲ凌駕シテ戦捷ヲ完ウスル爲ニ必要ナル要素ヲ問フ

(一)

答

一、 訓練ノ精到ナルコト

二、 必勝ノ信念ノ堅キコト

三、軍紀至嚴ナルコト

四、攻撃精神ノ充溢セルコト

四、必勝ノ信念トハ如何(三)

答

一、主トシテ軍ノ光輝アル歴史ニ根源シ

二、周到ナル訓練ヲ以テ之ヲ培養シ

三、卓越ナル指揮統帥ヲ以テ充實ス

四、獨斷トハ如何(五)

答

一、獨斷ハ其ノ精神ニ於テハ決シテ服従ト相反スルモノニアラズ

二、常ニ上官ノ意圖ヲ明察シ大局ヲ判断シテ狀況ノ變化ニ應ジ自ラ

其ノ目的ヲ達シ得ベキ最良ノ方法ヲ選ビ以テ機宜ヲ制スルヲ要ス

六

攻撃精神トハ如何(六)

答

一、攻撃精神ハ忠君愛國ノ至誠ヨリ發スル軍人精神ノ精華ニシテ鞏固ナル軍隊志氣ノ表徴ナリ

二、武技之ニ依リテ精ヲ致シ教練之ニ依リテ光ヲ放チ戰鬥之ニ依リテ勝ヲ奏ス

答 七、協同一致ノ趣旨ニ合スル所以ヲ問フ(七)

答

一、全般ノ情勢ヲ考察シ

二、各々其ノ職責ヲ重ンジ

三、一意任務ノ達成ニ努力スルニ在リ

答 八、歩兵ノ任務ヲ問フ(二)

答

歩兵ハ軍ノ主兵ニシテ諸兵種協同ノ核心トナリ常ニ戰場ニ於ケル主

要ナル任務ヲ負擔シ戰鬪ニ最終ノ決ヲ與フルモノナリ

九、歩兵ノ本領ヲ問フ(二二)

答

歩兵ノ本領ハ地形及時期ノ如何ヲ問ハズ戰鬪ヲ實行シ突撃ヲ以テ敵ヲ殲滅スルニ在リ而シテ歩兵ハ縦ヒ他兵種ノ協同ヲ缺クコトアルモ自ラ克ク戰鬪ヲ遂行セザルベカラズ

一〇、戰鬪教練ニ於テ特ニ練磨ヲ要スル事項ヲ擧ゲヨ(二〇)

答

一、精神的要素ノ涵養

二、指揮官ヲシテ戰機ノ看破、敵弱點ノ捕捉、豫想外ノ狀況ノ克服  
 潑刺タル企圖心ノ養成

三、指揮官ノ損傷セル場合

四、困難ナル地形及氣象ヲ克服スル場合



五、不十分ナル給養及極度ノ疲勞ヲ晝夜連續耐忍スル場合  
六、極寒時又ハ極熱時ニ於テ戰鬪ヲ遂行スル場合

二、號令及命令下達上ノ注意ヲ問フ

答

一、號令及命令ハ堅確ナル決意、嚴肅ナル態度ヲ以テ下スコト

二、號令ハ明快ナル音調ヲ以テ發唱スルコト

三、命令ハ簡明確切ニシテ下達迅速ナルコト之ガ爲命令ニハ勉メテ

號令詞ヲ用フルヲ便トス

四、號令中豫令ハ明瞭ニ長ク動令ハ活潑ニ短ク發唱ス

五、記號若クハ號音ヲ以テ號令、命令ニ代フルコトアリ

三、各個教練ノ目的ヲ問フ(二三)

答

兵ヲ訓練シテ

一、諸制式及諸法則ニ習熟セシム

二、軍人精神ヲ鍛ヘ軍紀ヲ練リ部隊教練ノ確乎タル基礎ヲ作ルニ在  
リ

三、各個教練實施上著意スベキ事項ヲ述ベヨ（二三）

答

一、兵ヲシテ其ノ目的精神ヲ會得シ之ヲ實施ノ上ニ現サシムルコト  
二、懇篤適切ニ教育シ且復習ヲ十分實施セシメテ熟練セシムルニ在  
リ

四、速歩及駢步行進ノ速度及歩幅ヲ問フ（二〇、二五）

答

區	分	區	分
速歩	七十五糎ヲ基準	駢歩	百十四歩ヲ基準
速歩	約八十五糎	駢歩	約百七十歩
	歩幅（踵ヨリ踵迄）		速度（一分間）

一五、射撃ノ命中ヲ良好ナラシムル基礎條件ヲ問フ(三二)

答

一、良好ナル射撃姿勢

二、精熟セル据銃、照準、擊發

一六、戰鬥各個教練ノ目的ヲ問フ(四八)

答

戰鬥各個教練ハ兵ヲシテ散兵ノ動作ニ必要ナル基礎ヲ得シムルヲ目的トス

一七、戰鬥各個教練ニ於テ訓練ヲ要スベキ事項ヲ問フ(四九、五〇)

答

- 一、敵ニ對シ地形地物ヲ利用シテ前進シ停止シ射撃シ突撃スルコト
- 二、攻撃精神ヲ養成シ以テ自ラ信ジテ戰鬥シ得ル能力ヲ與フルコト
- 三、最初ハ號令ニ依リ動作セシムルモ要領ヲ會得セバ號令ニ依ルコト

トナク動作セシムルコト

四、瓦斯内ノ戦闘

一八、戦闘各個教練ノ射撃教育ニ於テ訓練スベキ事項ヲ問フ（五二）

答

戰場ニ於ケル諸般ノ状態ニ即シ常ニ正確適切ニ射撃シ得ル如ク訓練スルコト之ガ爲習熟セシムベキ事項左ノ如シ

一、速カニ目標ヲ發見シ適當ニ之ヲ選ブコト

二、適切ニ照準點ヲ定ムルコト

三、視エ難キ目標ヲ的確ニ射撃スルコト

四、劇動後ニ於テモ沈著シテ正確ナル射撃ヲ行フコト

五、目標及敵火ノ状態ニ應ジ各種ノ地形地物ニ就テ價値ヲ判別シ要

スレバ之ヲ改修シ適切ニ利用シテ射撃スルコト

一九、戦闘各個教練ノ射撃ノ教育ニ於テ輕機關銃手及狙撃手ノ熟練ヲ要

スベキ事項ヲ述ベヨ(五二)

答

- 一、速カニ目標ヲ發見シ適當ニ之ヲ選ブコト
  - 二、適切ニ照準點ヲ定ムルコト
  - 三、視エ難キ目標ヲ的確ニ射撃スルコト
  - 四、劇動後ニ於テモ沈著シテ正確ナル射撃ヲ行フコト
  - 五、隱顯、移動目標ヲ機敏的確ニ狙撃シ得ルコト
- 三、射撃ノ爲地形地物ヲ利用スル要旨ヲ述ベヨ(五二)

答

- 一、銃、筒ノ最大威力ヲ發揚スルコトヲ主トシ
  - 二、併セテ遮蔽ノ效果ヲ收ムルニ在リ
  - 三、小銃射撃ニ於テ左記ヲ問フ(五三)
- 一、銃ヲ地物ニ依托スル場合銃口ノ位置

二、樹木ニ據ル射撃

答

一、銃口ハ少クモ約十纏地面ヨリ離スコト

二、適宜左臂ヲ樹木ニ托ス

三、輕機關銃射撃ニ於テ連續點射ハ如何ナル場合ニ行フカ(五六)

答

左ノ如キ場合一時之ヲ行フ

一、瞬間現出スル有利ナル目標

二、至近距離ニ於ケル密集部隊

三、射撃ノ爲輕機關銃ヲ据ウルニ方リ著意スベキ事項ヲ問フ(五七)

答

一、目標ニ對シ兩脚桿及兩肘ノ高低ノ關係ヲ適當ナラシムルコト

一、兩脚桿ノ位置ハ左右概ネ高低ナク射撃ニ際シ脚桿ノ没入セザ

ル所ニ選ブ

2、兩肘ノ位置ハ射擊中變位スルコトナキコト

二、發射ニ方リ銃口前ニ塵烟ノ揚ラザルコト

三、輕機關銃ノ射擊ニ於テ銃ヲ直接地物ニ托スルノ止ムナキトキノ注

意ヲ問フ

答

一、「ガス」排出孔ヲ塞ガザルコト

二、銃口ヲ少クトモ十纏地面ヨリ離スコト

三、射擊ノ爲擲彈筒ヲ据ウルニ方リテ著意スベキ事項ヲ問フ(五九)

答

一、止板ノ位置良好ナルコト

1、止板ノ位置ハ左右高低ナク安定良キ所

2、著シク堅硬ナル土地ニ於テハ止板ノ下ニ適宜ノ物料ヲ敷ク

3、地物ノ後ロニ在リテハ之ニ射彈ノ觸レザル如ク適宜離レテ止板ノ位置ヲ定ム

4、傾斜地ニ在リテハ特ニ射角ヲ誤ラザルコト

二、射彈ノ觀測ニ支障ナキ限リ勉メテ遮蔽セル位置ヲ選ブコト

三、敵ニ近接スル爲ノ運動ニ於テ兵ノ著意スベキ事項ヲ問フ

(六〇、六一、六二、六三、六四)

## 答

一、發進、停止ノ動作ヲ機敏ニシ敵ヲシテ目標ヲ捕捉シ難カラシムルコト

二、發進ニ方リ準備ノ爲著シク姿勢ヲ變化シ敵ノ注意ヲ喚起セザルコト

三、停止ニ方リテハ速カニ地形、地物、陰影等ヲ利用シテ停止シ適當ナル位置ト姿勢トヲ選ビ射撃ス此ノ際著明ナル地形、地物ノ附近ニ位置セザルコト



四、前進ノ好機ヲ看破シテ一地ヨリ一地ニ敏速ニ直進シ或ハ地形、地物、陰影等ヲ利用スル爲要スレバ進路ヲ偏移シ又ハ身體ヲ屈シ若クハ匍匐シテ敵ニ近接スルコト

五、各種ノ障碍物、壕、彈痕等ヲ適切ナル姿勢ト歩度トヲ以テ輕快ニ通過ス

六、行進方向ヲ確實ニ維持スルコト

二七、運動ニ於テ左記ヲ問フ(六四)

一、歩度ノ選擇

二、早駈又ハ駈歩ニテ一躍前進スベキ距離

答

一、歩度ノ選擇ハ敵火ノ状態、地形等ニ依リ異ナルモ敵彈下ニ在リテハ早駈時トシテ駈歩ニテ躍進シ又ハ匍匐ス敵ノ有效射撃ヲ被ラザルトキハ速歩ヲ用フルコトアリ

二、早蹠又ハ蹠歩ニテ一躍前進スベキ距離ハ一定シ難キモ敵火ノ效力著シキトキハ通常三十米ヲ超エザルヲ可トス

六、運動ト射撃トノ連繫ヲ教育スルニ方リ演練スベキ事項ヲ問フ(六五)

答

一、停止後速カニ地形地物ヲ利用シ的確ニ射撃スルコト

二、前進方向ト異ナル方向ノ目標ニ對シ射撃スルコト

三、狀況特ニ地形之ヲ許セバ停止ニ方リ先ヅ伏臥シテ右、左ニ移動シ敵ノ豫期セザル所ヨリ不意ニ射撃スルコト

四、射撃間敏活ニ移動スルコト

五、發進ニ方リ遮蔽シテ射撃シテ撤シ敵ノ豫期セザル所ヨリ前進スルコト

二、突撃ノ教育ニ於テ習熟セシムベキ事項ヲ問フ(七〇)

答

- 一、各種ノ狀況、地形ニ就キ周到ナル教育ヲ行フ
- 二、突撃及射撃ヲ反復互用スル動作
- 三、手榴彈ノ投擲ニ連繋シテ行フ突撃
- 四、裝面シテ行フ突撃
- 五、夜間企圖ヲ祕匿スル爲ニ兵ニ演練スベキ事項ヲ問フ(七三)

答

- 一、靜肅行進ノ要領
- 二、著裝及兵器ノ取扱ニ於テ音響ヲ發セザルノ處置
- 三、記號ニ應ズル動作
- 四、照明ヲ受ケタ時ノ動作
- 五、妄リニ音聲ヲ發セザル習慣
- 六、各種ノ狀況地形ニ於テ迅速果敢ナル前進及匍匐前進
- 七、夜間ノ動作ニ就テ兵ニ訓練スベキ主要ナル事項ヲ列舉セヨ

(七一—七五)

答

- 一、夜暗ニ慣レ特ニ耳目ヲ活動シテ沈著剛膽ニ動作スルコト
- 二、夜間速カニ敵ヲ發見シ其ノ兵力、距離及行動ヲ判定スルノ能力ヲ養成シ且地形地物ノ識別及其ノ價值ノ變化、裝面シテ行フ行動
- 三、前進方向ヲ維持シ豫期ノ地點ニ確實ニ到着スルコト
- 四、企圖ヲ祕匿スル爲ノ動作
- 五、突撃ハ地形地物ニ制セラル、コトナク果敢ニ實施シ得ルコト
- 六、手榴彈投擲
- 七、夜間射撃ノ要領

三、戰鬥中負傷シタル場合ノ處置ヲ問フ(七九)

答

- 一、戰鬥中負傷スルモ自ラ應急ノ處置ヲ施シ百方手段ヲ盡クシテ戰鬥ヲ續行スルヲ要ス

二、縦ヒ戦闘ニ堪ヘザルニ至ルモ後退スベカラズ然レドモ若シ小隊長以上ノ指揮官ヨリ後退ヲ命ゼラレタルトキハ擲彈筒、輕機關銃、眼鏡等部隊裝備ノ兵器、彈藥及資材ヲ戰友ニ交付シ小銃、銃劍防毒面等ハ之ヲ携帶シテ徐ロニ退クモノトス

三、敵ノ重圍ニ陥リタル場合ノ心得ヲ述ベヨ(七八)

答

敵ノ重圍ニ陥リ又ハ彈藥ヲ射盡クシタルトキハ自己ノ銃劍ニ信賴シ自若トシテ事ニ當リ縦ヒ最後ノ一人トナルモ尙毅然トシテ奮戦スルヲ要ス

凡テ疑懼後退ハ敗滅ニ陥リ勇猛果敢ナル行動ハ常ニ勝利ヲ得ベキモノナルコトヲ銘心スルヲ要ス

四、若シ所屬部隊ノ所在ヲ失ヒタル場合ハ如何ニナスヤ(八〇)

答

所屬部隊ノ所在ヲ失ヒタルトキハ直チニ最寄ノ部隊ニ合シ速カニ將校ニ届出デ其ノ命令ニ従フコト

三、縦(横)隊ニ於ケル各兵ノ間隔及距離ヲ問フ(八六)

答

一、間隔

左手ヲ腰ニ當テ肘ヲ側方ニ張リタルトキ輕ク左隣兵ノ右臂ニ觸ル、ヲ度トス

二、距離

- 1、縦隊ニ在リテハ前ノ兵ノ踵ヨリ後ロノ兵ノ踵迄約一米三〇
- 2、横隊ニ在リテハ前列兵ノ背囊(背囊ヲ負ハザルトキハ背)ヨリ後列兵ノ胸迄約八十五糎

三、密集ノ行進間ニ於テ兵ノ注意スベキ事項ヲ問フ(九六)

答

一、歩度及速度ヲ齊一ニスルコト

二、前ノ兵及整頓スベキ方ノ隣兵ニ注意シ距離間隔ヲ正シク保ツコト

三、歩ノ違ヒタルトキハ踏替ヲ爲ス

三七、中隊縦隊ノ整頓ニ於テ整頓翼ノ分隊長ノ責務ヲ述ベヨ(二〇二)

答

一、整頓翼ノ分隊長ハ速カニ整頓ノ基礎ヲ定ムル爲反對翼ノ分隊長ヲ目標トシ先ヅ己ニ近キ二、三兵ノ位置ヲ正シ要スレバ逐次整頓ヲ正ス

二、後方小隊整頓翼ノ分隊長ハ正シク距離ヲ取り前方ノ分隊長ニ重ナル

三、分隊長トシテ攻撃目標ノ示シ方ヲ問フ(二一五)

答

一、攻撃目標ヲ示サル、ヤ速カニ之ヲ兵ニ示シ各種ノ時機ヲ利用シテ了解セシム

二、勉メテ其ノ限界ヲ示ス

三、其ノ指示困難ナルトキハ敵線ニ近キ著明ナル地物ヲ補助トシ或ハ附近ニ落達スル砲彈等臨機ノ事象ヲ捉ヘテ示スヲ可トス

三〇、散兵ノ距離間隔ヲ問フ(二一六)

答

各散兵ノ距離(間隔)ハ敵火ノ状態、地形等ニ依リ適宜伸縮シ別命ナケレバ約三步(六步)トス

三一、分隊ノ各種散開法及其ノ號令ヲ問フ(二一七)

答

散開法

號令

傘形

散レ



横ニ散開

横ニ散レ

縦ニ散開

縦ニ散レ

其ノ場ニ散開

其ノ場ニ散レ

#### 四、散開セル分隊ノ前進要領ヲ説明セヨ(一一九、一二〇)

答

要旨 速カニ敵ニ近接ス之ガ爲ニハ

一、地形ヲ利用シ隊形、歩度ヲ選ブ

二、敵火ノ状態ニ應ジ分隊ヲ區分シ或ハ各個ニ或ハ同時ニ前進ス此ノ間要スレバ匍匐シ又ハ屈身シテ躍進ス

三、分隊ヲ區分シ或ハ各個ニ前進セシムルニハ勉メテ不規ニ發進セシメ敵ヲシテ目標ヲ捉フルノ違ナカラシムルヲ要ス

四、散兵ハ距離間隔ヲ墨守スルコトナク地形地物ヲ利用シ且不規ナル配置ヲ取ル此ノ際著明ナル地形地物ニ蟬集スベカラズ

五、分隊長ハ敵ヲ制壓セル瞬時又ハ敵自動火器ノ射撃ノ間斷ニ乗ズル等好機ヲ看破シ分隊ヲ前進セシメ或ハ敵ノ豫期セザル地點ニ進出スル等常ニ敵ノ意表ニ出ヅルニ勉ム

四、戰鬥間分隊ノ射撃開始ノ時機ヲ問フ(二二二)

答

一、分隊ハ小隊長ノ命令ニ基キ適時射撃ヲ開始ス

二、射撃ハ近距離ニ於テ敵ヲ確認シ十分ナル效果ヲ豫期シ得ル場合ニ於テ行フ

四、分隊ノ射撃ニ於テ火力配置ノ要領ヲ述ベヨ(二二三)

答

一、射撃ハ先ヅ輕機關銃要スレバ之ニ狙撃手ヲ加ヘ狀況ニ依リ狙撃手ノミヲ以テ行フ

二、敵ニ近接シ火力ノ増加ヲ必要トスルニ至レバ更ニ所要ノ火器ヲ

増加ス

三、火力ヲ増加スルニ方リ過度ニ小銃ヲ排列スルトキハ我が重火器等ノ射撃ヲ妨ゲ且突入ニ先ダチ無益ノ損害ヲ被ルコト多キニ注意スルヲ要ス

四、左記ノモノノ射撃目標ノ選定要領ヲ述ベヨ(一二三)

一、輕機關銃

二、小銃手

三、狙撃手

答

一、輕機關銃ハ通常分隊ノ攻撃(射撃)目標中有利ナルモノ

二、小銃手ハ己ニ對向セル部ニ於テ比較的明瞭ナルモノ

三、狙撃手ハ通常分隊ノ攻撃(射撃)目標附近ニ現出スル敵ノ指揮官

監視所、自動火器等特ニ有利ナル目標ヲ機ヲ失セス狙撃ス然レド

モ分隊長ハ輕機關銃ヲ使用セザルトキハ所要ニ應ジ狙撃手ヲシテ、  
攻撃(射撃)目標中有利ナルモノヲ射撃セシム

四、射撃ニ方リ分隊長ノ示スベキ事項ヲ述ベヨ(二二四)

答

一、豫メ示スベキ事項

1、目標

2、射距離(照尺)

3、要スレバ射向修正量

4、照準點

5、發射(號令ス)

二、散兵ヲ増加スルトキハ先ヅ其ノ位置ヲ示ス

三、射撃開始後ハ分隊長ハ通常目標、射距離等ノ變換ヲ要スルトキ

ノ外號令ヲ下スコトナシ

四、 戦闘間ニ於ケル分隊長ノ責務ヲ説明セヨ（一二八）

答

一、 分隊長ハ指揮ニ便ナル所ニ位置シ左ノ事項ヲ監視ス

1、 兵良ク射撃ノ方則ヲ守ルヤ

2、 良ク地形地物ヲ利用スルヤ

3、 良ク指揮官ニ注意スルヤ等

二、 絶エズ小隊長ニ注意シ之トノ連絡手段ヲ講ズ

三、 敵情、地形ヲ觀察シ彈著ヲ觀測シテ分隊長ノ戰鬥ヲ有利ニ導クト

共ニ所要ノ事項ヲ適時小隊長ニ報告ス

四、 敵火盛ナル場合ニ於テモ自ラ前方要スレバ斜方向ノ敵ヲ制壓

シ斷乎前進スルヲ要ス

五、 敵ニ近迫シ戰鬥激烈トナルヤ分隊長ハ益々旺盛ナル志氣ヲ以テ

分隊長ノ儀表トナリ部下ノ掌握ヲ確實ニシ鞏固ナル意志ヲ以テ任務

ニ邁進スルコト

四、擲彈分隊ノ射擊要領ヲ述ベヨ（二二六）

答

一、通常小隊長ノ命令ニ依リ射擊ス

二、分隊長ハ目標、距離分畫要スレバ筒ノ位置、射向修正量、彈種ヲ示シ發射ヲ號令ス

三、射擊ハ目標ノ状態、目的、發射彈數等ニ依リ異ナルモ先ヅ指命射ニ依リ所要ノ修正ヲ加ヘ各個射ヲ行フヲ通常トス

四、然レドモ射擊諸元ヲ得ザル場合、狀況急ヲ要スル場合等ニ於テハ最初ヨリ各個射ヲ行フコト多シ

四、突擊ノ各時期ニ於ケル分隊長ノ實務ヲ述ベヨ（二二九―二三二）

答

一、突擊準備

1、突撃ノ機近ヅクヤ分隊長ハ要スレバ更ニ小銃手ヲ火戦ニ増加シ益々沈著シテ火力ヲ發揚シ敵陣地特ニ障碍物、側防機能ノ状態等ヲ確メテ小隊長ニ報告シ突撃ヲ準備ス

2、擲彈分隊長ハ特ニ小隊長ノ企圖ヲ詳知シ隨時有效ナル射撃ヲ實施シ得ル如ク準備ス

3、敵ニ近迫セル後ハ敵ノ手榴彈投擲距離内ニ停止セザル如ク留意ス

## 二、突撃發起

1、分隊長ハ自ラ好機ヲ發見スルカ或ハ突撃ノ命令アルトキハ直ニ突撃ノ號令ヲ下シ率先先頭ニ立チ全分隊ヲ擧ゲテ猛烈果敢ニ突入スルコト

2、時トシテ輕機關銃ヲシテ一時我が突撃ヲ妨害スル敵ヲ射撃セシム此ノ場合ニ於テハ輕機關銃ハ機ヲ失セズ追及ス

3、擲彈筒ノ射撃集中ノ效果ヲ利用シ突撃スル場合ニ於テハ分隊ハ勉メテ前方ニ位置ヲ占メ擲彈分隊ト協調シ其ノ射撃ノ最終彈ト共ニ一舉ニ突入ス

### 三、突撃實施

1、敵陣ニ突入セバ分隊ハ不撓不屈突撃ト射撃トヲ反復互用シ陣内ニ突進ス此ノ間小隊長ノ命令適時到達セザルコトアルモ分隊長ハ斷乎任務ニ邁進シ良ク部下ヲ掌握シ前進方向ヲ誤ルコトナク敵ノ弱點ニ乘ジ之ガ撃滅ニ勉ム此ノ際ニ於ケル分隊長以下ノ適切ナル獨斷ト勇敢ナル動作トハ既ニ戰勝ノ第一歩ヲ占ムルモノナリ

2、火點ニ突入セル分隊ハ蝟集セザルコト特ニ緊要ナリ

3、敵ノ逆襲ニ對シテハ機先ヲ制シテ猛射シ果敢ニ突撃シ之ヲ撃滅セシム



四、突撃ノ際ニ於ケル擲彈分隊ノ動作ヲ述ベヨ（二二九—二三三）

答

一、突撃準備ノ際分隊長ハ小隊長ノ企圖ヲ詳知シ適時有效ナル射撃ヲ實施シ得ル如ク準備ス

二、突撃發起ノ際ハ通常突撃スベキ目標ニ對シ急襲的ニ至短時間ニ射彈ヲ集中シ敵ヲ壓倒震駭セシメ以テ突撃發起ノ動機ヲ作爲ス

三、分隊長ハ所命ノ彈數ヲ發射シ終ルカ或ハ突進セル分隊ニ危害ヲ及サントスルニ至レバ直チニ分隊ヲ率キテ突入スルカ又ハ所命ノ地點ニ進出ス

四、陣内ノ攻撃ニ方リテハ損害ヲ顧ミズ極力小隊ノ突撃ニ協力シ且自ラ突撃ヲ實施ス

五、敵ノ逆襲ニ對シテハ直チニ火力ヲ集中シ其ノ企圖ヲ挫折セシム狀況ニ依リ逆襲ヲ支援スル自動火器ヲ射撃スルコトアリ

四、突撃ニ於ケル手榴彈ノ用法ヲ述ベヨ（一三四）

答

一、手榴彈ハ通常咫尺ニ近迫セル後行フ突撃、側防機能ニ對スル肉薄攻撃、掃蕩等ニ方リ之ヲ使用ス

二、手榴彈ヲ使用シテ突撃スルニハ通常若干ノ兵ヲ潛進シ不意ニ投擲セシメ分隊主力ハ爆裂ノ瞬時一舉ニ突入スルヲ利トス

五、戰鬪間ニ於テ彈藥ノ節用ニ關シ分隊長トシテ著意スベキ事項ヲ問フ（一三五）

答

一、携帶彈藥及其ノ補充ヲ考慮スルコト

二、要スレバ射撃スベキ兵ヲ指定シ或ハ射撃ノ時機及彈數ヲ示シ或ハ射撃速度ヲ加減スル等ノ各手段ヲ講ズ

三、戰鬪ニ堪ヘザル兵ヲ生ジタルトキハ其ノ彈藥ヲ收集ス

四、時ニ彈藥ノ現數ヲ小隊長ニ報告ス

三、防禦ニ於テ分隊ノ配置決定ノ要領ヲ説明セヨ（一三六一—一三八）

答

一、主眼

分隊長ハ狀況ノ許ス限り綿密ニ地形ヲ偵察シ射擊區域ノ地形及隣接部隊トノ關係ヲ考慮シ火器特ニ輕機關銃又ハ擲彈筒ノ威力ヲ最も有效ニ發揚シ得ル如ク配置ヲ定ム

二、配置決定要領

1、射擊區域特ニ至近距離ニ最モ有效ニ火力ヲ發揚スルト共ニ敵ノ攻撃ヲ受クルノ虞アル他ノ方向ニ對シテモ火力ヲ指向シ且損害ヲ減少シ得ル如ク地形ニ適合シ疎開セシム

2、通常分隊ヲ數群ニ分チ之ヲ梯次ニ配置シ又屢々輕機關銃ヲ分離シテ配置ス

3、狙撃手、監視兵等ハ分隊ノ陣地ト適宜離隔セシムルヲ利トスルコトアリ

4、射撃區域ニ代ヘ主ナル射撃方向ヲ示サレタルトキハ分隊長ハ其ノ占領區域ト射撃方向トヲ基礎トシ自ラ射撃區域ヲ定ム

5、輕機關銃、擲彈筒ノ爲ニハ各種ノ狀況ニ應ジ十分ナル火力ヲ發揚シ且損害ヲ避ケンガ爲數箇ノ射撃位置ヲ設ケ又之ニ近ク彈藥集積等ノ爲掩護ノ設備ヲ設ク

五、防禦ニ於テ分隊長トシテ射撃指揮ヲ容易ナラシムル爲豫メ兵ニ示スヲ可トスル事項ヲ問フ(二三九)

答

一、友軍ノ狀況

二、分隊ノ射撃區域

三、所命ノ火力急襲地點

#### 四、前地ノ地形

器、左記ヲ説明セヨ

一、火點(二三二)

二、火力急襲地點(二三九)

答

一、火點トハ通常自動火器ヲ主體トスル個々ノ敵陣地ヲ謂フ

二、火力急襲地點トハ中隊長以上ノ計畫ニ依リ火力ヲ急襲的ニ集中スベキ地點ヲ謂フ

置、防禦ニ於テ射撃ヲ開始セザル間分隊長ノ著意スベキ事項ヲ問フ

(二四一)

答

一、分隊長ハ極力兵ヲ掩蔽セシム

二、然レドモ敵ノ近接ニ伴ヒ機ヲ失セズ射撃位置ニ就キ得ルノ準備並ニ所要ノ小銃手ヲシテ隨時有利ナル目標ヲ狙撃セシムルノ準備

ニ遺憾ナキヲ要ス

三、分隊長ハ自ラ敵情ヲ監視スルト共ニ所要ノ兵ヲシテ敵情監視ニ任ゼシム

## 機關銃及自動砲

一、機關銃ノ主要ナル任務ヲ問フ(二三七)

機關銃ノ主要ナル任務ハ熾盛ナル火力ヲ以テ第一線歩兵ノ近距離ニ於ケル戰鬪ニ協同スルニ在リ

二、自動砲ノ任務ヲ問フ(二三七)

答

一、主要ナル任務ハ敵ノ戰車ヲ撲滅スルニ在リ

二、所要ニ應ジ近距離ニ於ケル側防機能特ニ銃眼ニ對スル射撃等ニ任ズ

三、機關銃及自動砲ノ任務達成ノ爲重要ナル素因ヲ問フ(二三八)

答

一、適切ナル指揮

二、嚴肅ナル射撃軍紀

三、精熟セル射撃動作

四、敏活ナル行動

四、機關銃及自動砲ノ射撃ノ要訣竝ニ之ガ爲必要ナル要件ヲ問フ(二三八)

答

射撃ノ要訣ハ好機ニ投ジ不意ニ射撃ヲ開始シ至短時間ニ威力ヲ發揚スルニ在リ之ガ爲

一、陣地ヲ祕匿シ射撃準備特ニ距離ノ測定ヲ適切ニスルコト

二、射彈ノ觀測修正ヲ適正ナラシムルコト

三、機關銃及自動砲ヲシテ緊要ノ時機威力ノ發揚ニ遺憾ナカラシムル爲著意スベキ事項ヲ問フ(二四〇)

答

一、戰鬥間ト雖モ兵器ノ點檢、手入ヲ勵行シ常ニ銃、砲、觀測具ノ精度ヲ良好ニ維持スルコト

二、彈藥ノ節用ヲ圖ルコト

三、彈藥ノ補充ニ留意スルコト

六、機關銃及自動砲ノ中隊ノ密集隊形ノ種類及其ノ用途ヲ問フ(二四六)

答

一、橫隊、集合及運動ニ用フ

二、縱隊、主トシテ運動ニ用フ

七、機關銃射擊ニ於ケル射法ノ種類ヲ問フ(二五八)



答

主トシテ  點 射  
 雜 射  
 時トシテ 追 射  
 射ヲ用フ

答 八、機關銃銃手ノ熟達ヲ要スル事項ヲ舉ゲヨ（二五九）

- 一、目標（照準點）ヲ速カニ發見スルコト
- 二、諸分畫ノ裝定正シキコト
- 三、視エ難キ目標或ハ不意ニ現出スル目標又ハ移動目標ヲ正確迅速ニ照準スルコト
- 四、目標變換ノ速カナルコト
- 五、裝填ノ確實迅速ナルコト
- 六、故障ノ豫防及排除適切ナルコト

九、機關銃射撃ニ於テ直接目標ヲ照準シ射撃スル場合ノ號令ノ一例ヲ示セ(二六一)

答

第一基點ノ左五十ノ機關銃(斜右黒イ堆土ヨリ右一分畫ニ互ル敵)點射(雜射)

四百

三連

撃テ

二、機關銃射撃ニ於テ補助照準點ニ依リ射撃スル場合ノ號令ノ一例ヲ問フ(二六二)

答

照準點 左前方堆土ノ右下際(頂上)

二十右へ

點射

七百

高低四増セ(減ケ)

四連

撃テ

二、機關銃ノ間接照準ニ依リ射撃スル場合ノ號令ノ一例ヲ問フ(二六三)

答

垂球

森ノ右端ノ機關銃

點射

九百

高低六増セ(減ケ)

二連

撃テ

三、機關銃ノ對空射撃ノ場合ノ號令ノ一例ヲ示セ(二七二)

答

豫メ目標、航速、射法、射距離ヲ號令シ發射セシム例ヘバ左ノ如シ  
右前方先頭ノ飛行機

三百籽

追射(點射)

六百、八百

撃テ

三、自動砲ノ射撃ヲ行フ場合ニ豫メ號令シ又ハ示スベキ事項ヲ問フ  
(二七四)

答

一、目標

二、射向修正量

ヲ號令ス

三、要スレバ照準點

四、射距離

五、榴彈ヲ用フルトキハ豫メ之ヲ示ス

四、自動砲々手ノ熟達ヲ要スル事項ヲ述ベヨ(二七五)

答

一、協同シテ機敏正確ニ動作シ特ニ目標ヲ速カニ了解スルコト

二、脚ノ修正ヲ速カニ行フコト

三、距離分畫ノ裝定正シキコト

四、移動目標ニ對シ正確迅速ニ照準シ發射スルコト

五、目標變換ノ速カナルコト

六、裝填ノ確實迅速ナルコト

一五、自動砲ニテ移動目標ヲ射撃スル場合ノ射撃號令ノ一例ヲ示セ

(二七八)

答

先頭戰車

撃テ四發

一六、自動砲ニテ固定目標ニ對シ射撃スル場合ノ號令ノ一例ヲ示セ

答

堆土ノ右ノ機關銃

二ツ右へ

四百

撃テ(撃テ三發)

一七、自動砲射撃ニ於テ射向及射角ノ修正要領ヲ説明セヨ(二八)

答

一、移動目標ニ對シテハ照準點ノ變換ニ依ル

二、固定目標ニ對シテハ横尺及照尺若クハ照準點ノ變換ニ依ル

三、照準點ノ變換ニ依ルトキハ目標ノ幅及高サヲ基準トシテ修正量

ヲ示ス

四、目標變換ニ方リ横尺ニ依リ射向ヲ修正スルニハ通常定位ヲ基準トシテ新ニ號令ス此ノ際舊目標ニ對スル射擊諸元ノ修正量ヲ利用スルヲ可トス

一八、陣地ニ於ケル機關銃及自動砲ノ位置ハ如何ナル所ニ選定スルヲ可トスルヤ(二八八)

答

一、示サレタル目標ヲ射擊スルニ適スルコト

二、勉メテ遮蔽スルコト

三、銃(砲)ノ安定良好ナルコト

一九、機關銃及自動砲ノ陣地變換ニ方リテ著意スベキ事項ヲ述ベヨ

(二九三)

答

一、成ルベク豫メ所要ノ準備ヲ整ヘ動作ヲ敏活ニシ遮蔽ニ勉メ新陣

地ニ於テ急襲的ニ射撃ヲ開始ス

- 二、前進ニ方リ分隊同時ニ前進スベキヤ區分シテ前進スベキヤ各個ニ前進スベキヤ或ハ匍匐シテ前進スベキヤ等ハ狀況特ニ地形及敵火ノ状態ニ依ルモ勉メテ損害ヲ減少スルト共ニ射撃ノ機ヲ逸セザルコト緊要ナリ

三、戰鬪間ニ於ケル機關銃(自動砲)分隊長ノ責務ヲ問フ(二九四)

答

一、敵情、銃(砲)ノ機能ニ注意ス

二、彈著ヲ觀測修正ス

三、分畫ノ裝定、射撃ノ修正、兵沈著シテ動作スルヤ等ヲ監視ス

四、所要ニ應ジ自ラ射撃ス

五、彈藥ノ現數、兵器ノ缺損及故障等ニ關シ適時小隊長ニ報告スルト共ニ機宜ノ處置ヲ講ジ射撃ヲ繼續ス



六、狀況特ニ地形之ヲ許セバ敵ノ意表ニ出デ或ハ損害ヲ減少スル爲銃(砲)ノ位置ノ小移動ヲ行フヲ利トス但シ機關銃ニ在リテハ小隊長ノ意圖ニ基キテ行ヒ其ノ射擊指揮ニ支障ナカラシムルヲ要ス

## 歩 兵 砲

一、聯隊砲、大隊砲ノ任務ヲ述ベヨ(三四二)

答

一、主要ナル任務ハ敵ノ重火器ヲ撲滅若クハ制壓シ第一線歩兵ノ近距離ニ於ケル戦闘ニ協同スルニ在リ

二、狀況ニ依リ聯隊砲ハ對戰車射擊ニ任ズルコトアリ

三、速射砲ノ任務ヲ問フ(三四二)

答

一、主要ナル任務ハ敵ノ戰車ヲ撲滅スルニ在リ  
二、狀況ニ依リ側防機能特ニ銃眼ニ對スル射撃等ニ任ズルコトアリ

三、歩兵砲ノ任務達成ノ爲重要ナル素因ヲ述ベヨ(三四三)

答

一、適切ナル指揮

二、嚴肅ナル射撃軍紀

三、精熟セル射撃動作

四、敏活ナル行動

四、歩兵砲ノ射撃ノ要訣ヲ問フ

答

射撃ノ要訣ハ好機ニ投ジ不意ニ射撃ヲ開始シ至短時間ニ效果ヲ收ムルニ在リ之ガ爲

一、陣地ヲ秘匿シ

二、射撃準備特ニ射撃諸元ノ決定ヲ適切ニシ

三、射法ノ選定、射彈ノ觀測修正ヲ適切ナラシム

四、歩兵砲ヲシテ緊要ノ時機威力ノ發揚ニ遺憾ナカラシムル爲著意スベキ事項ヲ問フ(三四五)

答

一、戰鬥間ト雖モ兵器ノ點檢、手入ヲ勵行シ常ニ砲及觀測具ノ精度ヲ良好ニ維持スルコト

二、特ニ彈藥ノ節用ヲ圖ルコト

三、彈藥ノ補充ニ留意スルコト

六、歩兵砲々手ノ熟達ヲ要スル事項ヲ述ベヨ(三六九)

答

一、相互ノ協同圓滑ナルコト

- 二、諸分畫ノ裝定、照準及擊發ノ確實ナルコト
- 三、示サレタル照準點ヲ速カニ了解スルコト
- 四、標定點ノ選定適切ナルコト

七、歩兵砲觀測手ノ熟達ヲ要スル事項ヲ問フ(五七〇)

答

- 一、觀測掛下士官ノ指揮ニ從ヒ協同シテ各種ノ狀況ニ應ズル觀測勤務ヲ遂行シ特ニ觀測具ノ取扱ニ精熟シ正確迅速ニ距離及角ヲ測定スルコト

- 二、速カニ目標ヲ發見スルコト
- 三、射彈ノ觀測適確ナルコト
- 八、歩兵砲ノ諸分畫ノ定位ヲ問フ(五七〇)

答

俯仰分畫

零若クハ百

回轉盤分畫

前視零

高低水準器分畫

百(零)

傾斜分畫

略々零

表 尺

略々二千(裝藥一號略々零(高射界射擊ニ在リテハ

略々二千八百)

砲架分畫

零

六、 步兵砲ノ間接照準ニ依ル射撃ニ於テ射向ノ決定法ヲ問フ  
答

通常左ノ方法ニ依ル

一、 標桿法

二、 垂球法

三、 反規法

四、 照準點法

二、間接照準ニ依リ射向ヲ附與セシムル場合ノ號令ヲ問フ(三七七)

答

照準點 標桿(砲隊鏡)(右後方森林ノ右上際)

方向 零(六分畫五十)

二、歩兵砲ノ發射法及各發射法ニ對スル號令ノ一例ヲ舉ゲヨ(三八〇)

答

一、指命射

號令、第一發射

二、連續射

號令 右(左)ヨリ擊テ二發

一門ヲ以テ連續射ヲ爲ス場合ニハ「右(左)ヨリ」ニ代ヘ砲ノ

番號ヲ示ス

三、各個射

號令、各個ニ撃テ三發

三、原點ニ依リ射撃スル場合ノ射撃號令ノ一例ヲ示セ(三八二)

答

一分畫五十右へ

高低四増セ(減ケ)

(裝藥一號)

千二百

第一發射

三、直接照準ニ依リ射撃スル場合ノ號令ノ一例ヲ示セ(三八二)

答

右前堆土ノ右ノ機關銃

(裝藥一號)

五百

第一撃テ二發

二四、補助照準點ニ依リ射撃スル場合ノ號令ノ一例ヲ問フ(三八三)

答

補助照準點 圍壁ノ右上際(右下際)

二十七右へ

俯仰十五増セ(減ケ)

(裝藥二號)

九百

第一發射

二五、掃射ヲ爲ス場合ノ射撃號令ノ一例ヲ示セ(三八七)

答

右(左)へ掃射二回

轉輪二ツ



各個ニ撃テ三發

一六、速射砲々手ノ熟達ヲ要スル事項ヲ述ベヨ(三九九)

答

- 一、相互ノ協同圓滑ナルコト
- 二、目標ヲ速カニ了解スルコト
- 三、移動目標ニ對シ正確迅速ニ發射スルコト
- 四、距離分畫ノ裝定正シキコト
- 五、裝填ノ確實迅速ナルコト
- 六、目標變換ノ速カナルコト
- 一七、速射砲觀測手ノ熟達ヲ要スル事項ヲ述ベヨ(三九九)

答

- 一、觀測具ノ取扱ニ精熟シ正確迅速ニ距離ヲ測定スルコト
- 二、速カニ目標ヲ發見スルコト

三、射弾ノ觀測的確ナルコト

一六、速射砲ノ諸分畫ノ定位ヲ問フ

答

横 尺 . 百

傾斜分畫 略々百

砲架分畫 零

高角分畫 略々三百密位

高低角 零

一六、速射砲ニテ移動目標ニ對シ射撃スル場合ノ射撃號令ノ一例ヲ示セ  
(四〇四)

答

一軒家ノ右 先頭戰車

二ツ右へ

千

撃テ

三、砲床準備ニ方リテ考慮スベキ事項ヲ述ベヨ(四一六)

答

- 一、駐鋤位置ハ掘開容易ニシテ十分ナル抗力ヲ有スルコト
  - 二、大隊砲及速射砲ノ駐鋤位置ハ左右高低ナク且抗力等齊ナルコト
  - 三、兩車輪ノ位置ハ高低ナク且抗力等齊ナルコト
  - 四、勉メテ遮蔽シ且砲口前ノ地形地物ノ爲射撃ヲ妨ゲラレザルコト
  - 五、射撃ノ爲沙塵飛揚セザルコト
  - 六、速射砲ニ在リテハ勉メテ脚ヲ移動スルコトナク射撃シ得ルコト
- 三、聯、大隊砲ノ分隊長ノ戦闘間ニ於ケル責務ヲ述ベヨ(四三二)

答

- 一、小隊長ノ號令ニ注意ス
- 二、砲手ノ操作特ニ分畫ノ裝定及砲ノ射向ヲ監視シ要スレバ點檢シ

以テ正確ナル射撃ヲ行フ

三、常ニ砲ノ機能就中後坐量竝ニ彈藥補充ニ注意シ要スレバ小隊長

ニ報告スルト共ニ機宜ノ處置ヲ講ジ射撃ヲ繼續ス

三、速射砲ノ分隊長ノ戦闘間ニ於ケル責務ヲ述ベヨ(四二二)

答

一、目標ノ選定、射彈ノ觀測修正ヲ適切ナラシム

二、敵情、砲手ノ操作特ニ射撃ノ修正及砲ノ射向ニ注意シ以テ正確

迅速ナル射撃ヲ行フ

三、常ニ砲ノ機能就中後坐量竝ニ彈藥補充ニ注意シ射撃ニ支障ナカ

ラシム

四、狀況特ニ地形之ヲ許セバ敵ノ意表ニ出デ或ハ損害ヲ減少スル爲

砲ノ位置ノ小移動ヲ行フヲ利トス

# 通信隊

一、通信隊ノ主要ナル任務及通信網構成ノ主眼ヲ問フ(五七二)

答

一、主要ナル任務ハ確實迅速ナル連絡ニ依リ聯隊長ノ指揮及各部隊ノ協同ヲ適切ナラシムルニ在リ

二、通信網構成ノ主眼ハ戰機ニ投合シ特ニ緊要ノ方面ト時機トニ於テ完全ヲ期スルニ在リ

三、通信任務達成ノ爲重要ナル素因ヲ問フ(五七三)

答

一、適切ナル指揮

二、嚴肅ナル軍紀

三、必通ノ責任感

四、精熟セル技能

三、分隊長ガ指揮官又ハ小隊長ニ報告シ或ハ關係通信所及關係連絡者

ニ通報スルヲ要スル場合ハ如何ナル場合カ(五九〇)

答

一、通信所ヲ開設セルトキ

二、交信系ヲ完成セルトキ

三、所命ノ送信ヲ完了セルトキ

四、通信所ヲ移動又ハ撤收セントスルトキ

五、通信系ヲ變更又ハ撤收セントスルトキ

六、交換機ニ通信系ヲ加入セルトキ

七、故障等ノ爲通信不能トナリタルトキ

四、通信手ノ習熟ヲ要スベキ事項ヲ問フ(五九二)

答

一、保線及故障ノ排除

二、通信勤務ニ必要ナル暗號、略號ノ使用

三、裝面時、混信中、空電中及長距離ノ通信

四、通信系ノ變更又ハ撤收ニ方リテ分隊長ノ示スベキ事項ヲ問フ

(六〇〇)

答

一、分隊ノ任務

二、通信系變更ノ要領

三、線路ノ撤收方法

四、對所ノ行動等

六、通信所ノ位置ハ如何ナル所ニ選定スルヤ(六〇三)

答

一、連絡スベキ指揮官ニ近キコト

- 二、通信實施ニ適スルコト
- 三、勉メテ遮蔽スルト共ニ指揮官ノ位置ヲ暴露セザルコト
- 七、通信不能ノ場合ニ於ケル分隊長ノ處置ヲ問フ(六〇七)

答

- 一、直チニ障碍ノ原因ヲ探求シテ排除ニ勉ム
- 二、要スレバ副通信ニ依リ連絡ニ任ズ
- 三、分隊長ハ若シ至短時間ニ排除シ難キヲ認ムルトキハ特ニ障碍ノ狀況、復舊ノ見込等ヲ報告、通報シ爾後ノ連絡ニ關シ指示ヲ受ク
- 四、自己通信所以外ノ故障ト判斷シタルトキハ分隊長ハ所要ノ保線兵ニ保線上ノ憑據ヲ與ヘテ派遣シ速カニ故障ヲ排除セシム此ノ際故障ノ程度ニ應ジ要スレバ一部ノ架換ヲ行フ

- 八、無線通信所ヲ開設スルニ方リ分隊長ノ示スベキ事項ヲ問フ(六〇九)

答



一、連絡スベキ指揮官

二、通信系

三、通信諸元

四、通信機ノ位置

五、空中線ノ方向、要スレバ其ノ高サ

六、型式

七、對所ノ狀態

九、視號通信ニ依リ交信系ヲ構成スル場合視號班長ノ示スベキ事項ヲ問フ(六一五)

答

現地ニ就キ左記ヲ示ス

一、狀況

二、連絡スベキ指揮官及其ノ位置

三、呼出符號

四、要スレバ通信開始時刻

五、通信所ノ位置及標示法

六、使用器材等

二〇、線路ノ選定ニ方リテ著意スベキ事項ヲ述ベヨ(六一六)

答

一、特ニ掩蔽シアルコト

二、線路ノ構成及保線ノ容易ナルコト

二、線路錯綜セル地域ニ於テ線路ヲ構成スル場合ニ著意スベキ事項ヲ

問フ(六一八)

答

混信ヲ避ケ且保線及撤收ヲ容易ナラシムル爲適宜他ノ線路ト離隔セシムルト共ニ標識ヲ附ス

三、線路ノ構成ニ方リ撒毒地ニ遭遇シタル場合ノ處置ヲ問フ(六一九)

答  
一、成ルベク之ヲ迂回シ若クハ制毒セル地域ヲ利用スルヲ可トス  
二、狀況之ヲ要スレバ撒毒地域ト雖モ構成ヲ強行シ以テ機ヲ失セザルコト緊要ナリ

三、線路ノ保持ヲ確實ナラシムル爲有線分隊長ハ如何ナル著意ヲ必要トスルヤ(六二二)

答

一、適時保線兵ヲ派遣ス

二、所要ノ地點ニ保線兵ヲ配置ス

三、時間ノ餘裕ヲ得ルニ從ヒ線路ノ施設ヲ堅固ナラシム

四、夜間通信系ノ構成ニ方リ分隊長ノ著意スベキ事項ヲ問フ(六二四)

答

一、準備ヲ周到ニスルコト

二、部下ノ掌握ニ勉ムルコト

三、方向ノ維持ニ注意スルコト

四、夜間確實ニ所命ノ地點ニ到達スル爲連絡スベキ指揮官ニ同行スルカ若クハ之ヨリ出サレタル誘導者ニ依リ前進シ或ハ進路ヲ偵察シ標示ヲ行フ狀況ニ依リ磁石ヲ用ヒ又ハ目標ヲ定メテ直進スルコトアリ而シテ線路ハ多少迂路トナルモ明瞭ナルモノヲ選ブ

五、途中進路ヲ失ヒタルトキハ通信所ヲ開設シ基點ニ連絡ス

六、通信所ノ祕匿、警戒及指揮官トノ連絡ニ注意シ且通信所ノ標示ヲ行ヒ通信所内ヲ整理シ無線及視號ニ在リテハ特ニ火光ノ漏洩及發電機ノ回轉等ヨリ生ズル噪音ノ防止ニ注意ス

七、夜間構成セル通信施設ハ拂曉後速カニ點檢シ所要ノ補修ヲ行フ

作戰要務令第一部

# 作戰要務令

綱領總則  
及第一部

## 目次

綱領	一
第一部	
第一篇 戰鬥序列及軍隊區分	六
第二篇 指揮及連絡	七
通則	七
第一章 命令	一一
第二章 報告及通報	一六
第三章 連絡	二一
第一節 連絡施設	三一
第二節 連絡實施	三六
第四章 文書記述ノ要則	三三

作戰要務令目次

第三篇 情報……………三九

通則……………三九

第一章 搜索……………四一

要則……………四一

第一節 飛行部隊、氣球部隊……………四一

第二節 騎兵……………四七

第三節 機械化部隊……………四八

第四節 其ノ他ノ部隊……………四九

第五節 斥候……………五〇

第二章 諜報……………五四

第四篇 警戒……………五五

通則……………五六

第一章 行軍間ノ警戒……………六〇

要則	.....	六〇
第一節 前衛	.....	六三
第二節 側衛	.....	六六
第三節 後衛	.....	六七
第四節 騎兵及機械化部隊ノ警戒	.....	六八
第二章 駐軍間ノ警戒	.....	六八
要則	.....	六八
第一節 行軍間ノ警戒ト駐軍間ノ警戒トノ相互ノ轉移	.....	七三
第二節 前哨大隊	.....	七三
第三節 前哨中隊	.....	七三
第四節 小哨	.....	七七
第五節 步哨	.....	八三
第六節 對空監視哨	.....	八九



作戰要務令目次

四

第七節	斥候、巡察	九一
第八節	前哨部隊ノ交代	九四
第九節	騎兵及機械化部隊ノ警戒	九五
第十節	飛行場ニ於ケル航空部隊ノ警戒	九七
第五篇	行軍	九九
通則		九九
第一章	行軍ノ部署	一〇三
第二章	行軍ノ實施	一〇六
第三章	交通整理	一一一
第六篇	宿營	一一三
通則		一一三
第二章	勤務員	一一五
第三章	警戒	一二七

第四章	舍營	一三三
第五章	露營	一三七
第六章	村落露營	一三九
第七篇	通信	一四〇
通則		一四〇
第二章	通信網ノ構成	一四一
第三章	通信實施	一四四
第四章	通信ノ秘密保持	一四四
第五章	通信施設ノ掩護及破壞	一四七

—— 目次終 ——

# 綱 領

一、 軍ノ主トスル所ヲ問フ

答

軍ノ主トスル所ハ戦闘ナリ故ニ百事皆戦闘ヲ以テ基準トスルヲ要ス  
二、 戦闘一般ノ目的ヲ問フ

答

戦闘一般ノ目的ハ敵ヲ壓倒殲滅シテ迅速ニ戦捷ヲ獲得スルニ在リ

三、 戦捷ノ要訣ヲ問フ

答

有形無形ノ各種戦闘要素ヲ綜合シテ敵ニ優ル威力ヲ要點ニ集中發揮  
セシムルニ在リ

四、 戦捷ヲ完ウシ得ル要素ヲ問フ

作戰要務令

答

一、訓練ノ精到

二、必勝ノ信念ノ堅確

三、軍紀ノ至嚴ナルコト

四、攻撃精神ノ充溢

答 兵、必勝ノ信念ハ何ニ依ツテ生ル、ヤ

一、主トシテ軍ノ光輝アル歴史

二、周到ナル訓練

三、卓越ナル指揮統御

答 六、軍紀トハ如何

一、軍紀ハ軍隊ノ命脈ナリ

二、軍紀ノ要素ハ服從ニ在リ

七、獨斷ヲ説明セヨ

答

一、獨斷ハ其精神ニ於テハ決シテ服從ト相反スルモノニアラズ

二、常ニ上官ノ意圖ヲ明察シ大局ヲ判斷シテ狀況ノ變化ニ應ジ自ラ其ノ目的ヲ達シ得可キ最良ノ方法ヲ選ビテ機宜ヲ制スルヲ要ス

八、攻撃精神トハ如何

答

一、忠君愛國ノ至誠ヨリ發スル軍人精神ノ精華ニシテ

二、鞏固ナル軍隊志氣ノ表徴ナリ

三、武技之ニ依リテ精ヲ致シ教練之ニ依リテ光ヲ放チ戰鬥之ニ依リ

テ勝ヲ奏ス

九、協同一致ノ趣旨ニ合スル要旨如何

答

- 一、全般ノ情勢ヲ考察シ
- 二、各々其ノ職責ヲ重ンジ
- 三、一意任務ノ遂行ニ努力スルニ在ル

一〇、敵ノ意表ニ出ヅル爲ノ要件如何

答

- 一、旺盛ナル企圖心ト
  - 二、追隨ヲ許サバ、ル創意ト
  - 三、神速ナル機動
- トヲ以テ敵ニ臨ミ
- 1、常ニ主動ノ位置ニ立チ
  - 2、全軍相戒メテ嚴ニ我が軍ノ企圖ヲ秘匿シ
  - 3、困難ナル地形及天候ヲモ克服シ迅風迅雷敵ヲシテ之ニ對應スルノ策無カラシムルニ在リ

二、指揮官トシテ居常修養スベキ要件ヲ述ベヨ

答

指揮官ハ軍隊指揮ノ中樞ニシテ又團結ノ核心ナリ故ニ居常

一、常時熾烈ナル責任觀念及鞏固ナル意志ヲ以テ其ノ職責ヲ遂行ス

ルコト

二、高邁ナル徳性ヲ備ヘ

三、部下ト苦樂ヲ俱ニシ

四、率先躬行軍隊ノ儀表トシテ其ノ尊信ヲ受ケ

五、劍電彈雨ノ間ニ立チ勇猛沈著部下ヲシテ仰ギテ富嶽ノ重キヲ感

ゼシムルヲ要ス

三、指揮官トシテ最モ戒ムベキ事項如何

答

指揮官トシテ最モ戒ムベキ所ハ爲サバルト遲疑スルトニ在リ

是レ此ノ兩者ノ軍隊ヲ危殆ニ陥ラシムルコト其ノ方法ヲ誤ルヨリモ更ニ甚シキモノアレバナリ

## 第一部

### 第一篇 戦闘序列及軍隊區分

二三、戦闘序列トハ如何

答

戦闘序列ハ戰時又ハ事變ニ際シ天皇ノ令スル作戰軍ノ編組ニシテ之ニ依リ統率ノ關係ヲ律スルモノトス

二四、軍隊區分トハ如何

答

軍隊區分ハ作戰上ノ必要ニ基ク軍隊ノ一時的編組ニシテ之ガ決定ニ



方リテハ勉メテ軍隊ノ建制ヲ紊サバルヲ要ス

## 第二篇 指揮及連絡

### 通 則

一五、指揮ノ要訣ヲ述ベヨ

答

一、部下軍隊ヲ確實ニ掌握スルコト

二、明確ナル企圖ノ下ニ適時適切ナル命令ヲ與ヘテ其ノ行動ヲ律スルコト

三、部下指揮官ニ對シ大イニ獨斷活用ノ餘地ヲ與フルコト

一六、指揮官トシテ決心ヲ爲スニ方リ著意スベキ要件ヲ問フ

答

- 一、決心ハ堅確ニシテ常ニ鞏固ナル意志ヲ以テ之ヲ遂行スルコト
- 二、常ニ敵ニ對シ主動ノ地位ニ立チテ動作ノ自由ヲ獲得スルコト
- 三、特ニ敵ノ意表ニ出ヅルコト
- 四、決心ハ情況判斷ニ基キ戰機ヲ明察シ周到ナル思慮ト迅速ナル決斷トヲ以テ之ヲ定ムベキモノニシテ常ニ任務ヲ基礎トシ地形及氣象ノ不利、敵情ノ不明等ニ依リ躊躇スベキモノニアラズ

一七、狀況判斷トハ如何

答

- 一、任務ヲ基礎トシ
  - 二、我が軍ノ状態、敵情、地形、氣象等各種ノ資料ヲ收集較量シ
  - 三、積極的ニ我が任務ヲ達成スベキ方策ヲ定ムベキモノトス
- 一八、命令ニ具備スベキ要件ヲ問フ

答

否ヤヲ考察スルコト

五、命令ニハ理由又ハ臆測ニ係ルコトヲ示スベカラズ

六、種々未然ノ形勢ヲ舉ゲテ一々之ニ對スル處置ヲ定ムルガ如キハ之ヲ避クルヲ要ス

七、下達セル命令ノ外妄リニ指示ヲ與フベカラズ

八、命令ノ受領ヨリ之ガ實行迄ニ狀況ノ變化測リ難キトキ又ハ發令者狀況ヲ豫察スルコト能ハズ受令者ヲシテ現況ニ應ジ適宜處置セシメントスルガ如キトキノ命令ニ在リテハ全般ノ企圖及受令者ノ達成スベキ目的ヲ明示スルノ外細事ニ互リ其ノ行動ヲ拘束セザルヲ要ス然レドモ受令者ノ職責ニ應ジ或ハ狀況ニ依リ行動ノ準據トナルベキ大綱ヲ示スヲ可トスルコトアリ

一九、連絡ヲ完全ナラシムル基礎ヲ述ベヨ

答

- 一、進ンデ連絡ヲ保持セントスル精神ト
- 二、連絡ニ關スル適切ナル部署トニ存スルモノトス
- 三、指揮官ノ位置選定ノ要旨ヲ述ベヨ

答

指揮官ノ位置ハ軍隊ノ指揮ニ重大ナル影響ヲ及スモノニシテ軍隊ノ志氣ヲ左右スルコト大ナリ故ニ

- 一、部下ノ指揮ニ便ナルコト
  - 二、成ルベク連絡容易ナルコト
  - 三、其ノ威徳ヲ軍隊ニ及シ得ルコト
- 等ヲ考察シ選定スルコト緊要ナリ
- 二、司令部及本部ノ位置ニ對シ顧慮スベキ事項ヲ述ベヨ

答

- 一、敵眼ニ對シ遮蔽ノ處置ヲ講ズルコト

- 一、命令ハ發令者ノ意志及受令者ノ任務ヲ明確適切ニ示スコト
- 二、受令者ノ性質ト識量トニ適應セシムルコト
- 三、受令者ノ自ラ處斷シ得ル事項ハ妄リニ之ヲ拘束セザルコト
- 四、命令ガ受令者ニ到達スル迄ノ狀況ノ變化ニ適應スルモノナリヤ
- 五、常ニ直接警戒ヲ行フコト
- 六、敵ノ間諜ニ對スル警戒ヲ嚴ナラシムルコト

## 第一章 命令

### 三、作戰命令トハ如何

答

作戰命令ハ軍隊ノ作戰行動ヲ規定スルモノニシテ各團隊ノ稱號ヲ冠シ(某師團命令、某聯隊命令等)或ハ軍隊區分ニ依リ成立セル部隊等ノ名稱ヲ冠ス(前衛命令、某支隊命令)

三、日々命令トハ如何

答

日々命令ハ軍隊ノ内務、人事、人馬ノ補充、戰場掃除、俘虜ノ取扱、諸勤務等ノ中作戰ニ直接關係ナキ事項ヲ規定スルモノニシテ團隊ノ稱號等ヲ冠ス(某師團日々命令、某支隊日々命令等)

四、作戰命令ニ記述スベキ事項及其ノ記載ノ順序ヲ問フ

答

記述スベキ事項ハ狀況ニ依リ差異アルモ其ノ記載順序概ネ左ノ如シ

一、敵軍及友軍ノ狀況但シ受令者ニ必要ナルモノニ限ル

二、指揮官ノ企圖

三、軍隊區分及各部隊ノ任務

四、飛行、防空、瓦斯防護、氣象、衛生、行李、輜重、交通等ニ關

シ一般部隊ニ必要ナル事項

五、發令者ノ位置要スレバ其ノ行動、連絡ノ方法、報告送達ノ場所等

二、作戰命令ニ於テ軍隊區分ノ記載法ヲ述ベヨ

答

一、軍隊區分ハ之ヲ別紙又ハ命令文ノ上欄ニ記載シ若クハ命令文中ニ記述ス

二、各部隊ハ概ネ歩兵、戰車、騎兵、砲兵、工兵、航空兵、通信部隊、衛生部隊、輜重等ノ順序ニ列記シ指揮官ノ指示ヲ要スルトキハ之ヲ部隊號ノ前ニ掲グルモノトス

三、軍隊區分ト共ニ本隊ノ行軍序列(梯團區分)ヲ規定セントスルトキハ軍隊區分中本隊ノ標題下ニ同行軍序列(同梯團區分)ト附記シテ括弧ヲ加ヘ其ノ序列(區分)ニ從ヒ部隊號ヲ列記ス

三、命令ノ祕匿ヲ保持スル爲ニ注意スベキ事項如何

答

一、重要ナル命令ノ筆記ハ將校自ラ之ニ方リ又其ノ印刷ハ將校ノ監視下ニ於テスルコト

二、誤刷紙及原紙ノ燒却、原稿ノ保管等ヲ確實ニスルコト

三、全般ノ行動ヲ規定セル師團命令ノ如キモノヲ受領セシ時ハ其ノ秘密保持ニ注意スルコト

四、斥候、飛行機搭乗者、最前線ノ部隊等ニ與フル命令等ニシテ敵手ニ入ルノ虞アルモノハ單ニ口達ニ止ムルカ或ハ我が目的、行動等ニ關スル事項ノ筆記ヲ避ケシムルカ若クハ受令者了解スルト同時ニ之ヲ燒却セシムルモノトス

五、我が軍ノ行動、配備等ニ關スル命令其他我が軍ノ企圖ヲ判斷セラル、虞アル事項ハ受令者ヲシテ妄リニ地圖上ニ記載若クハ描畫セシムベカラズ



六、命令ノ下達ニ際シテハ必要以外ノ者ヲ遠ザケ又常ニ敵ノ間諜等

ニ對スル警戒ヲ嚴ナラシムルヲ要ス

三、命令ノ下達法ノ形式ニ依ル種類竝其ノ利害ヲ述ベヨ

答 左ノ如シ

<p>合同命令</p>	<p>狀況之ヲ許ス場合ハ之ニ依ルヲ可トス</p>	<p>利 一、全般ノ狀況ヲ知ラシメ得 二、各部隊ノ協同動作ヲ律スルニ便 害 下達ニ長時間ヲ要ス</p>
<p>各別命令</p>	<p>狀況ニ依ルモノニシテ概ネ狀況急ヲ要スル場合ニ應用セラレ</p>	<p>利害概ネ合同命令ニ反ス</p>
	<p>應用スベキ場合</p>	<p>利害</p>

六、斥候、最前線ノ部隊等ニ與フル命令等ニシテ敵手ニ入ルノ虞アル場合ノ下達上ノ注意ヲ述ベヨ

答

- 一、單ニ口達ニ止ムルカ
- 二、我方目的、行動等ニ關スル事項ノ筆記ヲ避ケシムルカ
- 三、受令者了解スルト同時ニ之ヲ燒却セシム

## 第二章 報告及通報

六、報告及通報ヲ記載上ノ注意ヲ述ベヨ（受信者ノ判斷ヲ便ナラシムル爲）

答

- 一、受信者ノ判斷ニ便ナラシムル爲其ノ出所ヲ明ニスルコト
- 二、特ニ推測ニ係ルモノハ其ノ理由ヲ明示スルヲ要ス

三、敵ニ關スル通報及報告ニ記載スベキ事項ヲ問フ

答

一、敵ニ關スル報告及通報ニハ日時、場所、兵種、員數、動作等

二、飛行機ニ在リテハ機種、機數、高度、飛行方向等

三、部下ヨリノ報告ヲ更ニ上級指揮官ニ報告スル場合ノ記述法如何

答

原報告發送ノ日時、地點及發信者ヲ明カナラシメ若シ原報告ヲ轉送スルトキハ自ラ點檢セシ日時ヲ記入シ署名スルモノトス

三、戦闘要報ノ目的及之ガ提出ノ時機ヲ述ベヨ

答

一、戦闘要報ノ目的

戦闘要報ハ上級指揮官ヲシテ爾後ノ戦闘若クハ戦闘直後ノ指揮ヲ適切ナラシムルニ在リ

二、提出ノ時機

- 1、一部ノ戦闘局ヲ結ビタルトキ
- 2、當日其ノ局ヲ結ブニ至ラザルトキハ日没後速カニ

三、戦闘要報ニ記載スベキ事項如何

答

部隊ノ大小ト狀況トニ應ジ概ネ左記事項中必要ナルモノノミヲ報告スルモノトス但シ既ニ報告セル事項ハ特ニ重要ナルモノノ外重ネテ報告スルニ及バザルモノトス

一、戦闘經過ノ概要、現時ニ於ケル彼我ノ態勢、敵情判斷及之ニ對スル自己ノ企圖(爲シ得レバ之等ノ要綱ヲ添附ス)

二、敵ノ兵力、團隊號、特異ナル裝備及戰備

三、彼我損害ノ概數

四、殘餘ノ彈藥、燃料其他主要ナル資材要スレバ之等ノ消費量ノ概

數等

四、戰鬥詳報ノ目的如何

答

一、高級指揮官ヲシテ爾後ノ作戰ヲ適切ニ指導スル爲必要ナル資料ヲ收領セシムルコト

二、將來ニ於ケル戰鬥ノ參考ト爲サンガ爲廣ク實戰ニ於ケル經驗ヲ輯録スルニ在ル

故ニ真相ヲ具體的ニ記述シ且提出迅速ナルニ從ヒ其ノ價值愈々大ナルモノトス

五、戰鬥詳報ニ記載上ノ形式如何

答

一、通常時刻ヲ追ヒテ必要ノ事項ヲ列記ス

二、勉メテ其ノ由ツテ來ル所ヲ明カニスルコト

作戰要務令

三、戰鬥地域廣大ナルモノニ在リテハ必要ニ應ジ各地區毎ニ區分記載スルコト

四、各時期ニ於ケル彼我ノ位置ヲ明ニセル要圖爲シ得レバ寫眞、寫景圖ヲ添附スルモノトス

吳、戰鬥詳報ニ記載スベキ事項如何

答

記載スベキ事項ハ兵種、部隊ノ大小等ニ依リ異ナルモ大部隊ヨリ提出スベキモノニ包含セシムベキ事項ヲ例示スレバ次ノ如シ

一、戰鬥前ニ於ケル彼我形勢ノ概要

二、戰鬥ニ影響ヲ及シタル氣象(日出沒時刻夜間明暗ノ度等ヲ含ム)地形及住民地ノ狀態

三、彼我ノ兵力、交戦セシ敵ノ團隊號、將帥ノ氏名、編制、裝備、素質、戦法要スレバ敵ノ瓦斯ノ種類及用法竝ニ我が防護資材ノ效

果

- 四、各時期ニ於ケル戦闘經過（攻撃部署若クハ陣地占領其ノ主ナル理由及主要ナル命令ヲ附記ス）關係部隊ノ動作及連絡施設ノ狀態
- 五、戦闘後ニ於ケル彼我形勢ノ概要
- 六、齟齬、過失其他將來ノ參考トナルベキ事項

### 第三章 連絡

#### 第一節 連絡施設

三七、連絡規定ニ包含セシムベキ事項如何

答

左記事項中必要ノ件ヲ包含セシムルモノトス

- 一、連絡擔任區分

作戰要務令

二、連絡實施上必要ナル統制事項即チ電報發信權ノ附與又ハ制限、取扱電報ノ制限、通話權ノ附與、通話時間ノ制限、周波數ノ規正及配當、呼出符號ノ配當通信特ニ無線通信ノ制限若クハ禁止

三、暗號其他通信祕匿ニ關スル事項

四、略號、信號、記號、標旗、標識等ニ關シ特ニ統制スベキ事項

五、通信施設ノ掩護及在來連絡施設ノ利用ニ關スル事項

六、空地連絡ニ關スル事項

七、警報(非常警報、瓦斯警報、飛行機警報ニ區分ス)ニ關スル事項

八、時報及氣象報ニ關スル事項

九、其他永續的ニ規定スベキ事項等

答 三、連絡施設ノ實施上注意スベキ緊要ナル事項ヲ略述セヨ

答

一、連絡施設ハ指揮官ノ企圖ニ基キ狀況特ニ軍隊ノ配置及爾後ニ於



ケル作戰ノ推移ヲ考慮シ緊要ナル方面及時期ニ於テ完全ヲ期シ得ル如クシ其他ニ在リテハ最小限度ニ止ムルモノトス

二、緊要ナル連絡施設ニ在リテハ常ニ副手段ヲ準備シ連絡ノ中絶ヲ豫防スルヲ要ス

三、連絡施設ハ之ヲ統一シテ整然タル系統ヲ確立シ巧ニ之ヲ運用シテ其ノ最大能力ヲ發揮セシムルコト緊要ナリ

四、連絡ノ施設ニ方リテハ成ルベク人員器材ノ節約ヲ圖リ且戰況ノ推移ニ應ズル爲常ニ若干ノ豫備ヲ控置シ又不要ニ歸シタル施設ハ適時之ヲ撤收スルコト必要ナリ

三、連絡將校ノ任務及服務上ノ注意ヲ述ベヨ

答 任務、各司令部(本部)相互間ニ於ケル連絡ヲ圓滑適切ナラシム服務上ノ注意左ノ如シ

連絡將校ハ絶エズ所屬部隊ノ現況、爾後ノ行動等ヲ知悉シテ必要ニ

應ジ先方部隊ノ要求、爾後ノ企圖、該方面ニ於ケル必要ナル狀況等ヲ適時報告スルモノトス

四、傳令ノ速度ヲ問フ

答

傳令ノ速度ハ地形、距離、氣象、季節、明暗ノ度等ニ依リ異ナルモ晝間ニ於ケル標準左ノ如シ

乘馬傳令

並 一時間約八籽

約三分ノ一ノ步度即チ常歩二、速歩一ノ割合

急 一時間約十籽

約三分ノ二、步度即チ常歩一、速歩二ノ割合

至急 馬力ノ堪フルニ應ジ成ルベク迅速ナル速度

徒歩傳令

並 一時間約五籽

概木  
徒歩

急 一時間約六軒

速歩ト駈  
歩トノ混用

至急 體力ノ堪フルニ應ジ成ルベク迅速ナル速度

自轉車及自動車ノ速度ハ適宜之ヲ定ムルカ若クハ到著時刻ヲ以テ規  
正スルモノトス

四、情報所ノ位置選定ノ要旨竝ニ同所ニ設備スベキ事項ヲ問フ

答

一、情報所ヲ設クベキ位置

1、交通路ノ要點

2、成ルベク空地連絡ニ便ナル場所ナルコト

二、情報所ニ設備スベキ事項

1、常ニ掩護ノ處置ヲ講ズ

2、所屬司令部トノ間ニハ連絡施設ヲ完備スルコト

3、適時其ノ位置ヲ各部隊ニ通報スルコト

作戰要務令

二五

4、所要ノ標示ヲ行フコト

四、情報所ニ派遣セラレタル將校ノ服務法ヲ述ベヨ

答

到著セル情報ヲ點檢シ其ノ要度及緩急ヲ較量シテ轉送ノ順序及方法ヲ決定スルモノトス

## 第二節 連絡實施

四、命令、報告、通報ノ傳達ノ一般法則ヲ述ベヨ

答

一、命令、報告、通報ノ傳達ハ指揮ノ系統ヲ逐ヒテ之ヲ行フモノトス

二、事急ナル場合ニ於テハ此ノ順序ニ依ルコトナク直接所要ノ部隊

ニ傳達スルヲ通常トス、此際省略セル中間部隊ニハ速カニ別報シ

同時ニ上級(下級)ノ部隊ニハ既ニ傳達セシコトヲ知ラシムルモノトス

四、指揮ノ系統ヲ有セザル部隊間ニ於ケル通報ノ傳達法ヲ説明セヨ  
答

一、協同動作上直接關係ヲ有スル部隊ニ向ヒ相互ニ之ヲ實施スルヲ通常トス

二、危険ノ迫レル部隊ニ對シテハ連絡系統ノ如何ニ拘ラズ速ニ通報スルモノトス

四、隣接部隊間ニ於ケル連絡法ヲ述ベヨ

答

一、通常右ヨリ左ニ行フモノトス

二、狀況ニ依リ上級指揮官之ヲ指示スルコトアリ

三、若シ兩者間ニ連絡施設ノ暇ナキトキハ直上ノ司令部又ハ本部ヲ

經由シテ連絡スルヲ通常トス

哭、電話通信ニ方リテ注意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、勉メテ責任者相互直接ニ通話スルヲ要ス

二、電話通信ノ爲要スレバ通話者ヲ制限シテ通信ノ濫用ヲ戒ムルコト

三、祕密事項ヲ通話スル場合ニ於テハ主任者以外ノ者ヲ遠ザクル等其ノ漏洩ヲ豫防スルノ注意ヲ必要トス

四、電話ヲ以テ命令、通報、報告ヲ傳達スル場合受話者ノ處置ヲ述ベヨ

答

一、受話者ハ必ズ之ヲ復唱ス

二、筆記電話ニ在リテハ一句毎ニ復唱シツ、之ヲ筆記シ後更ニ其ノ

全文ヲ復唱ス

三、傳達者ノ氏名、受信日時ヲ附記ス

四、重要ナル命令、通報、報告ヲ傳達スル場合ノ著意ヲ述ベヨ

答

一、數使ヲシテ異ナル經路ヲ取ラシム

二、所要ノ人員ヲ同行セシム

三、爲シ得レバ適任ノ將校ヲシテ之ヲ傳達セシム

四、傳令ニ示スベキ事項ヲ問フ

答

一、受信者及其ノ所在地

二、經路

三、速度若クハ步度要スレバ到著時刻

四、傳達後ノ處置

五、其他必要ノ注意

右ノ外敵ニ關シ注意スベキ事項ヲ指示シ經路ノ要圖若クハ之ヲ記入シタル地圖ヲ與へ或ハ磁針ヲ携行セシムルヲ可トスルコトアリ

答 五、發信者ガ傳令ニ文書ノ内容ヲ知ラシメ置クヲ可トスル場合ヲ問フ

途中敵ニ關スル顧慮ヨリ文書ノ破棄、燒却ヲ要スルノ慮アルトキ特ニ然リ

答 五、傳令途中上官ニ遭ヒタル時ノ動作ヲ問フ

傳令ハ途中上官ニ遇フトキハ「傳令」ト呼ビ其ノ步度(速度)ヲ變ズルノ要ナシ

答 三、傳令ガ途中ニ於テ事故ヲ生ジタル時ノ處置ヲ述ベヨ



傳令途中ニ於テ事故ヲ生ジタルトキハ速ニ最寄部隊ニ交渉スルヲ要ス此ノ際各部隊ハ傳令ニ對シ爲シ得ル限り援助ヲ與フルヲ要ス

三、傳令ノ行動上注意スベキ件ヲ述ベヨ

答

一、傳令ニハ通過スル沿路ヲ良ク視察シ時々後方ニ面シテ地形ヲ記憶シ歸路ヲ誤ラザルノ注意ヲ必要トス

二、傳令ハ敵ノ視目特ニ飛行機ニ注意シ自己ノ行動ニ依リ司令部、本部等ノ位置ヲ偵知セラレザルコトニ注意スルヲ要ス然レドモ之ガ爲任務遂行ノ遲延ヲ許サズ

四、口頭ヲ以テ命令、報告、通報ノ傳達ヲ爲ス場合傳令ノ注意スベキ事項如何

答

傳令ハ出發前及歸著後其ノ事項ノ全部若クハ要旨ヲ復唱スルモノト

ス

## 第四章 文書記述ノ要則

五、文書記述上一般ニ必要ナル事項ヲ述ベヨ

答

- 一、爲シ得ル限り簡明平易ナルコト特ニ電文ニ於テ然リ
  - 二、長キモノハ適宜條ヲ分チ數字等ヲ附シテ列記ス
  - 三、一事件ニ關係スルモノハ一條中ニ記載スルヲ可トス
  - 四、字體ヲ明瞭ニシ光明不十分ナル場合ニ於テモ通讀シ得ベキコト
  - 五、視誤リ易キ文字ハ特ニ明瞭ニ記載スルコト
- 六、通信紙ヲ使用セザル場合ニ於ケル命令ノ記述要領ヲ問フ

答

、命令、號

、、、、命令  
發令地時

一、、、、

二、、、、

三、右、左、前、後、此方、彼方等ノ語ハ如何ナル場合ニ使用スルヤ

答

明瞭ニシテ疑ナキ場合ニ於テノミ之ヲ使用スルモノトス

四、右側、左側、右翼、左翼、右側衛、左側衛、右縱隊、左縱隊等ハ

何ヲ基準トシテ稱ヘルヤ

答

敵ニ對スル方向ヲ云フ

五、行軍縱隊ノ前頭、後尾ナル語ハ何ヲ基準トシテ稱ヘルヤ

答

行進方向ヲ基準トシテ稱フ

答、河川ノ右岸、左岸ハ何ヲ基準トシテ稱ヘルヤ

答

下流ニ面シテ之ヲ稱ヘル

答、一地區或ハ軍隊ノ位置ヲ單ニ左右ノ方向ニ逐ヒ示スニハ何レヨリ  
ナスヤ

答

一、我方軍ニ在リテハ右翼ヨリ

二、敵軍ニ在リテハ左翼ヨリ始ム

三、著明ナル地點若クハ地物ヲ基準トシテ示スヲ可トスルコトアリ

答、一地區又ハ軍隊ノ位置ヲ縱ノ方向ニ示ス方法ヲ問フ

答

一、我方方ヨリ逐次敵方ニ及ブヲ通常トス

二、著明ナル地點若クハ地物ヲ基準トシテ示スヲ可トスルコトアリ

三、座標ニ依ル地點ノ示シ方ヲ述ベ  
答

一、直角座標ニ依ル法

地圖ノ方眼番號ノ一位數タル千米ヲ單位トシテ横座標、縦座標ノ順序ニ示ス

例ヘバ小梯尺ノ地圖ヲ使用シ概略ノ位置ヲ示ス場合ニ於テハ横座標二萬三千四百米、縦座標五萬六千米ハ「 $X=23.4$ — $Y=56.0$ 」又ハ「 $X23.4$ ,  $Y56.0$ 」ト記述シ大梯尺ノ地圖ヲ使用シ精密ニ位置ヲ示ス場合ニ於テハ横座標三千四百五十六米六〇、縦座標六千七十米ハ「 $X=3.4565$ ,  $Y=6.0700$ 」又ハ「 $X3.4565$ ,  $Y6.0700$ 」ト記述ス

二、極座標ニ依ル方法

極座標ニ依ルモノハ基準點方位角距離ノ順序ニ示ス例ヘバ三角標

高八千三米ノ高地基準、方位角千二百密位、距離六百米ハ「△八

三基準 1200<sup>3リ</sup> → 600 m 「或ハ「△83基準 1200<sup>3リ</sup> → 600 m」ト記述ス

姿、日ヲ示ス法ヲ問フ

答

日ヲ示スニハ何月何日若クハ明何日、昨何日ト記述ス

姿、時刻ノ示シ方及其ノ略記法ヲ問フ

答

時刻ヲ示スニハ二十四時間制ニ依ル而シテ之ヲ略記セントスルトキハ例ヘバ八時三十分ヲ〇八三〇又ハ0830、十二時ヨリ十五時ニ互ル間ヲ一ニ〇〇—一五〇〇又ハ 1200—1500 等ト爲スコトヲ得

突、夜ト稱スルハ如何ナル時刻ナリヤ

答

當日薄暮ヨリ翌日拂曉迄ヲ稱ス

六七、地名ノ記述法ヲ述ベヨ

答

一、地名ハ明瞭ニ記シ且ツ地圖ト同文字ヲ用ヒ要スレバ使用地圖ヲ明示ス

二、一地方ニ於テ他ニ同一ノ地名アルトキ若クハ地名著名ナラザルトキハ例ヘバ北部何村或ハ何村(何村東北何軒)等ト記述シテ之ヲ明瞭ナラシム

三、字或ハ俗稱ニシテ地圖ニ記載ナキモ之ヲ用フレバ其ノ地點明瞭ナルトキ又ハ地名實稱ト異ル場合ニ於テモ必ず先ヅ地圖ニ記載シアルモノヲ記述シ其ノ下ニ括弧ヲ附シテ字或ハ俗稱又ハ實稱何々ト記シ尙讀難キ地名ニハ振假名ヲ附スルヲ可トス

四、外國ノ地名ニシテ漢字ヲ用フルモノニ在リテハ漢字ヲ以テ記載

シ其ノ稱呼ハ我國慣用ノ發音ニ依リ其他ノモノニ在リテハ片假名ヲ以テ記載シ「」ヲ附スルヲ通常トシ必要ニ應ジ原語ヲ併記ス

六、道路及鐵道ノ記述法ヲ問フ

答

道路及鐵道ハ疑ナキモノノ外ハ著明ナル二箇以上ノ地名ヲ以テ例ヘバ何村—何村道ト記述ス

七、地域ノ示シ方ヲ問フ

答

地域ハ地名、座標等ニ依リ通常時計ノ針ノ方向ニ其ノ外縁ヲ示ス

七、某地點又ハ道路等ニ依リ地區ヲ指示スルニ際シ之ヲ包含スルヤ否ヤヲ明示スル必要アルトキノ示シ方ヲ問フ

答

右ノ場合ハ地名又ハ道路等ノ名稱ノ下ニ括弧ヲ附シテ(含ム)若クハ



(含マズ)ト記述スルカ或ハ某地及其ノ附近若クハ某道路及其ノ以南等ト記述シテ之ヲ明瞭ナラシム

答  
二、命令、報告、通報中地形ニ關スル記述ニ就キ注意スベキ件如何

一、地形ニ關スル記述ニ方リテハ地圖ニ依リテ其ノ名稱ヲ指示ス然レドモ地圖ヲ參照スルニアラザレバ了解シ得ザル事項ハ受信者同一ノ地圖ヲ携帶スルコト確實ナル場合ニ於テシ且ツ使用地圖ノ種類、梯尺、製版又ハ測圖年月日等ヲ明記スルヲ要ス

二、標高點ヲ示スニハ常ニ補足ノ語ヲ用ヒ例ヘバ何村西方何軒ニ在ル三角標高何々ト記述シ以テ過誤ヲ豫防ス

### 第三篇 情報

#### 通則

三、情報勤務ノ目的ヲ述ベヨ

答

情報勤務ノ目的ハ敵情、地形、氣象等ニ關スル諸情報ヲ收集審査シテ指揮官ノ決心及指揮ニ必要ナル資料ヲ得ルニ在リ

三、情報勤務規定ニ包含セシムベキ事項ヲ列舉セヨ

答

一、情報ノ報告、通報(情報會報ヲ含ム)ニ關スル事項

二、戰車、砲兵、工兵、飛行機、瓦斯、氣象等ニ關スル特種ノ情報ノ統制ニ關スル事項

三、目標又ハ地點、地域等ノ符(番)號ノ配當及命名法其他所要ノ符號等ニ關スル事項

四、作戰用地圖及空中寫真ニ關スル事項

五、俘虜ノ取扱ニ關スル事項

六、諜報勤務其他ニ關シ永續的ニ規定スベキ事項等

## 第一章 搜 索

### 要 則

四、搜索部署ノ決定上顧慮スベキ件ヲ述ベヨ

答

搜索部署ノ決定ニ方リテハ搜索ノ目的、時期及範圍特ニ搜索ノ重點ヲ定メ各種搜索機關ノ特性ヲ考慮シ之ニ適切ナル任務ヲ配當シテ互ニ長短相補ヒ且ツ連繫ヲ密ナラシムルヲ要ス

五、遠距離搜索ノ目的及之方爲如何ナルモノヲ使用スルヤ

答

#### 一、目的

主トシテ高級指揮官其ノ作戰指導ノ爲必要ナル遠距離ノ目標ニ對シ行フ

二、通常之ニ任ズルモノ左ノ如シ

飛行機

時トシテ騎兵、機械化部隊

矣、搜索目標選定ノ要旨ヲ述ベヨ

答

搜索目標ハ狀況ニ基キ作戰ノ推移ヲ洞察シテ選定スベキモ敵ノ輸送及集中狀態、兵團ノ行動、飛行場其他重要ナル後方施設、必要ナル地形等ハ價值アル搜索目標トス

七、近距離搜索ノ目的ヲ述ベヨ

答

近距離搜索ハ主トシテ各級指揮官戰術上ノ部署及戰鬪指導ニ必要ナ

ル資料ヲ收集スル爲實施スルモノナリ

六、近距離搜索ニ於テ實施スベキ事項ヲ列舉セヨ

答

一、敵ノ兵種、兵力、位置及行動

二、敵歩兵ノ到著地點竝ニ後續部隊、機甲部隊、瓦斯部隊等ノ有無及状態

三、敵ノ配備、陣地特ニ其ノ翼ノ状態及團隊ノ接續部

四、直接戦闘ニ關係アル敵側背ノ狀況

五、戦闘指導ニ關係アル地形、撒毒地域等

六、搜索ニ任ズル者ハ如何ナル場合ニ報告スベキカ

答

搜索ニ任ズル者一事件ヲ觀察シタルトキ直ニ之ヲ報告スベキヤ或ハ爾後ノ搜索ノ結果ヲ待チテ報告スベキヤ等報告ノ時機及内容等ハ良

ク指揮官ノ意圖ニ投合セシムルヲ要ス然レドモ次ノ如キ場合ニ於テハ速ニ報告スルヲ要ス

一、初メテ敵ヲ發見シタルトキ

二、有力ナル部隊特ニ歩兵若クハ機甲部隊ト遭遇シタルトキ

三、初メテ敵ノ瓦斯使用ニ會シ若クハ新奇ナル瓦斯ヲ發見シタルト

キ

四、既知ノ狀況ト相違セントキ

五、狀況ノ激變ヲ認メタルトキ

六、某目的又ハ一任務ヲ達成シタルトキ

又、某地方ニ於テ未ダ敵兵ヲ發見セザルコトヲ知ルモ亦指揮官ノ爲往々緊要ナルコトアリ又爾後ノ搜索ニ依リ既往ノ情報ヲ確實ニシ或ハ一定時間中ニ於ケル狀況變化ノ有無ヲ知ル等ハ指揮官ノ爲大ナル價値アルモノトス

△、搜索ニ任スル者命令ナキ場合ニ於テモ必ズ搜索シ報告スベキ事項ヲ述ベヨ

答

- 一、地形、交通、通信、之等ニ對シ氣象ノ及ボス影響
- 二、地方物資
- 三、利用スベキ材料ノ狀況
- 四、住民ノ意向及動靜等ニ關シ緊要ナル事項
- 五、特ニ近距離搜索ニ在リテハ豫想戰場附近ニ於ケル地形ノ特性ニ著眼スルコト緊要ナリ

### 第一節 飛行部隊、氣球部隊

△、空中搜索實施上ノ主眼ヲ述ベヨ

答

- 一、勉メテ敵ノ不意ニ乘ズルコト
  - 二、神速ニ行フコト
  - 三、爲シ得レバ我方戦闘機活動ノ時期或ハ敵戦闘機活動ノ間隙等ヲ利用スルヲ有利トス
- 八三、飛行機ヲ以テスル搜索ノ方法及其ノ利害ヲ述ベヨ

答

方 法	利	害
視 察	廣範圍ニ互ル搜索ニ便	概ネ空中寫眞ノ利益ニ反 ス
空中寫眞	<p>一、詳細精確ナル情報ヲ得</p> <p>二、之ヲ地圖ニ代用シ或ハ之ニ依リ地圖ヲ作製シ得</p>	<p>廣汎ナル地域ニ互リ寫眞撮影ヲ實施スルハ通常困難</p>



全、空中寫眞撮影ノ方法及各々其ノ特長ヲ述ベヨ

方 法	特 長
垂直寫眞	地圖的價値ヲ有ス
斜寫眞	目標及地形特ニ其ノ高低起伏ノ觀察ニ便ナリ

## 第二節 騎 兵

八、大ナル騎兵部隊ハ搜索ノ爲如何ナル機關ヲ使用スルヤ

答、大ナル騎兵部隊ハ搜索ノ爲配屬セラレタル直協飛行隊ヲ使用スルノ外搜索隊又ハ將校斥候ヲ派遣シ或ハ之ヲ併用ス

八、騎兵ノ搜索要領ヲ述ベヨ

答

騎兵ハ輕快ナル機動性ヲ發揮シ逐次搜索ノ據點ヲ占領シ所要ノ斥候ヲ推進シテ敵情、地形ヲ搜索スルモノトス而シテ敵ト近接スルニ至レバ所要ニ應ジ好機ヲ捉ヘテ敵ノ警戒線ニ楔入シ其ノ罅隙ニ乘ジ斥候ヲ派遣シ搜索ヲ敢行スルヲ要ス

### 第三節 機械化部隊

六、機械化部隊ノ搜索實施上著意スベキ要件ヲ述ベヨ

答

一、機械化部隊ノ搜索ニ方リテハ特ニ其ノ特性ヲ利用シ迅速ニ目的ヲ達成スル如ク行動スルコト緊要ナリ然レドモ搜索ノ爲過早ニ其ノ戦力ヲ消耗スルガ如キコトナキニ注意スルヲ要ス

二、機械化部隊ハ搜索ニ方リ飛行機ノ使用若クハ之トノ協同ヲ適切ナラシムルコト特ニ緊要ナリ

#### 第四節 其ノ他ノ部隊

八七、搜索ノ爲攻撃ヲ行フ場合及之ガ實施ニ際シ注意スベキ事項ヲ述ク

答

ヨ

一、搜索ノ爲攻撃ヲ行フ場合

敵ニ近接セル場合ニ於テ各種ノ手段ヲ以テスルモ尙所望ノ敵情ヲ明ニスルヲ得ザルトキ

二、實施ニ際シ注意スベキ事項

一、攻撃ノ機會ヲ利用シ他ノ各種搜索機關ヲ巧ニ活動セシムルコ

ト

2、攻撃ニ用フル兵力大ナルニ從ヒ敵トノ離脱益々困難トナルモノナルニ注意スルヲ要ス

### 第五節 斥 候

八、斥候勤務ニ當ル者ニ備フベキ性質ヲ述ベヨ

答

斥候勤務ニ當ル者ハ剛膽、慧敏、熱心、沈著ニシテ責任觀念旺盛ナラザルベカラズ

九、夜間斥候ヲ派遣スルニ方リ著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、勉メテ任務ヲ單一ニスルコト

二、爲シ得レバ基準線ノ標示、目標燈ノ設置等ニ依リ方向維持ニ便ナラシム

三、常ニ音響防止ノ處置ヲ講ゼシムルコト

四、斥候ノ搜索要領ヲ述ベヨ

答

一、斥候ハ先ヅ一般ノ狀況ト自己ノ任務トヲ了解シ之ニ適應スル如ク搜索ノ順序及方法ヲ定ムルコト必要ナリ

二、斥候ノ主要ナル搜索手段ハ視察トス然レドモ敵ノ斥候若クハ小部隊ニ對シテハ任務及狀況ノ許ス限り攻勢的ニ動作スルヲ要ス

三、斥候ハ展望點ヨリ展望點ニ向ヒ躍進スルヲ通常トス

四、豫メ適當ノ地點ニ潜伏シテ敵情ヲ搜索スルヲ利トスルコトアリ

答

一、適當ナル潜伏所ヲ索メ敵ニ發見セラレザルコト

二、敵情搜索ヲ中絶セザルコト

三、敵意ヲ有スル地方ニ於テハ大ナル住民地ヲ再ビ通過セス村落及

圍牆内ニハ長ク位置セザルヲ要ス

四、夜間ニ在リテハ位置ノ變換ニ依リ安全ヲ期シ得ルコトアリ

九三、斥候相互及後方トノ連絡ノ爲ニハ如何ナル手段ヲ講ズルヤ

答

一、各種通信器材ヲ利用ス

二、豫メ簡單ナル記號ヲ定ム

三、夜間ノ識別ヲ容易ナラシムル爲合言葉ヲ定ムルヲ可トス

九四、斥候ガ撒毒地域ニ遭遇シタルトキノ處置ヲ述ベヨ

答

一、斥候若シ撒毒地域ニ遭遇セバ速ニ之ヲ報告スルト共ニ任務ニ支

障ナキ限り最寄部隊ニ通報ス

二、所要ノ標示ヲナシタル後本來ノ任務ニ従事ス

四、瓦斯斥候ノ搜索スベキ事項ヲ問フ

答

- 一、撒毒地域
  - 二、瓦斯ノ種類及效力
  - 三、撒布状態
  - 四、安全通路
  - 五、制毒ニ便ナル地域
  - 六、制毒ノ方法及所要材料
  - 七、要スレバ通過ノ要領
  - 八、迂回路ノ有無及價值
  - 九、爲シ得レバ撒毒地域ニ指向セラルベキ敵ノ火器ノ位置及種類
- 搜索後所要ノ標示ヲナス

## 第二章 諜報

空、斥候、部隊トシテ諜報ノ收集上著意スベキ事項ヲ問フ

答

住民ノ言ヲ聞キ又新聞紙、信書、電信及郵便局、通信所、官公署、旅舎等ニ在ル文書ヲ押收シ其他各種ノ徵候等ヲ判斷スルトキハ重要事項ヲ探知シ得ルヲ以テ斯克ノ如キ資料ノ收集ニ勉ムルモノトス  
文書ハ時トシテ視エ難キ方法等ニ依リ記載セラレアルヲ以テ之ガ調査ニハ特別ノ注意ヲ必要トス

空、俘虜ヲ得タル時ノ處置ヲ述ベヨ

答

俘虜ヲ獲タルトキハ直ニ其ノ携帶書類ヲ押收シ要スレバ緊要事項ヲ訊問シ其ノ結果ト共ニ速ニ上級指揮官ニ送附スルヲ要ス



此ノ際俘虜ヲ獲タル地點及日時ヲ明カナラシムルコト必要ナリ

九七、俘虜ニ對シ訊問スベキ主要ナル事項ヲ述ベヨ

答

一、所屬部隊及其ノ任務、位置、編制、裝備、新ニ支給セラレタル

資材

二、最近受ケタル命令

三、其ノ部隊ニ連繫スル他ノ部隊

四、高級指揮官ノ氏名及所在

五、前夜ノ宿營

六、戰鬥及行軍ノ狀態

七、特ニ實施シアル訓練

八、給養ノ適否

九、志氣ノ振比

一〇、團結ノ良否

一一、行動地域ノ地形等

答、**九**、諜報上敵情判斷ノ憑據ヲ得ル爲ニ著意スベキ事項如何

一、住民ノ意向、態度

二、敵兵宿營又ハ休憩ノ跡

三、交通、通信機關設置ノ方向及其ノ破壞ノ方法等

#### 第四篇 警 戒

#### 通 則

答、**九**、警戒ノ目的ヲ問フ

- 一、敵及敵意ヲ有スル住民等ニ對シ其ノ奇襲ヲ豫防スルト共ニ
- 二、我が狀況ヲ掩蔽シ

以テ軍隊ノ安全ト行動ノ自由トヲ圖ルニ在リ

- 二〇〇、警戒ヲ完カラシムル爲各人各個ニ注意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

警戒ヲ完カラシメンガ爲ニハ各人各個ノ警戒心ノ緊張ニ待ツモノ多シ故ニ絶エズ細心ノ注意ヲ拂ヒ又間諜及住民ニ對シテモ不斷ノ警戒ヲ加ヘ以テ些細ノ不注意ニ依リ全般ノ不利ヲ來スガ如キコトナキヲ要ス

- 二〇一、對空班ノ服務要領ヲ問フ

答

- 一、對空班ハ通常所屬指揮官ノ近傍ニ位置ス
- 二、駐止間ニ在リテハ對空監視哨ヲ設ケ行進間ニ在リテハ適宜監視

者ヲ指定シ要スレバ斥候ヲ設ケ絶エズ上空ヲ監察セシムルト共ニ所屬指揮官對空射撃ニ任ズル部隊及友軍飛行機トノ迅速ナル連絡ニ關シ遺憾ナキヲ要ス

101、 單一飛行機ニ對シ射撃效果ヲ期待スル爲必要ナル火力ノ標準ヲ問フ

答

一、 歩兵ノミヲ以テセバ一小隊以上  
二、 機關銃ノミヲ以テセバ四銃以上  
102、 敵戰車ニ對スル自衛手段トシテ肉薄攻撃ヲナス爲ニハ如何ナルモノヲ準備ナスヤ

答

一、 携帶地雷

二、 爆藥

三、火焰發射器等

二四、飛行機警報又ハ瓦斯警報ヲ發スルノ責任ヲ有スル者ヲ問フ

答

一、大隊長若クハ之ニ準ズル部隊長(輜重兵ニ在リテハ中隊長)以上  
二、其他分離シ行動シアル部隊ノ長

三、特ニ指定セラレタル者

四、若シ猶豫スベカラズト認メタルトキハ小隊長以上ハ自ラ其ノ責  
ニ任ジ之ヲ發スルモノトス

二五、瓦斯警報ヲ聞キタル場合ノ處置ヲ問フ

答

瓦斯警報ヲ聞クカ若クハ瓦斯ヲ被ラントスルトキハ直チニ比隣相傳  
ヘ各自迅速ニ裝面(瓦斯雨下ニ對シテハ先ヅ防毒覆ヲ裝著ス)スベシ  
二六、防毒面及防毒覆ノ脫除ハ誰ノ命令ニ依リ實施スルヤ

答

通常小隊長以上ノ命令ニ依ルモノトス

## 第一章 行軍間ノ警戒

### 要 則

二〇七、 行軍間ノ警戒ハ何ニ依リテ行ハル、ヤ  
答

主トシテ前衛、側衛及後衛ヲ以テ之ヲ行フモノトス

二〇八、 行軍間ニ於ケル警戒部隊ノ行動ハ何基準トシテ之ヲ律セルヤ  
答

常ニ大ナル部隊ノ進退ニ從ヒテ之ヲ律ス

二〇九、 行軍間ニ於ケル各部隊間ノ連絡ハ何レヨリ取ルヤ

答

- 一、各部隊間ノ連絡ハ其ノ前方ニ行進スル部隊（尖兵及側衛ニ在リテハ其ノ出サレタル部隊）ニ向ヒ之ヲ行フモノトス
- 二、然レドモ連絡ノ保持困難ナル場合ニ於テハ各部隊ハ手段ヲ盡クシ相互ニ之ガ確保ニ勉ムルモノトス

## 第一節 前衛

二〇、 前進行ニ於ケル前衛ノ行動ヲ問フ

答

- 一、進路上ノ障碍ヲ排除ス之ガ爲敵小部隊ノ如キハ之ヲ撃破シテ前進ス
- 二、敵ト近接スルニ至レバ搜索ヲ周密ニシ且ツ本隊戦闘ノ初動ヲ有利ナラシム

三、追撃ニ方リテハ速カニ敵ニ追及シ其ノ主力ヲシテ交戦スルノ止

ムナキニ至ラシム

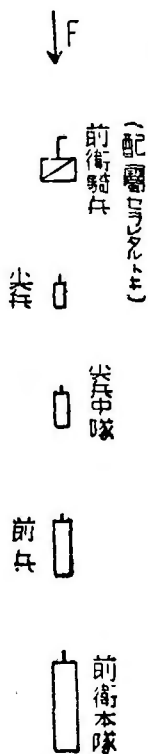
二、前衛ノ兵力、編組決定ノ要件ヲ問フ

答

前衛ノ兵力、編組ハ我が軍ノ企圖ニ基キ縦隊ノ大小、敵情、敵ノ慣  
用戦法、地形、明暗ノ度等諸般ノ狀況ヲ考慮シテ之ヲ定ムルモノトス  
二三、前衛ノ區分ヲ圖示セヨ

答

一、通常左ノ如シ





二、狀況ニ依リ本隊或ハ前衛本隊ヨリ直チニ尖兵中隊若クハ尖兵ヲ出スコトアリ

二三、前兵ノ任務及兵力ヲ問フ

答

一、前兵ノ任務

前兵ハ敵トノ衝突ニ際シテハ前衛本隊ヲシテ機ヲ失セズ有利ノ態勢ニ展開シ得シムルニ在リ

二、前兵ノ兵力

前項ノ趣旨ニ合スル如ク通常前衛歩兵ノ三分ノ一以内及所要ノ騎兵ヲ以テ編組シ要スレバ一部ノ砲兵、工兵、消毒部隊等ヲ配屬スルモノトス

二四、尖兵中隊ノ兵力及之ヲ出シタル部隊トノ距離ヲ問フ

答

一、尖兵中隊ノ兵力

歩兵約一中隊ヲ以テ之ニ充テ狀況ニ依リ機關銃、歩兵砲、工兵等ヲ配屬スルモノトス

二、距離

尖兵中隊ト之ヲ出シタル部隊トノ距離ハ三百乃至五百米ヲ標準トス

二三、尖兵ノ兵力、任務、尖兵長ノ動作及之ヲ出シタル部隊トノ距離ヲ問フ

答

一、尖兵ノ兵力

通常將校ノ指揮スル歩兵一小隊以下ノ兵力

二、任務

主トシテ進路上ノ搜索ニ任ズ

三、尖兵長ノ動作

尖兵長ハ通常尖兵主力ノ前方ニ在リテ行進シ前方ニ發生スル事件ヲ速カニ判別スルヲ要ス

四、距離

尖兵ト之ヲ出シタル部隊トノ距離ハ狀況ニ應ジ伸縮スルヲ常態トスルモ三百乃至四百米ヲ標準トス

二六、騎兵尖兵ノ動作ヲ述ベヨ

答

騎兵尖兵ハ縦隊ノ最先頭ヲ行進シ主トシテ進路上ノ搜索ニ任ジ常ニ背後ニ在ル部隊トノ連絡ヲ保持スルモノトス

二七、前衛ニ屬スル戰車ノ任務ヲ述ベヨ

答

一、進路上ノ抵抗打破

作戰要務令

二、進路上ノ要點奪取等

## 第二節 側 衛

二八、側衛行ニ於ケル側衛ノ行動ヲ問フ

答

概ネ左ニ準據スルモノトス

一、主力縱隊ト併進シ其ノ側敵行動ヲ掩護ス

二、要スレバ主力縱隊行進路ノ側方ニ陣地ヲ占領シテ其ノ通過ヲ安  
全ナラシム

三、非常ノ場合ニ於テハ敵ヲ攻撃シテ之ヲ抑留シ我ガ主力縱隊ニ近  
迫スルコト能ハザラシム

側衛ハ如何ナル場合ニ於テモ主力縱隊ヲシテ戦闘ヲ避ケシムルコト  
緊要ナリ

### 第三節 後衛

二九、退却行ニ於ケル後衛ノ行動ヲ問フ

答

一、本隊ニ續行シツ、退却ヲ掩護ス

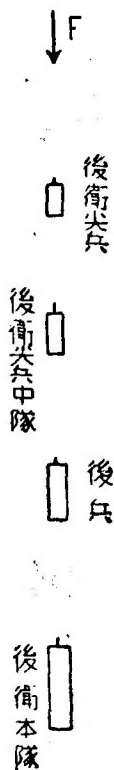
二、要スレバ陣地ヲ占領シテ敵ノ前進ヲ拒止ス

三、非常ノ場合ニ於テハ全隊ノ爲犠牲トナリ以テ本隊ノ退却ヲ容易

ナラシム

三〇、後衛ノ區分ヲ圖示セヨ

答



作戰要務令

## 第四節 騎兵及機械化部隊ノ警戒

二三、 獨立シテ行動スル機械化部隊ノ警戒法ヲ問フ

答

騎兵ノ警戒要領ニ準ズルノ外特ニ敵飛行機ニ對スル警戒ヲ嚴ニシ且ツ速度、地形等ヲ利用シテ企圖及行動ノ祕匿ニ勉メ又彼我一般ノ狀況ヲ明カニシ以テ不慮ノ危險ナカラシムルト共ニ進路上ノ障礙ニ關シ細心ノ注意ヲ必要トス

## 第二章 駐軍間ノ警戒

### 要 則

二三、 敵トノ距離大ニシテ主トシテ敵ノ快速戰車、騎兵斥候等ニ對ス

ル願慮アルニ過ギザル狀況ニ於ケル駐軍間ノ警戒法ヲ問フ

答

單ニ敵方ニ近キ各宿營地毎ニ直接警戒ヲ行ヒ要スレバ小ナル部隊ヲ以テ前哨ニ任ジ敵方ニ通スル道路ノ要點ヲ占領セシムレバ足ル

二三、敵トノ距離大ナルモ機甲部隊ノ急襲ヲ受クルノ虞アル場合ノ警戒法ヲ問フ

答

前項ノ前哨ノ兵力ヲ増大シ搜索ヲ遠距離ニ及ホシ適時之ヲ拒止スルノ方法ヲ講ズルコト必要ナリ

三四、敵ト近接シ敵襲ヲ受クルノ虞増大セシ場合ニ於ケル警戒法ヲ問フ

一層警戒ヲ嚴ナラシムル爲所要ノ前哨部隊ヲ配置シ各種ノ工事及連絡ノ施設ヲ整へ要スレバ警戒地域ヲ數箇ノ前哨區ニ分チ各區ニ前哨

部隊ヲ置キ各宿營部隊モ亦直接警戒ヲ嚴ナラシム

三五、前哨ノ兵力及區分ヲ問フ

答

一、統一セル前哨ヲ設クル場合ニ於ケル一前哨區ノ兵力ハ通常歩兵  
 一大隊以下トシ之ヲ前哨大(中)隊等ト稱ス

二、前哨大隊ハ通常前哨中隊ヲ、前哨中隊ハ通常小哨又ハ步哨ヲ、  
 小哨ハ步哨ヲ出シテ警戒ス

三、狀況ニ依リ前哨大隊若クハ更ニ後方ノ部隊ヨリ直チニ其ノ前方  
 或ハ側方ニ小哨ヲ配置スルコトアリ

三六、前哨ハ如何ナル地點ニ配置スルヲ可トスルヤ

答

一、主要ナル道路

二、敵ノ近接容易ナル地區

ヲ警戒ス



三、敵方ヲ展望スルニ便ナル地點

四、敵側ヨリ我方狀況ヲ視察スルノ虞アル地點

五、要スレバ戰鬪ノ考慮上必要ナル地點

六、時トシテ一部隊ヲ前方ノ地障線上或ハ交通路上ノ要點ニ派遣スルコトアリ

三七、前哨ハ敵機甲部隊ノ急襲ニ對シ如何ニシテ之ヲ阻止スルヤ  
答

一、地形ノ利用ヲ巧ニスル

二、地雷、陷穽其他ノ方法ニ依リ進路ヲ阻絶ス

三、所要ノ火砲ヲ配置ス

四、地障線ヲ利用シ成ルベク遠ク敵ヲ拒止スルヲ有利トス

三八、前哨ニ屬スル騎兵ハ如何ニ之ヲ使用スルヲ可トスルヤ  
答

一、前哨ニ屬スル騎兵ハ搜索及傳令ニ使用ス

二、搜索ノ爲ニハ晝間通常前方ニ行動セシメ夜間ニ於テモ其ノ一部ヲ前方ニ留メ監視ニ任ゼシムルコトアリ

三、前哨各部隊及哨兵ハ戰備ノ爲如何ナル處置ヲ講ズルヲ要スルヤ

答

一、連絡施設

二、交通路要點ノ阻絶

三、障礙物ノ設置

四、掩體ノ構築

五、交通設備

六、遮蔽

七、偽裝等

第一節 行軍間ノ警戒ト駐軍間ノ

警戒トノ相互ノ轉移

第二節 前哨大隊

一三〇、 前哨大隊ノ任務ヲ問フ

答

前哨大隊ハ敵襲ニ際シ前哨中隊及直接前哨大隊ヨリ派遣シタル小哨ヲ増援シ狀況ニ依リテハ之ヲ收容ス

第三節 前哨中隊

一三一、 前哨中隊ノ任務及配置スベキ位置ヲ問フ

答

一、任務

前哨中隊ハ通常主要ナル抵抗線ヲ成形スルモノニシテ別命ナケレバ極力敵襲ヲ拒止スベキモノトス

二、配置スベキ位置

右ノ目的ニ適スル要點ニ配置ス

一三三、前哨中隊ノ數及番號ヲ問フ

答

一、前哨中隊ノ數

前哨中隊ノ數ハ敵情、地形特ニ警戒正面等ニ依リ異ルモノトス

二、番號

前哨中隊ニハ特別ノ番號ヲ附スルコトナク各々其ノ中隊ノ番號ニ前哨ノ語ヲ冠シテ稱呼スルモノトス

一三四、前哨中隊ノ配備要領ヲ述ベヨ

答

一、前哨中隊ノ配備ハ敵情、地形、道路網等ニ依リ異ナルモ通常小哨時トシテ歩哨ヲ配置スルノ外特ニ必要ナル方面ニ斥候、巡察ヲ派遣シテ警戒シ

二、敵襲ニ對シ常ニ戰備ヲ缺カザルコトニ關シテハ中隊長身ヲ以テ其ノ責ニ任ズルモノトス

一、

前哨中隊ヲ命ゼラレタル直後ノ中隊長ノ動作ヲ問フ

答

一、前哨中隊長ハ通常先ヅ速カニ中隊ノ位置及警戒ノ部署ヲ定メ各々其ノ配置ニ就カシメ

二、爾後自ラ現地ヲ視察シテ所要ノ修正ヲ爲シ且ツ敵襲ニ際シ取ルベキ處置、所要ノ工事、戰備ノ度、中隊ノ諸勤務等ヲ定ム

三、中隊長ハ成ルベク速カニ其ノ配備ヲ報告シ且ツ比隣ノ前哨部隊

爲シ得レバ前哨線ノ前方ニ在ル部隊ニモ之ヲ通報スルモノトス

一五、前哨中隊ハ戰備ノ度ニ關シテハ如何ナル事項ヲ決定スルヤ

答

一、中隊及小哨ヲ掩蔽下ニ入ラシムベキヤ

二、天幕ヲ使用セシムベキヤ

三、下士官兵ノ一部ハ銃ヲ手ニシアルベキヤ

四、假眠ヲ許スベキ範圍

五、服裝、炊事、採暖、對空、瓦斯防護等ニ就キ必要ノ事項

一六、前哨中隊ノ直接警戒ノ方法如何

答

一、銃前哨ヲ立ツ

二、要スレバ對空監視哨ヲ設ク

一七、前哨中隊ノ位置ニ軍使來リタルトキノ處置ヲ述ベヨ

答

豫メ指示ナキ場合ニ於テハ前哨中隊長ハ步哨線外ニ於テ來意ヲ聞キ  
軍使ハ直チニ歸去セシメ後之ヲ上級指揮官ニ報告スルモノトス

#### 第四節 小 哨

三六、 小哨ノ任務ヲ問フ

答

一、 小哨ハ步哨ノ支援及後據タルモノニシテ

二、 警戒上ノ要點ニ位置シ

三、 必要ナル搜索ヲ行ヒ

四、 敵襲ニ際シテハ其ノ後方ノ部隊ヲシテ戰備ヲ整フルノ時間ヲ得

シムルモノトス

三九、 小哨ノ番號ハ如何ニ附セラル、ヤ

作戰要務令

答

一、前哨中隊ヨリ出サレタルトキハ同中隊内ニ於テ右翼ヨリ順次一連ノ番號ヲ附シ

二、前哨中隊以外ヨリ出サレタルトキハ當該指揮官適宜命名スルモノトス

一四、小哨ノ兵力ヲ問フ

答

一、其ノ重要ノ度ニ應ジ一小隊以下ノ兵力ヲ以テ之ニ充ツ

二、狀況特ニ之ヲ要スレバ機關銃、對戰車火砲、携帶地雷、犬等ヲ配屬スルコトアリ

一四、小哨ノ警戒要領ヲ説明セヨ

答

一、敵ニ關スル願慮大ナラザル狀況ニ於テハ主トシテ敵方ニ通ズル



道路及重要ナル地點ニ步哨ヲ配置シ其ノ間隙ニハ所要ニ應ジ斥候  
巡察ヲ派遣シテ警戒セシムルヲ通常トス

二、晝間開豁地ニ於テハ單ニ展望哨ヲ出シテ監視セシムルヲ以テ足  
レリトスルコトアリ

三、警戒嚴ナルヲ要スルニ從ヒ步哨ヲ互ニ近ク相接シテ配置シ以テ  
一人ト雖其ノ眼ヲ逃レ射撃ヲ受クルコトナク步哨線ヲ通過スルヲ  
得ザラシムルモノトス之ガ爲夜間又ハ濃霧等ノ際ハ一層近ク步哨  
ヲ相接セシムルヲ要ス

二四三、 小哨長トシテ步哨ノ配置法及之ガ實施上著意スベキ事項ヲ述ベ

答

一、著意スベキ事項

小哨長ハ警戒ニ關スル任務ヲ受クレバ速カニ斥候ヲ派遣シテ步哨

配置間ノ警戒ニ任ゼシメ且ツ前方ノ地形ニ通曉セシムルヲ要ス

二、歩哨ノ配置法

1、通常ノ場合

通常歩哨掛又ハ分哨長ヲシテ各哨所ニ屬スル兵(交代兵共)ヲ引率シ豫定哨所ニ分進セシメ爾後自ラ各哨所ニ到リ特別守則ヲ與ヘ必要ナル事項ヲ規定ス

2、豫メ哨所ヲ概定スル能ハザルカ或ハ哨所ノ指示困難ナルトキハ豫想スル人員ヲ率キ必要ナル地ヨリ逐次ニ配置ス

3、狀況ニ依リ前二項ノ方法ヲ併用スルコトアリ

二、小哨長ハ特別守則ヲ誰ニ與フルヤ

答

歩哨掛又ハ分哨長ニ與ヘ同時ニ各兵ニモ聽聞セシムルモノトス

二、歩哨ノ交代法決定ノ要素及著意スベキ事項ヲ問フ

答

- 一、歩哨ノ交代法ハ軍隊ノ狀況、敵情、季節等ヲ考慮シテ小哨長之ヲ定ム
- 二、長期ノ駐軍間ニ在リテハ時々交代法ヲ變更スルヲ有利トス
- 三、交代ノ際其ノ位置ヲ敵ニ察知セシメザルコトニ就テハ特ニ注意スルヲ要ス

一、小哨長ハ歩哨配置ノ爲出發ニ先ダチ如何ナル處置ヲナスヤ

答

通常小哨ノ位置ヲ定メ其ノ直接警戒爲シ得レバ工事ノ諸準備ヲ命ジ置クモノトス

一、小哨長ハ歩哨ノ配置終リタル後如何ナル處置ヲナスヤ

答

一、速カニ銃前哨ヲ配置シテ之ニ特別守則ヲ與ヘテ小哨直接ノ警戒

ニ任ゼシム

二、所要ノ工事ヲ行ヒ

三、歩哨及銃前哨ニ充テザル者ヨリ若干ノ斥候、巡察ヲ區分シ殘餘ノ者ヲ以テ其他ノ勤務ニ充ツルモノトス

四、成ルベク速カニ其ノ配置ヲ報告シ且ツ隣接スル前哨部隊ニ連絡スルモノトス

一七、小哨ニ在ル下士官以下ノ服裝及守ルベキ要件如何

答

一、服裝

下士官以下ハ常ニ銃劍(彈藥盒共)及防毒面ヲ身體ニ著ク

二、守ルベキ要件

許可ヲ得ルニアラザレバ一名ト雖モ小哨ノ位置ヲ離ルベカラズ

## 第五節 步 哨

一、分哨ヲ配置スベキ地點及其ノ兵力ヲ問フ

答

一、配置スベキ地點

1、重要ナル所

2、交代不便ナル地點

二、分哨ノ兵力

通常哨長タル下士官又ハ上等兵以下四乃至七名トシ狀況ニ依リ更

ニ其ノ兵力ヲ増加シ時トシテ輕機關銃ヲ附スルコトアリ

一、分哨ノ服務法ヲ問フ

答

分哨ハ通常一部ヲ以テ監視ニ任ゼシメ爾餘ハ直接其ノ近傍ニ在リテ

待機シ勉メテ遮蔽シアルモノトス

但シ全員常ニ銃ヲ手ニシアルヲ要ス

一五〇、歩哨ノ位置ハ如何ナル所ヲ可トスルヤ

答

一、成ルベク十分ナル展望ヲ有スルコト

二、敵ニ對シテ遮蔽シ得ルコト

三、歩哨ハ高所ニ在ルトキハ音響ヲ聞キ火煙ヲ視ルニ便ニシテ夜間

低地ニ在ルトキハ敵ヲ實際ニ透視シ得ルノ利アリ

四、晝夜其ノ位置ヲ變更スルコトハ監視ノ爲往々必要ナルノミナラ

ズ之ニ依リテ夜間ニ於ケル敵ノ奇襲ヲ避ケ得ルコトアリ

五、瓦斯ニ對スル顧慮大ナルトキハ特ニ風向、地形等ニ應ジ瓦斯使  
用ノ徵候、瓦斯ノ流來等ヲ發見スルニ便ナル如ク歩哨ノ位置ヲ決

定スルヲ要ス

一五、 步哨掛又ハ分哨長ガ任務ヲ受ケタル後ノ動作ヲ述ベヨ

答

一、 任務ヲ受クルヤ所要ノ警戒ヲ爲シツ、速カニ其ノ哨所ニ到リ遮蔽シテ取敢ズ監視ニ任ジ小哨長ノ來ルヲ待ツモノトス

二、 此ノ際小哨長誘導ノ爲案内者ヲ出スヲ可トスルコトアリ

一五、 步哨掛又ハ分哨長ガ特別守則ヲ受ケタル後ノ處置ヲ述ベヨ

答

一、 特別守則ヲ受クルヤ之ヲ兵ニ十分徹底セシム

二、 步哨ノ爲所要ノ設備ヲ施ス

三、 地形ヲ暗識セシム

四、 爾後復哨ニ在リテハ步哨掛其ノ交代兵ヲ率キテ小哨ノ位置ニ歸還スルモノトス

一五、 步哨ハ步哨線ヲ出入スル斥候ヨリ如何ナル事ヲ聽クカ

答

一、出發スル斥候ヨリハ

1、任務

2、經路

3、歸來ノ地點時刻等

二、歸來スル斥候ヨリハ

其ノ見聞セシ事項

一五、步哨ハ軍使又ハ降參人ニ對シテハ之ヲ如何ニ取扱フヤ

答

一、軍使タルヲ表ハスモノト降參人トニ對シテハ敵トシテ取扱ハズ

二、步哨線外ニ之ヲ止メ、敵方ニ面セシメ

三、降參人ニハ武器ヲ棄テシメ乘馬(車)者ハ下馬(車)セシメ速カニ

報告ス



四、無用ノ談話ヲ避ケ敵ニ欺カレザルコトニ注意ス

一五、歩哨ノ銃ノ保持法ヲ問フ

答

一、晝間

立銃、提銃又ハ腕ニ銃

二、夜間

提銃又ハ腕ニ銃

一六、歩哨ノ特別守則ニ於テ示スベキ事項及順序ヲ問フ

答

一、其ノ歩哨ノ番號

二、必要ナル道路、村落、地物等ノ名稱（要スレバ寫景圖、要圖等ヲ利用ス）

三、敵情

四、前方ニ在ル我ガ部隊及斥候ノ狀況

五、特ニ監視スベキ要地又ハ方向

六、敵ノ瓦斯使用及之ニ對スル警戒法等ニ關シ注意スベキ事項

七、隣歩哨ノ位置、番號及之トノ連絡法

八、小哨、中隊等ノ位置及之ニ通ズル經路

九、歩哨ノ監視法、姿勢、交代法要スレバ瓦斯兵ノ行動、敵襲ニ際

シ取ルベキ處置

一〇、信號及警報

一一、其他特ニ注意スベキ事項

一五七、歩哨ガ敵襲ニ方リ後退ヲ命ゼラレアル場合後退ニ際シ注意スベ

キ事項ヲ述ベヨ

答

一、過早ニ其ノ位置ヲ棄ツルコトナク沈著シテ行動シ

二、敵ト接觸シツ、後退スルヲ要ス

三、此ノ際我ガ部隊ノ位置ヲ敵ニ知ラシメザルコト及我ガ部隊ノ射撃ヲ妨害セザルコト

一五八、複哨ノ交代ノ際下番者ハ如何ナル事項ヲ上番者ニ中送ルヤ

答

一、見聞セシ事項

二、我ガ軍ノ斥候ニシテ前方ニ出デタル者アルトキハ其ノ任務經路歸來ノ地點時刻等

## 第六節 對空監視哨

一五九、對空監視哨ハ如何ナル所ニ配置スベキヤ

答

一、上空ニ對スル視界ノ廣濶ナルコト

作戰要務令

二、飛行音ノ聽取容易

三、指揮官及對空射擊ニ任ズル部隊トノ連絡ニ便ナルコト

一六、對空監視哨ノ一般守則ヲ問フ

答

一、對空監視哨ハ彼我飛行機ノ識別法ヲ辨ヘ常ニ上空ヲ監視シ音響

ニ注意ス敵飛行機ニ關シ發見セバ監視ヲ中絶スルコトナク直チニ

指揮官ニ報告シ附近ノ對空射擊ニ任ズル部隊ニ通報ス發見シタル

飛行機彼我何レニ屬スルヤ不明ナルトキモ亦同ジ

二、友軍飛行機ニシテ我ニ向ヒ來ルトキハ之ヲ指揮官ニ報告ス

一六、對空監視哨ノ特別守則ニ於テ示スベキ事項及順序ヲ問フ

答

一、其ノ監視哨ノ名稱

二、方位及必要ナル地名

- 三、要スレバ彼我飛行機ノ識別法
- 四、要スレバ特ニ監視スベキ方向及監視法
- 五、報告スベキ指揮官及連絡スベキ部隊ノ位置
- 六、要スレバ報告又ハ通報スベキ事項
- 七、報告又ハ通報ノ手段
- 八、其他特ニ注意スベキ事項

## 第七節 斥候、巡察

一六三、 駐止又ハ潜伏斥候ノ目的ヲ問フ

答

- 一、歩哨線前ノ要地監視
- 二、敵兵捕獲
- 三、敵襲發見

作戰要務令

一五、 斥候ガ敵襲ヲ知リタルトキ如何ナル手段ニ依リ之ヲ急報スルヤ

答

一、 信號

二、 又ハ急射撃

一六、 斥候ガ歩哨線ヲ通過スル際ノ處置ヲ述ベヨ

答

一、 歩哨線ヲ通過スル時ハ其近隣ノ歩哨ニ任務、經路、歸來ノ地點、

時刻ノ概要ヲ告ゲ

二、 歩哨ノ見聞セル新狀況ヲ聽取シ

三、 歸來ノ際ニハ見聞セシ事件中歩哨ニ必要ナル事項ヲ告知ス

一七、 斥候ノ往路歸路ト異ル場合之ヲ派遣シタル部隊長ノ處置スヘキ

事ヲ問フ

答

其ノ歸路ヲ監視スル步哨ニ斥候ノ歸來スル概略ノ時刻等ヲ知ラシメ置クヲ要ス夜間ニ於テ特ニ然リトス

一六、斥候ノ動作ヲ述ベヨ

答

斥候ノ動作ハ任務及諸般ノ狀況ニ依リ著シキ差異アルモ

一、勉メテ敵眼ヲ避ケ

二、靜肅機敏ニ行動シ

三、速カニ所命ノ地點ニ進出シテ目的ノ達成ニ勉ムルヲ要ス

四、諸種ノ徵候就中夜間ハ音響ニ注意シ且ツ地形ヲ暗識スルコト緊

要ナリ

五、要スレバ往路ト異ル歸路ヲ選ビ敵ニ中斷セラル、ノ虞ナカラシ

ムルヲ要ス

一六七、前哨各部隊ヨリ巡察派遣ノ目的ヲ述ベヨ

作戰要務令

答

- 一、步哨線内ノ巡視
- 二、部下部隊及步哨ノ監視
- 三、步哨ヲ配置セザル地區ノ搜索
- 四、隣接部隊トノ連絡
- 五、步哨線等ニ於テ射擊其他喧噪セシトキニ在リテモ其ノ事由ヲ確メ且ツ步哨等ヲ援助セシム

### 第八節 前哨部隊ノ交代

一六、小哨ノ交代法ヲ問フ

答

一、小哨ノ交代ハ靜肅且ツ隱蔽シテ之ヲ行ヒ警戒ヲ中絶セザルコト

緊要ナリ



二、舊小哨長ハ豫メ新小哨長ニ緊要ノ事項ヲ申送り然ル後協同シテ  
步哨ヲ交代スルヲ可トス

三、舊步哨掛又ハ分哨長モ亦新步哨掛又ハ分哨長ニ其ノ守則及特ニ  
知ルヲ要スル事項ヲ申送ルモノトス

四、交代ト同時ニ新舊兩小哨ヨリ協同ノ斥候ヲ派遣シ新小哨ノ斥候  
ヲシテ步哨線前ノ地形ヲ識暗セシムルヲ可トス

### 第九節 騎兵及機械化部隊ノ警戒

一、獨立シテ宿營スル騎兵部隊ノ特ニ著意スベキ事項ヲ述ベヨ  
答

一、宿營地ノ選定ヲ適切ニシテ警戒部隊ノ兵力ヲ節約ス

二、大ナル縦長ニ區分スルコトナク其ノ特有ノ搜索力ト諸種ノ補助  
手段トヲ利用シテ警戒ヲ完ウスルコト緊要ナリ

三、巧ニ地形ヲ利用シテ所要ノ工事ヲ施スコト

四、火器ヲ有效ニ使用スルコト

五、馬匹及車輛ハ特ニ安全ナル地ニ位置セシメ晝間ニ於テハ上空ニ遮蔽シ要スレバ適宜分置ス

170、獨立シテ宿營スル機械化部隊ノ特ニ注意スベキ事項ヲ問フ

答

一、兵種及爾後ノ企圖ヲ不明ナラシムルコトニ著意シ且ツ敵ノ奇襲ニ對スル車輛ノ保護ニ注意ス

二、警戒ニ任ズル部隊ハ之ヲ徒歩ニテ派遣スベキヤ或ハ乗車セシメテ派遣スベキヤ或ハ兩者ヲ併用スベキヤハ狀況ニ依ル而シテ裝甲車輛ハ通常一又ハ二車ヲ以テ一監視哨ト爲ス

三、狀況ニ依リ乗車セル小部隊ヲ連絡確實ナル要點ニ派遣シ警戒ニ任ゼシムルヲ有利トスルコトアリ

四、利用スベキ地物ナク且ツ敵ニ關スル顧慮多キ狀況ニ於テハ各部隊ハ適宜車陣ヲ設クルコトアリ

### 第十節 飛行場ニ於ケル航空部隊ノ警戒

一七、 飛行場ニ於ケル警戒部隊ノ配置要領ヲ説明セヨ

答

警戒部隊ノ配置ハ飛行場使用ノ目的、警戒部隊ノ兵力、敵情、地形等ニ依リ差異アリト雖モ警戒ノ重點ヲ飛行機及飛行場ノ主要ナル施設ニ置キ爲シ得ル限り飛行場附近ニ於ケル附屬施設ヲモ併セ警戒スル如ク之ヲ定ムルモノトス

一七、 飛行場ニ於ケル警戒部隊ノ警戒要領ヲ説明セヨ

答

一、警戒部隊ハ飛行場警戒ノ爲最モ重要ナル地點ニ位置シ

- 二、對空射擊ニ任ズル部隊ヲ適當ニ配置シ
  - 三、緊要ナル方向ニハ要スレバ小ナル部隊ヲ出シ
  - 四、必要ナル地點ニ步哨(對空監視哨)ヲ配置シ
  - 五、適宜斥候、巡察ヲ派遣スルモノトス
  - 六、此ノ際巧ニ地形、地物ヲ利用シ工事ヲ施シ附近ノ部隊ト連絡シ  
其ノ他各種補助手段ヲ盡クシ警戒ヲ嚴ナラシムルヲ要ス
- 一七三、飛行場ニ於ケル飛行機ノ配置法ヲ問フ

答

飛行機ノ配置ハ狀況特ニ彼我飛行部隊ノ活動狀態及晝夜ノ別等ニ依リ差異アリト雖

- 一、晝間ハ勉メテ之ヲ分散シ
  - 二、夜間ハ勉メテ之ヲ收縮スル
- 等警戒及掩護ニ便ナラシムルノ著意ヲ必要トス

一七四、飛行場ニ於ケル航空部隊ノ敵襲ニ對シ願慮スベキ件如何  
答

飛行場ニ在ル航空部隊ハ敵襲ニ方リ整齊迅速ニ必要ノ配置ニ就キ直  
ニ之ヲ擊退シ得ルノ態勢ニ在ルコト緊要ナリ之ガ爲連絡施設、勤務  
ノ系統、搜索及牒報等ヲ適切ナラシムルヲ要ス

## 第五篇 行 軍

### 通 則

一七五、行軍ニハ如何ナル種類アリヤ及之ヲ行フ場合ヲ説明セヨ  
答

#### 一、戰術上ノ區分

1、敵ニ接觸スベキ虞多キ場合

作戰要務令

2、敵ニ接觸スベキ虞少キ場合

二、狀況ニ依リ日々ノ行程ヲ増大シテ強行軍ヲ行フヲ要スル場合

三、狀況ニ依リ短時間ニ所望ノ地點ニ到達スル如ク急行軍ヲ行フヲ

要スルコトアリ

四、我が企圖及行動ヲ秘匿セントスル場合軍隊ノ移動急ヲ要スル爲  
 晝間ノミノ行軍ニ依リ難キ場合、敵ノ有力ナル機甲部隊等ニ活動  
 ノ隙ヲ與ヘザラントスル場合、夏季炎熱ヲ避ケントスル場合等ニ  
 於テハ通常夜行軍ヲ行フ

一七六、夜行軍ヲ行フベキ場合ヲ述ベヨ

答

一、我が企圖及行動ヲ秘匿セントスル場合

二、軍隊ノ移動急ヲ要スル爲晝間ノミノ行軍ニ依リ難キ場合

三、敵ノ有力ナル機甲部隊等ニ活動ノ隙ヲ與ヘザラントスル場合

四、夏季炎熱ヲ避ケントスル場合等

一七七、行軍力ヲ保持増進シ行軍ノ實施ヲ確實ナラシムル爲緊要ナル事項如何

答

一、行軍中軍紀ヲ嚴格ニスルコト

二、志氣ヲ振作スルコト

三、人馬ノ衛生及給養ヲ良好ナラシムルコト

四、車輛ノ保護ニ勉ムルコト

一七八、行軍間人馬ノ衛生ヲ良好ナラシムル爲各級指揮官ノ特ニ注意ス

ベキ事項如何

答 次ノ豫防ニ勉ムルヲ要ス

一、靴傷

二、馬具傷

- 三、四肢ノ疾病
- 四、凍傷
- 五、喝病

## 第一章 行軍ノ部署

一五、砲兵ハ行軍序列中如何ナル所ニ在リテ行進スルヤ

答

### 一、野戰砲兵

勉メテ前方ニ在リテ行進セシム

### 二、野戰重砲兵

通常野(山)砲兵ヨリモ後方ヲ行進セシム又行軍間ノ戰備ヲ嚴ナラシムル爲大ナル野戰重砲兵ノ中間ニハ若干ノ野(山)砲兵ヲ行進セシムルヲ可トスルコトアリ



### 三、重砲兵

本隊ノ後方時トシテ野戰重砲兵ノ後方適宜ノ位置ヲ行進セシム

一八〇、砲兵ノ指揮機關ノ行軍位置ヲ問フ

答

一、大隊指揮班及中隊指揮小隊

要スレバ大隊毎ニ一團トナリ通常所屬大隊ノ先頭ニ

二、聯隊指揮班

聯隊ノ先頭ニ

三、砲兵團指揮班

本隊砲兵ノ先頭ニ

時トシテ此等ノ一部又ハ大部ヲシテ更ニ前方ヲ行進セシム

一八一、砲兵各段列ノ行軍位置ヲ問フ

一、中隊及大隊段列

其ノ所屬部隊ト共ニ

二、聯隊段列

自動車編成以外ノモノニ在リテハ師團戰列隊ノ直後ヲ、自動車編制ノモノニ在リテハ本隊ノ後方ヲ行進セシムヲ通常トス

一八三、砲兵情報聯隊ノ行軍ノ位置ヲ問フ

答

通常野戰砲兵ノ後方又ハ戰列部隊ノ後方ニ於テ適宜ノ位置ヲ行進セシム狀況ニ依リ所要ノ部隊ヲ前衛ト同行セシムルコトアリ

一八三、工兵ノ行軍位置ヲ問フ

答

工兵ハ通常砲兵ノ前方時トシテ其ノ中間又ハ後方ヲ行進セシム

一八四、消毒部隊ノ行軍位置ヲ問フ

答

消毒部隊ハ所要ニ應ジ速カニ之ヲ使用シ得ル如ク其ノ兵力ト性能ト  
ヲ考慮シ縦隊ノ先頭若クハ他ノ適宜ノ位置ヲ行進セシム

一八五、 通信部隊ノ行軍位置ヲ問フ

答

通信部隊ハ所要ニ應ジ速カニ通信施設ヲ爲シ得ル如ク通常本隊ノ前  
方ニ在リテ行進シ時トシテ其ノ一部若クハ大部ヲ前衛ト共ニ行進セ  
シム

一八六、 行軍ノ出發時刻ニ就テ注意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

- 一、 過早ノ出發ハ軍隊ノ休養ヲ妨グルト雖拂曉前ニ熟地ヲ出發スル  
ハ日没後生地ニ到着スルニ優ル
- 二、 極寒時ニ於テハ日没前目的地ニ到着スルコトニ勉ムベキモ日出  
前後ニ於ケル氣温ハ一日中最低ナルコトニ注意スルヲ要ス

三、酷熱時ニ於テハ通常出發時刻ヲ早メ晝間數時間ノ大休止ヲ行フヲ可トス

四、夜行軍ニ於テハ之ヲ行フ目的ニ應ジ出發時刻ヲ定ム

## 第二章 行軍ノ實施

一八七、軍隊ガ路上ヲ行進スル場合ノ注意ヲ述ベヨ

答

一、軍隊ハ路上便利ナル方側ヲ選ビテ行進シ若シ道路ノ兩側便利同ジキトキ及他部隊ニ遭遇シタルトキハ左側ヲ行進スルモノトス

二、廣キ道路ニ於テハ常ニ其ノ一側ヲ空ケ他部隊ノ通過ニ供スベク

狹キ道路ニ在リテモ單獨ノ乗馬者又ハ自轉車ヲシテ縱隊ノ行進ヲ妨害スルコトナク疾走シ得シメ又自動車ト雖モ要スレバ幹部ノ指示ニ依リ迅速ニ通過シ得シムルヲ要ス

三、上空ニ遮蔽シ或ハ炎熱ヲ避クル等ノ爲行軍縱隊ヲ兩側ニ分チテ道路ノ中央ヲ空クルヲ可トスルコトアリ

一八八、待軍間ニ於テ兵ノ注意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、狀況上差支ナキ限り勉メテ前方ニ重ナリ隊列正面ヲ擴ゲザルコトニ注意スルコト

二、隊列ヲ離ル、ヲ要スルトキハ小隊長、小隊長附近ニ在ラザルトキハ分隊長以上ノ許可ヲ受クルモノトス

一八九、行軍間行軍長徑ヲ來サシメザル爲ニ如何ナル注意及處置ヲ必要トスルヤ

答

一、各兵ハ勉メテ步度ヲ齊一ニシ距離ヲ伸縮セザルコト

二、各隊間ニハ隊間距離ヲ置ク

一九〇、各部隊間ノ隊間距離ヲ問フ

答

歩兵、工兵中隊後ニ

約八米

歩兵大隊、工兵聯隊、騎兵中隊後ニ

約十五米

歩兵聯隊、騎兵聯隊、砲兵中隊後ニ

約二十米

砲兵聯(大)隊、同聯隊段列後ニ

約三十米

輜重兵中隊後ニ

約四十米

自動車編制ノ中隊、戰車中隊後ニ

約百米

前項以外ノ部隊ニ在リテハ兵種及其ノ長徑ノ大小ニ從ヒ適宜隊間距離ヲ定ムルモノトス

一九一、行軍間遠止、急進等ノ害ヲ防グ爲ニ各部隊ノ著意スベキ事項ヲ

問フ

答

- 一、先頭部隊ハ特ニ步度ヲ齊一ナラシムルコトニ注意スルコト
  - 二、後方ノ各部隊ハ隊間距離ヲ墨守スルコトナク要スレバ適宜之ヲ伸縮シ以テ一時ノ撞著ヲ他部隊ニ波及セシメザルヲ要スルコト
- 一三、行軍縦隊ノ長徑ノ短縮ヲ要スル時ハ如何ニナスヤ

答

- 一、其ノ正面ヲ廣クス
  - 二、行軍縦隊ヲ併列ス
  - 三、要スレバ梯隊間ノ距離ヲ短縮ス
  - 四、時トシテ之ヲ廢ス
- 一三、行軍ニ於テ休憩ハ如何ニ實施スルヲ適當トスルヤ

答

- 一、出發後通常一時間以内ニ服裝、馬裝ノ改裝、車輛ノ機能調整、兩便等ノ爲短時間ノ休憩ヲ行フ

二、爾後我方企圖、行程、氣象、季節、地形等ニ應ジテ適宜休憩ヲ爲スモノトス

三、長キ行軍ニ在リテハ通常約一時間毎ニ其ノ内ノ十乃至十五分ツツノ休憩ニテ又食事及飼與ノ爲ニハ通常少クモ三十分ヲ必要トス

一五、夜行軍ノ實施ニ於テ特ニ緊要ナル要件ヲ列擧セヨ

答

一、部隊ノ掌握ヲ確實ニスルコト

二、進路ヲ正シク維持スルコト

三、敵ニ關スル顧慮アルトキハ嚴ニ企圖ヲ秘匿スルコト

四、勉メテ給養ヲ良好ナラシムルコト

一五、夜行軍ニ於テ部隊ノ掌握ヲ確實ナラシムル爲ニ著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答



一、各級指揮官就中中隊長以下部下ノ監視ヲ確實ニスルコト

二、各兵ヲシテ確實ニ前方ニ續行セシムルコト

三、各部隊ハ適宜道路ノ障礙ヲ除去シ又ハ迂回シ前方ノ部隊ハ所要

ニ應ジ後續部隊ノ爲連絡兵ヲ殘置シ要スレバ標識ヲ爲シ時トシテ  
各部隊間ノ距離ヲ短縮スル等ノ處置ヲ講ズルコト

四、休憩ニ際シテハ假眠及遲留ヲ戒ムルコト

九六、夜行軍ニ於テ進路ヲ正シク維持スル爲ニ著意スベキ事項ヲ問フ

答

一、爲シ得ル限り晝間ヨリ準備ヲ整フルコト

二、所要ニ應ジ嚮導者ヲ附スルコト緊要ナリ廣漠タル地方、地圖不  
完全ナル地方ニ於テ特ニ然リ

一九七、夜行軍ニ於テ企圖祕匿ノ爲著意スベキ事項ヲ問フ

答

一、進路ノ選定ヲ適切ニナスコト

二、住民ニ對スル警戒ヲ周到ナラシムルコト

三、敵ノ近傍ニ於テハ特ニ靜肅ニ行進シ自動車、戰車等ニ在リテハ  
燈火ヲ覆ヒ時トシテ全ク之ヲ滅シ、時宜ニ依リ徒步者ヲシテ誘導

セシム

四、敵飛行機ノ照明ニ對シテハ道路ノ中央部ヲ開放シ或ハ一時停止  
シテ隱蔽ヲ圖ルヲ可トス

一六、極寒時ノ行軍ニ於テ休憩ノ爲特ニ著意スベキ事項ヲ問フ  
答

一、成ルベク防風及給水特ニ馬ノ水與ニ便ナル地ヲ選ビ

二、嚴ニ屋外ノ假眠ヲ戒メ

三、現地ノ物件或ハ携行セル燃料ニ依リテ採暖ノ方法ヲ講ジ

四、適宜ノ人員毎ニ集團シ手足ヲ動カシ暖氣ヲ取ルヲ可トス

五、若シ寒冷ノ爲疼痛ヲ感ジタルトキハ直接其ノ部ヲ火熱ニ觸レシムルコトナク摩擦スルヲ可トス

六、狀況ニ依リ休憩時間ヲ短クシ回数ヲ増加スルヲ可トスルコトアリ

一九、酷熱時ノ行軍ニ於テ軍隊ノ過勞ヲ防グ爲ノ著意ヲ述ベヨ

答

一、睡眠ヲ十分ニスルコト

二、行軍間適宜襟ヲ開キ要スレバ上衣ヲ脱シ、帽内ニハ綠葉等ヲ入レ垂布ヲ附シ鐵帽ノ著用時間ハ勉メテ之ヲ減少シ且ツ時々脱帽スルコト

三、爲シ得レバ列伍ヲ開キ

四、行軍速度ヲ減ジ

五、負擔量ヲ輕減シ

六、休憩ヲ増シ

七、日中ノ大休止ヲ長クシ

八、成ルベク日蔭ヲ利用セシム

三〇、自動車編制部隊ノ極寒時及酷熱時ニ於ケル行軍ニ於テ特ニ著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

極寒時ニ於ケル注意

一、機關部ノ保溫

二、不凍液及不凍油ノ使用

三、車輛ノ防滑

四、「ガラス」ノ防曇

五、急遽出發スルヲ豫期スル場合ニ於テハ豫メ機關部ヲ暖メ嚴ニ其ノ凍結ヲ豫防スルコト

酷熱時ニ於ケル注意

一、冷却器ノ點檢

二、水ノ交換ヲ屢々行ヒ機關ノ過熱ヲ豫防スルコト

三、制規ノ材料ヲ以テ架設セル橋梁ヲ通過スルニ際シ守ルベキ事項ヲ問フ

答

一、通常橋梁ノ中央部ヲ行進スルコト

二、歩ハ揃ヘザルモノトス

三、乗馬者ハ豫メ馬匹ヲ沈靜ナラシムルコトニ勉メ要スレバ適當ノ距離ヲ取り以テ馬匹騷擾等ノ爲橋梁ヲ毀損スルコトナカラシムルヲ要ス

四、自動車ハ適當ノ距離ヲ保チテ行進シ橋梁上ニ停止シ或ハ速度ヲ變更セザルヲ要ス

自動車ニ在リテハ要スレバ乗員若クハ積載品ヲ卸スモノトス

五、人馬及車輛ハ縦ヒ其ノ前方ノ距離ヲ失フコトアルモ橋梁上ニ於テ之ヲ恢復セザルヲ要ス

四、徒涉場ノ通過法ヲ述ベヨ

答

- 一、狀況之ヲ許セバ徒歩兵ヲ先ニシ馬匹及車輛ヲ後ニスルヲ可トス
  - 二、流速大ナルトキハ軍隊ヲ幅廣キ小群ニ分チ徒歩兵ハ互ニ手又ハ腕ヲ組ミテ密集シ各隊間ニハ若干ノ距離ヲ存シ水面ヲ諦視スルコトナク通過セシムルヲ可トス
- 彈藥ノ濕潤ヲ避クル爲ニハ豫メ之ヲ背囊ニ納メシムルカ或ハ舟筏ニ依リテ渡スヲ可トス

三、自動車ニ在リテハ河底ノ狀況ニ注意シ水深大ナルトキハ機關部及電氣裝置ニ防水ノ處置ヲ講ジ

四、戰車及裝甲車ニ在リテハ水深大ナルトキハ出入口及鐵窓ヲ密閉シ要スレバ進路ヲ標示シ又ハ車外ヨリ誘導スルモノトス

五、氷上通過ニ於テ處置スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、氷上ヲ通過スルニハ成ルベク土砂、藁、灰、木屑等ヲ撒布ス

二、十字鍬等ヲ以テ氷面ヲ粗ニス

三、靴ニ滑止メヲ附シ特殊ノ蹄鐵ヲ使用ス

四、氷ノ抗力十分ナラザルトキハ氷厚ノ増加ヲ圖リ或ハ板等ヲ敷キ若クハ各兵ノ距離間隔ヲ疎開ス

二四、舟筏ニ依ル渡河ニ方リ渡河部隊ノ指揮官ハ渡河作業ヲ掌ル將校ヨリ如何ナル事項ヲ承知スルヲ要スルヤ

答

一、渡場ノ位置

作戰要務令

二、舟筏ノ搭載量

三、乗船上陸法

四、其他必要事項

三五、舟筏ニ依ル渡河ニ於テ航行中各人ノ注意スベキ事項ヲ問フ

答

一、其ノ位置ヲ離レザルコト

二、姿勢ヲ變ゼザルコト

三、漕手ノ動作ヲ妨害セザルコト

三六、行軍中敵ノ空襲ヲ受ケタル際各部隊ノ準據スベキ事項ヲ問フ

答

一、對空射撃ニ任ズル部隊ハ敵機我方有效射界ニ入ルヤ直チニ射撃

ヲ開始ス此ノ際友軍ニ危害ヲ及サザルコトニ注意シ又縦ヒ敵機ガ

縦隊上ニ煙幕ヲ展張シ或ハ瓦斯ヲ雨下スルモ射撃ヲ續行シ得ル如



ク適時一部隊ヲ航路ノ側方ニ配置スルヲ得バ有利ナリ

二、對空班ヲ設クベキ責任アル各部隊長ハ必要ニ應ジ對射擊部隊ヲ增加シテ速カニ敵機ノ擊滅ヲ圖リ又一時部隊ノ行進ヲ停止セシムル等機宜ノ處置ヲ講ジ爾他ノ各部隊長モ亦要スレバ獨斷此ノ趣旨ニ準ジテ處置スルモノトス

三、爾餘ノ部隊ハ通常地形地物及隊形ヲ利用シテ損害減少ノ處置ヲ講ジツ、依然行進續行ニ勉ムルモノトス

二〇七、行軍中敵機甲部隊ノ攻撃ニ對シテ準據スベキ事項ヲ問フ

答

一、豫メ指定セラレアル部隊ハ神速ニ陣地ヲ占メ敵我が有效射界ニ入ルヤ直チニ射擊ヲ開始ス此ノ際友軍ニ危害ヲ及サザルコトニ注意スルヲ要ス

二、各部隊長ハ狀況ニ應ジ戰鬪ニ任ズベキ部隊ヲ増加スルト共ニ爾

餘ノ部隊ノ行動ヲ統一シ其ノ掌握ヲ確實ニシ他ノ方法ニ對シテモ必要ノ對策ヲ考慮スルコト緊要ナリ爾他ノ各部隊長モ亦要スレバ獨斷此ノ趣旨ニ準ジテ處置ススルモノトス

三、爾餘ノ部隊ハ速カニ前記部隊ノ射界ヲ解放スルヲ要ス而シテ行進ヲ續行スベキヤ或ハ一時停止スベキヤハ狀況ニ依ル

四、敵戰車至近ノ距離ニ迫ルトキハ當面ノ部隊ハ狀況之ヲ許ス限り射撃ヲ集中シ次デ肉薄攻撃部隊ト互ニ其ノ行動ヲ妨害セザルコト竝ニ我ガ火力ヲ免レテ擅ニ行動スル敵ナカラシムルコト緊要ナリ

二〇八、行軍中敵ノ瓦斯攻撃ヲ受ケタル際其ノ損害ヲ減少スル爲ノ處置ヲ述ベヨ

答

一、各個防護ノ處置ヲ講ズ

二、中隊長(之ニ準ズル者ヲ含ム)以上ハ適時地形、地物ヲ利用シ隊

形ヲ疎開ス

二〇九、被毒セル人馬材料アルトキ各部隊長ノ處置スベキ事項ヲ問フ  
答

- 一、速カニ應急ノ消毒ヲ行フ
- 二、撒毒地域ヲ標示ス
- 三、適當ナル迂回路ナキトキハ適宜制毒ノ方法ヲ講ズ

### 第三章 交通整理

二一〇、交通整理班ノ服務要領ヲ問フ  
答

- 一、所屬指揮官ノ意圖ニ基キ通過諸部隊ノ爲通過時期、順序、隊形隘路等ニ於ケル前後ノ開放區間、待期部隊ノ開進地區等交通整理ニ關シ所要ノ規定ヲ設ケ

二、必要ナル地點ニ幹部以下ヲ配置シテ之ヲ徹底セシメ

三、通常歩哨ヲ適宜ノ位置ニ配置シテ秩序ヲ維持シ要スレバ隘路等ニ達スル前ニモ之ヲ配置シテ通過部隊ニ必要ナル豫告ヲ與フルモノトス

三三、行進交叉ヲ爲ス部隊ノ行進要領ヲ述ベヨ

答

一、行進交叉ヲ爲ス部隊ハ通常各々所要ノ間隙ヲ作り他部隊ヲシテ之ヲ通過セシムルコトヲ圖リ通過スベキ部隊ハ若干部隊毎ニ其ノ長徑ヲ閉縮シ急速ニ通過スルモノトス

二、自動車編制ノ如キ速度大ナル部隊ト然ラザル部隊トノ行進交叉ニ於テハ通常先ヅ速度大ナル部隊ヲシテ急ギ通過セシムルヲ有利トス

# 第六篇 宿 營

## 通 則

二三、 宿營ノ種類ト其ノ利害ヲ述ベヨ  
答

種 類	利	害
舍 營	人馬ノ休養良好	戰鬪準備迅速ナラズ
露 營	戰鬪準備迅速	人馬ノ休養良好ナラズ
村落露營	人馬ノ休養上露營ニ優ル	

二三、 宿營ノ種類ヲ學ゲ之ヲ行フベキ場合ヲ述ベヨ

作戰要務令

答

種類	行フベキ場合
舎營	戰術上及衛生上妨ナキ場合
露營	一、敵ニ接觸シ迅速ナル戰鬪準備ヲ必要トスル場合 二、住民地ニ乏シキ場合 三、傳染病等ノ爲住民地ヲ利用スル能ハザル場合
村落露營	一、戰術上若干部隊ノ迅速ナル戰鬪準備ヲ必要トスル場合 二、住民地不足ノ爲全隊舎營ヲ爲ス能ハザル場合

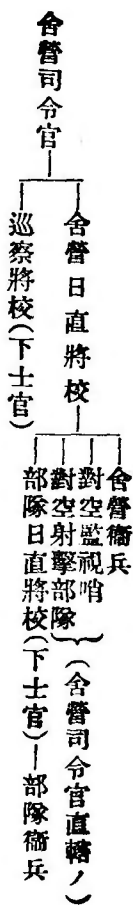
三四、宿營地ノ選定ニ於テ戰術上顧慮スベキ要件ヲ問フ

答

- 一、宿營地ハ敵眼、敵火ニ對シ爲シ得ル限り掩蔽スルヲ要ス
- 二、縦ヒ掩蔽困難ナル場合ニ於テモ勉メテ我ガ企圖ヲ判斷シ得ザラシムル爲宿營ノ位置ノ選定ヲ適切ニシ且ツ主力砲兵、戰車等ノ秘匿ニ關シ注意スルヲ要ス
- 三、宿營地ヲ敵ニ察知セシメザル爲時トシテ日没ヲ待チテ就宿スルヲ可トスルコトアリ又夜間上空ニ對シ僞宿營地ヲ設クルコトアリ

## 第二章 勤 務 員

三五、 舍營ニ於ケル勤務員ノ系統ヲ圖示セヨ  
答



三六、 舍營日直將校ノ任務ヲ問フ

答

一、 舍營司令官ノ命ヲ受ケ

二、 舍營衛兵及同司令官直轄ノ對空監視哨、對空射擊部隊等ヲ指揮

シ

三、 內務及警戒ニ關スル舍營司令官ノ指示ヲ部隊日直將校(下士官)

ニ傳ヘ同司令官ノ業務ヲ輔佐スルモノトス

三七、 巡察將校(下士官)ノ任務ヲ問フ

答

一、 巡察將校(下士官)ハ舍(露)營司令官ノ命ヲ受ケ

二、 內務及警戒ニ關シ舍(露)營區內ノ監視ニ任ズルモノトス

三八、 部隊日直將校(下士官)ノ任務ヲ問フ

答



一、部隊日直將校(下士官)ハ所屬部隊長ノ命令ヲ受ケ

二、同部隊ノ部隊衛兵ヲ指揮スルト共ニ

三、舍(露)營日直將校ニ届告シ

四、内務及警戒ニ關スル指示ヲ受ケ之ヲ所屬部隊長ニ報告シ之ニ基

ク部隊長ノ命令ノ實行セラレアリヤ否ヤヲ警視スルモノトス

三九、露營ニ於ケル勤務員ノ系統ヲ圖示セヨ

答

舍營ノ場合ニ同ジ但シ舍營ノ代リニ露營ヲ冠シテ稱スルモノトス

### 第三章 警 戒

三〇、舍(露)營衛兵ノ任務及服務ノ要領ヲ述ベヨ

答

一、任務

作戰要務令

舍(露)營衛兵ハ舍(露)營日直將校ノ指揮ヲ受ケ舍(露)營區内外ノ警戒ニ任ズ

## 二、服務法

1、通常擔任區域ノ外圍及區域内ノ要點ニ單哨・複哨若クハ分哨等ヲ配置シ

2、主力ハ交通容易ナル位置ニ集結シ

3、隣接衛兵トノ連絡ヲ保チ以テ舍(露)營區ヲ警戒シ

4、住民ノ行動ヲ監視シ

5、舍(露)營區内ノ安寧秩序ヲ維持スルモノトス

6、勤務ハ小哨ノ要領ニ依ル

三、部隊衛兵ノ任務及其ノ服務要領ヲ述ベヨ

答

一、部隊衛兵ハ部隊日直將校(下士官)ノ指揮ヲ受ケ

二、所要ニ應ジ軍旗、司令部、本部、銃廠、砲廠、車廠、馬繫場、又銃線、行李等ニ哨兵ヲ配置シ之ガ直接警戒ニ任ズルモノトス

三、勤務ハ小哨ノ要領ニ準ズ

三三、非常警報ヲ發スル責任者ヲ問フ

答

一、普通左ノ如シ

1、高級指揮官

2、各舍(露)營區ニ於ケル高級先任ノ將校或ハ舍(露)營司令官

二、事件突發シ猶豫スベカラザル狀況ニ於テハ左ノ者ハ之ヲ發シ自ラ其ノ責ニ任ズルモノトス

1、將校

2、衛兵司令

三三、飛行機警報及瓦斯警報ヲ發スル責任者ヲ問フ

作戰要務令

答

一、普通ノ責任者

1、舍(露)營司令官

2、舍(露)營日直將校

3、部隊日直將校

4、大隊長以上ノ部隊長(輜重兵ハ中隊長)

二、若シ猶豫スベカラズト認メタルトキハ

1、部隊日直下士官

2、衛兵司令

三四、舍營ニ在ルトキ非常警報アリタルトキノ處置ヲ問フ

答

一、各自速カニ武裝ヲ整ヘ

二、先ヅ小隊又ハ分隊毎ニ集合シ

三、然ル後徒歩兵ハ中隊ノ集合地ニ集合シ更ニ警急集合場ニ赴クカ  
或ハ豫メ命ゼラレタル地點ヲ守備シ

四、騎兵ハ之ニ準ジテ其ノ警急集合場ニ集合シ

五、砲兵ハ其ノ勤務ノ區分ニ從ヒ先ヅ速カニ砲廠若クハ馬繫場ニ至  
リ武裝ヲ整ヘタル後更ニ砲廠ニ集合シ

六、機關銃、歩兵砲等ハ砲兵ニ準ジテ集合シタル後徒歩兵中隊ニ準  
ジテ行動シ

七、工兵及航空兵ハ警急集合場ニ

八、自動車編制部隊ハ車廠ニ

九、行李、輜重ハ勤務ノ區分ニ從ヒ車廠若クハ馬繫場ニ集合シ

一〇、衛兵其他警戒部隊ハ豫メ受ケタル命令ニ從ヒテ行動シ

一一、爾餘ノ諸隊ハ以上ノ規定ニ準ジテ行動スルモノトス

三五、露營ニ在ルトキ非常警報アリタル時ノ處置ヲ問フ

答

各部隊ハ直チヲ又銃線、馬繫場、銃廠、砲廠、車廠等ニ集合シ後命ヲ待ツモノトス

三六、

宿營間飛行機警報アリタルトキノ處置ヲ問フ

答

一、對空射擊ニ任ズル部隊ハ敵機我方有效射擊界ニ入ルヤ直チニ射擊ヲ開始シ

二、爾餘ノ部隊ハ豫メ定メラレタル所ニ從ヒ遮蔽、瓦斯防護、防火消燈等ニ遺憾ナキヲ期スルモノトス

三七、對空射擊ノ爲友軍ニ危害ヲ及スガ如キコトナキヲ要ス  
宿營ニ於テ瓦斯警報アリタル時ノ處置ヲ問フ

答

一、速カニ各個防護ヲ爲シ

二、各部隊ハ適宜防毒ノ處置ヲ講ズルモノトス

三、此ノ際一人ト雖睡眠者ナカラシムベシ

四、警報ニ方リ室内ニ在ル者ハ窓扉ヲ確實ニ閉塞スルコト緊要

三六、宿營地ニ於テ撤毒地域アリタルトキノ處置ヲ述ベヨ

答

一、撤毒地域ニ對シテハ所在ノ宿營部隊ハ速カニ之ヲ標示シ

二、通常部隊衛兵ヲシテ哨兵ヲ配置セシメ

三、要スレバ消毒作業ヲ行ヒ

四、或ハ一部宿營地ノ移動ヲ行フモノトス

#### 第四章 舍 營

三六、各部隊ニ舍營地區ヲ配當スルニ方リ注意スベキ事項ヲ問フ

答

一、各部隊舍營地區ノ宿營力ハ成ルベク均等ニシテ且ツ明瞭ナル境界ニ依リ區分スルコト

二、各部區ハ適當ナル緊急集合場、砲(銃)(車)廠、馬繫場等ノ位置ヲ得ルニ便ナルコト

三、必要ニ應ジ井泉、貯水、水流等ノ分配ヲ適當ナラシムルコト

四、其他交通ノ便否、傳染病ノ有無等ニ關シ考慮スルコト

三〇、設營隊ノ任務處置竝ニ著意スベキ事項ヲ問フ

答

一、設營隊ハ配當セラレタル舍營地區内ニ於テ前問ニ準ジ各部隊ノ爲家屋、馬繫場等ヲ配當シ就宿ノ準備ヲ爲ス

二、若シ必要ノ諸件ヲ揭示シ各宿舍前ニ所要ノ標記ヲ爲スヲ得バ就宿ニ便ナリ然レドモ揭示又ハ標記ハ間諜等ニ解シ得ラレザル如ク注意シ必要ナキニ至レバ直チニ撤去スルヲ要ス



二三、砲廠、銃廠、車廠及馬繫場ノ位置選定上著意スベキ事項ヲ問フ  
答

一、通常當該部隊ノ舍營地區内ニ於テ敵襲及火災ニ對シ安全且ツ遮蔽セル位置ニ之ヲ選定ス

二、對空、對瓦斯ノ顧慮上要スレバ適宜分置シ且ツ偽裝ヲ施スモノトス

二三、警急集合場選定上著意スベキ事項ヲ問フ  
答

一、非常警報ニ際シ混雜ナク集合シ

二、各部隊相妨害スルコトナク

三、迅速ニ警急大集合場若クハ占領スベキ地點ニ到著シ得ルコト

二三、住民敵意ヲ有スル地ニ舍營ナストキ著意スベキ事項ヲ問フ

答

住民敵意ヲ有スルトキハ其ノ敵對行爲、間諜行爲等ニ對スル警戒ニ遺憾ナカラシムルヲ要ス之ガ爲

- 一、嚴重ナル罰則ヲ定メ
  - 二、人質ヲ拘留シ
  - 三、交通、通信ヲ制限若クハ禁止シ
  - 四、家屋ヲ開放セシメ
  - 五、要スレバ街路ヲ照明スル等
- 不逞行爲豫防ノ手段ヲ講ズルモノトス

三四、 警急舎營ノ要領ヲ説明セヨ

答

- 一、 勉メテ建制部隊毎ニ一家屋ニ舎營シ
- 二、 武器、裝具ヲ身邊ニ置キ直チニ出動シ得ル準備ヲ整ヘテ假眠シ
- 三、 窓戶ヲ開キ

四、各家屋ニハ少クモ一名ノ警戒兵ヲ置キ

五、馬繫場、車廠等ハ閉塞セル庭園等ヲ避ケ要スレバ通路ヲ開キ、馬ハ通常勒及鞍ヲ裝シ又ハ輓具ヲ附シテ既外適當ノ場所ニ繫ギ又ハ繫駕セシメ必要ナル車輛等ハ機ヲ失セズ出動シ得ルノ姿勢ニ在ラシムルモノトス

## 第五章 露 營

三五、 戰術上露營地ニ必要ナル條件ヲ問フ

答

一、 敵ニ遮蔽シ

二、 瓦斯滞留ノ虞ナキコト

三、 迅速且ツ容易ニ集合若クハ出發シ或ハ豫定陣地ヲ占領シ得ルコト

三六、 休養上露營地ニ必要ナル條件ヲ問フ

答

一、 良水ヲ得ルコト容易

二、 土地乾燥シアルコト

三、 風雨ノ障蔽ニ便

四、 爲シ得レバ其ノ近傍ニ於テ各種需用品ヲ調達シ得ルコト

三七、 極寒時及熱地ニ於テ露營地ノ選定上著意スベキ事項ヲ述べヨ

答

一、 極寒時ニ於テ著意スベキ事項

1、 村落ノ近傍ハ水ヲ得易キコト

2、 高地南側ハ暖カナルコト

3、 谷底ハ吹雪ニ際シ堆積甚シキコト

二、 熱地ニ於テ著意スベキ事項

疫病、害蟲、毒蛇等ノ被害ニ關シ顧慮スルコト

二六、露營地ヲ上空ニ對シテ祕匿スル爲ニ著意スベキ事項ヲ問フ

答

一、地形ヲ適當ニ利用シ偽裝、遮蔽ノ手段ヲ施スコト

二、露營ノ配置就中砲廠、車廠、馬繫場等ヲ不規ニ分散ス

三、要スレバ露營地ニ通ズル道路ノ迷彩、轍痕ノ抹殺各種偽工事ノ利用等ヲ行フ

## 第六章 村落露營

二九、家屋不足ノ爲村落露營ヲ爲ス場合ニ於ケル要領ヲ述ベヨ

答

一、各部隊ヲ相隣接セル數村落ニ分配ス

二、各隊ハ其ノ配當セラレタル地區内ニ於テ適宜家屋ヲ利用シ

- 三、止ムヲ得ザル部隊ハ庭内及其ノ附近ノ空地若クハ村落外ニ露營スルモノトス
- 四、交通ヲ妨害セザルコトニ注意スルヲ要ス

## 第七篇 通信

### 通 則

二四、通信施設ノ實施上著意スベキ要件ヲ述ベヨ

答

- 一、天然人爲ノ障礙ニ對シテ之ヲ掩護スルコト
  - 二、主通信施設ノ外常ニ副通信施設要スレバ他ノ連絡機關ヲ準備シ以テ一局部ニ於ケル故障ノ爲全般ノ通信ニ支障ナカラシムルコト
- 緊要ナリ

## 第二章 通信網ノ構成

二、通信網構成ニ關スル命令ニ於テ示スベキ事項ヲ問フ

答

- 一、通信網圖ヲ以テ通信系ヲ示ス
  - 二、通信網構成ノ順序
  - 三、其ノ完成又ハ通信開始時期
  - 四、他ノ通信機關トノ連絡
  - 五、在來ノ通信線ノ利用
  - 六、通信實施ニ關スル所要ノ規定
  - 七、通信網構成後ニ於ケル通信機關ノ行動
  - 八、器材ノ補給等
- 三、通信網ノ構成ニ方リ著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

- 一、通信網ノ構成ニ方リテハ勉メテ在來ノ施設ヲ利用スルコト緊要ナリ此ノ際所命ノ利用區分ヲ嚴守スルヲ要ス
- 二、狀況ニ依リ戰機ヲ逸セザル爲先ヅ新設スルヲ却ツテ有利トスルコトアリ

二、有線通信ニ於テ一通信系ニ挿入スベキ通信機ノ數ヲ問フ

答

- 一、一通信系ニ挿入スベキ通信機ノ數ハ電信機ニ在リテハ通常五箇ヲ限度トシ
  - 二、電話機ニ在リテハ四箇以下トシ
  - 三、重要ナル通信系ハ二所對向ト爲スヲ要ス
- 二、一作業頭ヲ以テスル有線通信網ノ構成速度ヲ問フ

答



良好ナル狀況ニ於テ晝間毎時裸線ニ在リテハ少クモ二杆、大(中)被覆線ニ在リテハ少クモ三(四)杆、小被覆線ニ在リテハ乘馬ノ場合約五杆、徒歩ノ場合約四杆トス

二、無線ニ依ル通信系ノ決定上顧慮スベキ事項ヲ問フ

答

一、指揮ノ便否

二、通信ノ要度及繁閑

三、有線通信網ノ状態等

二、無線通信ニ於テ一通信系内ニ於ケル通信機ノ數ヲ説明セヨ

答

一、無線電信ニ在リテハ四機以下トシ重要ナルモノハ二所對向トナス

二、無線電話ニ在リテハ二所對向ト爲スヲ可トス

二四、鳩通信網構成ノ爲ニ示スベキ事項ヲ問フ  
答

- 一、鳩哨ノ配置又ハ鳩ヲ配屬スベキ部隊
- 二、時期
- 三、要スレバ鳩數等

### 第三章 通信實施

二六、無線通信法ノ種類ヲ擧ゲヨ  
答

- 一、通常自由通信ニ依ル
- 二、時トシテ順位通信、時間通信放送等ニ依ル

### 第四章 通信ノ秘密保持

四六、通信ノ祕密保持上著意スベキ要件ヲ述ベヨ

答

一、通信ノ開始及停止、通信量ノ激變、通信施設ノ改變等ヲ敵ニ偵知セラレザル如ク處置ス

二、通信關係書類就中暗號書、連絡規定、電報原書等ノ保管ヲ確實ニスルコト

三、方向探知ヲ困難ナラシム

四、通信所ノ遮斷、警戒等ヲ適切ナラシムルコト

五、各級指揮官ハ適時部下ノ通信實施ヲ監督スルコト

六、暗號及連絡規定ヲ紛失セルノ兆アル場合ニ於テハ速カニ之ヲ高級指揮官ニ報告スルモノトス

四〇、視號通信ノ祕匿上著意スベキ事項ヲ問フ

答

- 一、通信器材及通信所ノ適切ナル選定
- 二、暗號ノ使用等

## 第五章 通信施設ノ掩護及破壞

二五、我方軍ノ作戰地域内ニ在ル通信施設ノ破壞又ハ撤去ヲ命ジ得ル責任者ヲ問フ

答

- 一、退却ニ在リテハ後衛司令官
- 二、駐軍若クハ前進ニ在リテハ敵及敵意ヲ有スル住民相互ニ通信スルノ願慮アル場合ニ限り獨立セル部隊ノ指揮官之ヲ命令スルコトヲ得
- 三、重要ナル通信施設ノ根本的破壞竝ニ地下線及水底線ノ破壞及撤去ハ獨立シテ作戰スル師團長以上ノ命令ニ依ルモノトス

二三、我方軍通信施設ヲ破壊又ハ撤去セラレタルヲ發見セル場合ノ處  
置ヲ問フ

答

左ノ事項ヲ所屬上級指揮官及最寄通信所ニ急報スルモノトス

一、其ノ地點

二、日時

三、方法

四、程度等

作戰要務令 第二部

# 作戰要務令第二部

## 目次

第一篇	戰鬪指揮	一
第一章	戰鬪指揮ノ要則	一
第二章	諸兵種ノ運用及協同	九
第三章	戰鬪ノ爲ノ搜索竝ニ戰鬪間ノ警戒及連絡	一九
第二篇	攻 擊	二
通 則		二
第一章	戰鬪ノ爲ノ前進	三五
第二章	遭遇戰	三五

第三章 陣地攻撃	三
第一節 攻撃準備	三
第二節 攻撃實施	四
第三章 夜間攻撃	五
第三篇 防禦	六〇
通則	六〇
第一章 防禦陣地及陣地占領	六一
第二章 防禦戰鬪	八一
第四篇 追撃及退却	八五
第一章 追撃	八五
第二章 退却	八九
第五篇 持久戰	九二
第六篇 諸兵連合ノ機械化部隊及大ナル騎兵部隊ノ戰鬪	九三



第一章	戰鬪ノ爲ノ前進	六六
第二章	攻 擊	九七
第三章	防 禦	一〇四
第四章	追擊及退却	一〇五
第七篇	陣地戰及對陣	一〇七
第一章	陣地戰	一〇七
要 則		一〇七
第一節	攻 擊	一〇八
要 旨		一〇八
第一款	攻撃準備	一〇
第二款	攻撃實施	一一三
第二節	防 禦	一二三
第八篇	特殊ノ地形ニ於ケル戰鬪	一二五

目次

四

第一章	山地ノ戰鬪	二六
第二章	河川ノ戰鬪	二九
第三章	森林及住民地ノ戰鬪	三六
第四章	廣漠地ノ戰鬪	三三

— 目次終 —

# 第二部

## 第一篇 戰鬥指揮

### 第一章 戰鬥指揮ノ要則

一、戰鬥ニ方リ攻防何レニ出ツベキカハ如何ナル考慮ノ下ニ決スベキヤ

答

一、攻防何レニ出ツベキヤハ主トシテ任務ニ基キ決スベキモノナリト雖

二、攻撃ハ敵ノ戰鬥力ヲ破摧シ之ヲ壓倒殲滅スル爲唯一ノ手段ナルヲ以テ狀況眞ニ止ムヲ得ザル場合ノ外常ニ攻撃ヲ決行スルヲ要ス

三、敵ノ兵力著シク優勢ナルカ若クハ敵ノ爲一時機先ヲ制セラレタ

作戰要務令(二部)

ル場合ニ於テモ尙手段ヲ盡シテ攻撃ヲ斷行シ戰勢ヲ有利ナラシムルヲ要ス

四、狀況眞ニ止ムヲ得ズ防禦ヲ爲シアルトキト雖機ヲ見テ攻撃ヲ敢行シ敵ニ決定的打撃ヲ與フルヲ要ス

答 二、 戰鬪指導ノ主眼ヲ問フ

一、戰鬪指導ノ主眼ハ絶エズ主動ノ地位ヲ確保シ

二、敵ヲ致シテ意表ニ出デ

三、其ノ豫期セザル地點ト時期トニ於テ徹底的打撃ヲ加ヘ

四、以テ速カニ戰鬪ノ目的ヲ達成スルニ在リ

答 三、 戰鬪部署ノ要訣ヲ問フ

答

一、戰鬪部署ノ要訣ハ決戰ヲ企圖スル方面ニ對シ適時必勝ヲ期スベ

キ兵力ヲ集中シ諸兵種ノ統合戰鬥力ヲ遺憾ナク發揮セシムルニ在  
リ

二、此ノ際他ノ方向ニ對シテハ決戰方向ノ戰鬥ヲ容易ナラシムル爲  
最小限ノ兵力ヲ使用スルモノトス

四、所望ノ時期、所望ノ地點ニ兵力ヲ集中スル爲ニ緊要ナル條件ヲ述

ベヨ

答

一、指揮ノ敏活

二、行軍力ノ發揮

三、夜間ノ利用

四、各種交通機關ノ利用等

五、豫備隊ノ用途及之ガ使用上ノ注意ヲ問フ

答

作戰要務令(二部)

八

用途

一、通常獲得セル戰果ヲ擴張シ所望ノ地點ニ決戰ヲ求ム  
二、所要ニ應ジ不時ノ事變ニ應ズル如ク之ヲ使用ス

使用上ノ注意

一、何レノ場合ニ於テモ爲シ得ル限り主動的ニ使用シ以テ其ノ效果ヲ最大ナラシムルコト

二、使用ニ方リ損害特ニ大ナル戰線ニ注入セバ再ビ同一ノ結果ニ陥ルコトアルニ注意スルヲ要ス

三、豫備隊ヲ使用シ盡シタルトキ或ハ然ラザルモ狀況ニ鑑ミ之ヲ要スレバ適時要度少キ方面ヨリ所要ノ兵力ヲ抽出シ或ハ其ノ兵力ヲ増大スルニ勉ムルコト

六 豫備隊ノ位置ヲ問フ  
答

豫備隊ノ位置ハ狀況特ニ用途ニ關スルモノニシテ多クノ場合決戦ヲ企圖スル方面ニ之ヲ配置ス

セ、豫備隊ノ隊形選擇上ノ著意竝ニ行動上注意スベキ事項ヲ問フ  
答

一、隊形選擇上ノ著意

- 1、勉メテ掌握ニ便
- 2、地形ニ適合シ
- 3、運動容易
- 4、敵火ノ損害ヲ減少スルコト

二、行動上ノ注意

- 1、常ニ遮蔽ニ注意スルコト
  - 2、移動ニ際シテモ敵眼、敵火ニ暴露セザルコト
- ハ、部隊間特ニ隣接兵團トノ接續部ニ於ケル弱點ヲ除去スル爲ノ手段

ヲ問フ

答 左ノ處置ヲ適切ナラシムルヲ要ス

一、戰鬪地域ノ劃定

二、相互協同ノ方法

三、歩、砲兵火力ノ配置

四、狀況ニ依リ一部隊ヲ其ノ接續部附近ニ配置スルヲ可トスルコトアリ

六、戰鬪間指揮官ノ位置選定上ノ要旨ヲ述ベヨ

一、部下軍隊ヲ指揮スルニ便

二、成ルベク廣ク彼我ノ狀況ヲ觀察シ得ルコト

主眼トス

三、上、下、左右ノ連絡容易

四、狀況ノ許ス限り第一線ニ近ク



五、敵ノ搜索及攻撃ニ對スル掩蔽ニ關シ考慮スルコト

六、其ノ位置ハ妄リニ之ヲ移動スルコトナク戰鬪ノ進捗ニ伴ヒ移動スルニ方リテハ連絡施設ノ關係ヲ考慮スルコト

二〇、歩兵指揮官ノ位置選定上特ニ著意スベキ事項如何

答

第一線ニ近ク位置シ變轉極リナキ戰況ニ即應シ戰鬪指揮ヲ適切ナラシムルト共ニ軍隊ノ志氣ヲ鼓舞スルコト緊要ナリ

二、戰況不利ナル場合ニ於テ指揮官トシテ注意スベキ事項ヲ問フ

答

一、縦ヒ戰況不利ナル場合ニ於テモ尙諸種ノ手段ヲ盡シテ戰勢ヲ挽回シ勝利ニ導クコトヲ圖ルヲ要ス

二、此ノ際ニ於ケル指揮官ノ言動ハ戰鬪ノ勝敗ニ重大ナル影響ヲ與フルモノナルニ鑑ミ身ヲ以テ戰勝ノ途ヲ拓クノ慨ナカルベカラズ

三、戰況ヲ悲觀シ敵情ヲ過大視スルノ弊ヲ戒メ縱ヒ危急ニ瀕スルモ妄リニ増援隊ヲ請求スルガ如キコトナキヲ要ス

三、敵ノ瓦斯使用ヲ豫想スル場合ニ於テ著意スベキ事項ヲ問フ

答

一、地形、氣象等ヲ考慮シ搜索及警戒ノ處置ヲ適切ナラシム

二、諸徴候ニ注意スルト共ニ敵ノ偽瓦斯、偽撒毒等ニ欺騙セララル、

コトナク

三、速カニ其ノ眞企圖ヲ看破シ機先ヲ制シテ之ヲ破摧スルヲ要ス

四、此ノ際我が部隊ノ配置、陣地ノ設備、防護資材ノ分配等對應ノ準備ヲ適切ニシ敵ノ瓦斯使用ニ會スルモ其ノ實效ヲ正當ニ判斷シ機宜ノ處置ヲ講ジ以テ我が企圖スル行動ニ遺憾ナカラシムルヲ要ス

五、狀況ニ依リ敵ノ瓦斯使用ヲ逆用シテ意表ニ出デ戰況ノ發展ヲ圖

ルヲ可トスルコトアリ

## 第二章 諸兵種ノ運用及協同

三、 戦闘ノ爲諸兵種ヲ運用スルノ要訣ヲ述ベヨ

答

戦闘ノ爲諸兵種ヲ運用スルノ要ハ一途ノ方針ニ從ヒ各々個有ノ能力ヲ遺憾ナク發揮シテ克ク協同セシメ其ノ統合戦闘力ヲ適時適所ニ指向スルニ在リ

四、 諸兵種協同ノ主眼竝ニ協同ヲ完全ナラシムル爲必須ノ要件ヲ述ベ

答

一、 諸兵種協同ノ主眼

諸兵種ノ行動ハ歩兵ヲシテ其ノ目的ヲ達セシムルヲ主眼トシテ行

作戰要務令(二部)

ハル

二、協同ヲ完全ナラシムル爲ノ要件

1、師團長ノ適切ナル部署ト指導

2、諸兵種相互ノ緊密ナル精神的結合

3、他兵種ニ對スル十分ナル理解及信賴

三、輕裝甲車ノ任務(用途)ヲ問フ

答

一、戰鬪間敵彈下ニ於ケル彈藥ノ補充

二、戰鬪資材ノ運搬

三、消(除)毒作業

四、要スレバ緊急ナル搜索、指揮連絡

一六、輕裝甲車ヲシテ能ク其ノ特色ヲ發揮セシムル爲ニ著意スベキ事項

如何

答

- 一、常ニ車輛ノ整備ヲ完全ニナスコト
- 二、燃料其ノ他ノ補充ニ關シ遺憾ナカラシム
- 一七、騎兵ノ用途(任務)ヲ問フ

答

- 一、戦闘ノ終始ニ互リ主要ナル搜索ニ任ズルモノトス
- 二、時トシテ左ノ目的ノ爲ニ使用セラル、コトアリ
  - 一、敵ノ側背脅威
  - 二、敵ノ退路ノ遮斷
  - 三、我方側背ノ警戒若クハ掩護
  - 四、敵ノ司令部或ハ砲兵等ヲ奇襲
- 一八、騎兵ノ使用ニ方リ著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

- 一、常ニ其ノ兵力ノ集結ヲ圖ルコト
- 二、濫用ヲ戒ムルコト
- 三、必要ニ應ジ最大ノ威力ヲ發揮セシム
- 一六、軍直轄砲兵ノ用途(任務)ヲ問フ

答

- 一、主トシテ遠距離ノ對砲兵戰
- 二、堅固ナル陣地設備ノ破壊
- 三、交通遮斷
- 四、擾亂
- 五、戰機ニ應ジ第一線師團ノ戰鬪ニ直接協力
- 一七、砲兵ノ配置決定上ノ要件ヲ述ベヨ

答

- 一、成ルベク同一陣地ヨリ戰鬪ノ經過ニ伴ヒ適時必要ナル方面就中

決戦ヲ企圖スル方面ニ最大威力ヲ發揮シ得ルコトヲ主トシ

二、併セテ狀況ノ變化ニ對應シ得ル如ク之ヲ決定ス

三、此ノ際各種火砲ノ特性ヲ考慮シ最初ヨリ勉メテ第一線ニ近ク進出セシムルヲ要ス

三、砲兵ノ所望ノ火力ヲ指示スル要領ヲ問フ

答

一、所望ノ火力ヲ指示スルニハ火力ヲ發揮スベキ時期、場所及所望ノ效果ヲ明ナラシムルモノトス

二、狀況ニ應ジ適宜之ヲ概示シ或ハ單ニ射撃スベキ方面及其ノ兵力ノミヲ示スコトアリ

三、師團砲兵ノ任務ヲ問フ

答

一、歩兵直接協同

二、戰車ノ支援

三、對砲兵戰及其他ノ遠戰

四、陣地設備ノ破壞等

三、砲兵及歩兵砲ノ火力發揮ノ特色ヲ問フ

答

一、砲兵

砲兵ハ重要ナル目標ニ對シ大ナル威力ヲ集中發揮スルヲ其ノ主ナル特色トナス

二、歩兵砲

歩兵砲ハ近距離ニ不意ニ現出スル敵ノ重火器其他必要ナル目標時トシテ砲兵ノ火制困難ナル地區ノ近キ目標ヲ迅速ニ制壓(破壞)スルヲ其ノ主ナル特色トナス

三、工兵ノ任務ヲ問フ



答

一、工兵ハ戦闘ニ方リ直接諸兵種就中歩兵ノ戦闘ヲ容易ナラシムベキ各種ノ作業ヲ擔任若クハ援助シ

二、又ハ諸兵種ノ爲交通路及進路ノ開設若クハ補修ニ任ジ

三、或ハ之ヲ遮斷シテ敵ノ行動ヲ阻碍スル等各種ノ技術的作業ニ任ズルモノトス

三、 戦闘ニ方リ戦車ノ行動上著意スベキ事項ヲ問フ

答

戦車ハ常ニ其ノ行動ヲ秘匿シツ、敵ニ近接シ勉メテ同時ニ戦闘ニ加入シ以テ奇襲的效果ヲ收ムルコト緊要ナリ

六、 師團ニ配屬セラレタル高射砲隊ノ用法ヲ問フ

答

一、重要ナル部隊ノ行動秘匿若クハ掩護

- 二、大ナル部隊ノ開進若クハ隘路通過等危険ナル行動ノ掩護
  - 三、狀況ニ依リ飛行機ノ行動ヲ支援セシムルコトアリ
- 七、氣球陣地選定上著意スベキ事項ヲ問フ

答

- 一、勉メテ敵ノ地上及空中搜索ニ對シテ遮蔽スルコト
- 二、敵砲火ニ對シ掩護セラル、コト
- 三、進入、進出容易ナルコト

六、氣球ノ使用ニ方リ敵ノ飛行機ニ對シ掩護ノ手段ヲ問フ

答

- 一、使用ノ時期ヲ適切ナラシム
  - 二、高射部隊ヲシテ直接掩護セシムルコトアリ
- 六、師團ニ配屬セラレタル直協飛行隊ノ任務ヲ述ベヨ

答

一、搜索ニ任ズルトキハ主トシテ師團ノ戦闘ニ直接關係アル範圍ノ敵情ヲ搜索シ

二、指揮連絡ニ任ズルトキハ友軍ノ状態ヲ明カニスルト共ニ所要ニ應ジ地上部隊ノ連絡ヲ爲シ

三、砲兵任務ニ服スルトキハ目標ノ搜索射撃ノ準備及射撃ノ觀測ニ任ジ

四、歩兵ニ協同スルトキハ其ノ戦闘經過ヲ明カニシ他兵種トノ連繫ニ協力シ戦闘指導ヲ容易ナラシメ

五、戰車ニ協同スルトキハ戰車ノ爲目標ノ搜索戰車ノ誘導連絡等ニ任ズルモノトス

三、歩兵ニ直接協同スベキ戰車及砲兵ノ指揮ト歩兵指揮官ト戦闘開始前ニ於テ協定スベキ事項ヲ列擧セヨ

答

協定スベキ事項及其ノ精粗ハ戰況、部隊ノ大小地形等ニ依リ差異アリト雖概ネ左ノ諸件ニ關シ之ヲ爲スモノトス

一、戰鬪各期ニ於ケル歩兵ノ企圖及行動ニ即應スル爲戰車及砲兵戰鬪ノ要領

二、戰車戰鬪加入ノ時機及方法、歩兵線超越法、其ノ行動ト砲兵射撃トノ協調要スレバ其ノ行動區域

三、砲兵ノ陣地變換法、推進砲兵及歩兵ニ配屬スベキ砲兵ニ關スル事項

四、戰鬪各期ニ於ケル指揮官及觀測所ノ行動、關係部隊相互ノ連絡法要スレバ地點ノ指示法

五、相互ノ援助及掩護等

三、戰鬪間歩戰砲ノ協同ヲ緊密ナラシムル爲歩兵ハ如何ナル事項ヲ關係指揮官ニ通報スルヲ要スルヤ

答

- 一、敵情就中重火器
- 二、砲兵等ノ位置及状態
- 三、對戰車障礙物ノ狀況
- 四、我方砲兵射撃ノ效果
- 五、戰車及砲兵進出ノ難易
- 六、觀測所及放列陣地ニ適スル地點ノ有無等

### 第三章 戰鬪ノ爲ノ搜索竝ニ戰鬪間ノ

#### 警戒及連絡

- 三、司令部及本部等ノ掩護ヲ命ゼラレタル掩護隊ハ如何ニシテ任務ヲ達成スルヤ

答

一、通常掩護ニ便ナル所ニ占位シ

二、危險ナル方向ニ斥候ヲ派遣シ

三、監視、展望ニ便ナル地點ニ歩哨及對空監視哨ヲ配置シテ警戒シ

四、要スレバ對戰車、對空其他ノ戰闘ニ任ズルモノトス

五、戰闘間各級指揮官ノ上空ニ對スル警戒法ニ就テ述ベヨ

答

一、上空ニ對スル警戒ハ師團長以上ニ於テ飛行隊、對空部隊等ヲ以テ之ニ任ゼシメ要スレバ夜暗、天候ヲ利用スル等所要ノ處置ヲ講ズベシ

二、各部隊モ亦自ラ敵飛行機ニ對シ地形ヲ利用シ或ハ隊形ヲ適當ニシ又ハ偽裝ヲ施ス等各種ノ處置ヲ講ズルト共ニ低空ヲ行動スル敵飛行機ニ對シテハ狀況之ヲ許ス限り直チニ擊墜ヲ圖ルヲ要ス

三、戰闘間各級指揮官ハ敵飛行機ニ對シ對空警戒、對空射擊、警報

等ニ關シ必要ノ處置ヲ爲スモノトス

四、戰鬪ノ爲展開スルモ未ダ戰鬪實行ニ入ラズシテ日没トナリ或ハ戰鬪夜ニ入り中止セラレタル場合ニ於ケル各部隊ノ行動ヲ述ベヨ

答

一、全隊戰鬪配置ニ在リテ夜ヲ徹シ

二、各部隊ハ歩哨、斥候ヲ派遣シテ直接警戒ニ任ゼシム

三、前線ノ部隊ハ其ノ位置ニ陣地ヲ構築シテ至嚴ナル前哨ノ要領ニ準ジ自ラ警戒スルモノトス

## 第二篇 攻 擊

### 通 則

五、攻撃ノ主眼ヲ問フ

作戰要務令(二部)

答

攻撃ノ主眼ハ敵ヲ包圍シテ之ヲ戰場ニ殲滅スルニ在リ

又、攻撃ノ重點ハ如何ナル所ニ指向セララル、ヤ

答

攻撃ノ重點ハ狀況特ニ地形ヲ判斷シ

一、敵ノ弱點

二、敵ノ苦痛トスル方向

ニ指向ス

1、我が戦闘力ノ發揮ニ便ニシテ敵ノ戦闘力ノ發揮困難ナル方面  
特ニ翼、配備ノ間隙、兵團ノ接續部

2、素質劣レル部隊

3、敵ノ豫期セザル正面

等ハ通常攻撃ノ重點ヲ指向スルニ適スルモノトス

又、包圍ノ效果ヲ大ナラシムル爲ノ著意ヲ述ベヨ



答

一、側面ニ用フル兵力ノ大ナルコト  
二、果敢ナル正面攻撃ニ依リ敵ヲ拘束シテ他ヲ顧ミル遑ナカラシム  
三、企圖ヲ秘匿シ神速果敢ニ行動シ敵ヲシテ對應ノ處置ヲ講ズルヲ得ザラシメ且ツ狀況ノ困難、敵情ノ不明等ハ介意スルコトナク一意任務ニ邁進スルヲ要ス

四、同時ニ兩翼ヲ包圍スルカ又ハ一翼ト背後トヲ包圍スルコトヲ得  
バ其ノ成果更ニ大ナリ

六、包圍ヲ行フニハ如何ナル方法アリヤ  
答

- 一、數縦隊ノ外進ニ依ル
- 二、後方部隊ノ加入ニ依ル
- 三、部隊ノ移動ニ依ル

亮、正面攻撃ノ要訣ヲ問フ

答

正面攻撃ノ要ハ敵ヲ突破シ其ノ成果ヲ包圍ニ導クニ在リ

之ガ爲ニハ特ニ重點方面ニ於ケル各部隊ノ戦闘正面ヲ收縮シ且ツ縦長區分ヲ大ニシ成ルベク強大ナル戰車及砲兵火力等ヲ統合使用シ以テ先ツ神速ニ且ツ深く敵陣ヲ突破スルヲ要ス

四、敵機甲部隊ニ對スル反撃ノ要領ヲ述ベヨ

答

一、機ヲ失セズ熾盛ナル歩、砲兵火力ヲ集中シテ先ツ其ノ基幹タル部隊ヲ破摧スルカ

二、敵ヲ混亂ニ導キ各個撃破ヲ圖ルヲ可トス

三、狀況ニ依リ之ニ對シテ戰車ヲ使用スルヲ可トスルコトアリ

## 第一章 戦闘ノ爲ノ前進

四、先遣隊ヲ出ス目的ヲ述ベヨ

答

一、戰場附近ニ於ケル要點ヲ速カニ占領スル爲

二、敵就中機甲部隊、砲兵等ノ進出又ハ敵ノ機動ヲ妨害スル爲、交  
通路ノ破壊ノ爲

三、敵ヲ行軍間ニ奇襲シテ混亂ヲ生ゼシムル爲

## 第二章 遭 遇 戦

四、遭遇戦ノ要訣ヲ問フ

答

遭遇戦ノ要訣ハ先制ニ在リ之ガ爲ニハ敵ニ先ダチテ戦闘ヲ準備シ有

利ノ状態ニ軍隊ヲ展開シ戰鬪ノ初動ヨリ戰勢ヲ支配スルコト緊要ナ  
リ

四、遭遇戰ニ於ケル前衛ノ行動ヲ説明セヨ

答

一、遭遇戰ニ於ケル前衛ノ行動ハ本隊ノ戰鬪ニ特ニ大ナル關係ヲ有  
ス故ニ前衛司令官ハ縱隊指揮官ノ企圖ニ基キ又要スレバ獨斷ヲ以  
テ前衛ヲ部署シ機ヲ失セス戰鬪ノ初動ヲ有利ナラシムルコトニ勉  
ムベシ

二、戰鬪ノ支撐タルベキ要地ハ縱ヒ戰鬪ヲ惹起シ又ハ正面過廣トナ  
ルモ之ヲ占領スルニ躊躇スベカラズ

三、砲兵ノ爲情報ヲ收集シ且ツ特ニ觀測ニ有利ナル地點ヲ占領スル  
ヲ必要トス

四、前衛ハ不意ニ敵ト衝突スルコト少カラズ此ノ場合ニ於テハ機先

ヲ制シテ直チニ當面ノ敵ヲ攻撃シ戰場ノ要點ハ速カニ之ヲ占領シ  
上級指揮官ヲシテ決心ノ資料ト行動ノ自由トヲ得シムルコト緊要  
ナリ

四、遭遇戦ニ於テ前衛砲兵ハ如何ニ之ヲ使用スルヤ

答

一、迅速ニ陣地ヲ占領シ

二、前衛歩兵ノ戦闘ニ協同セシメ

三、敵ノ展開ヲ妨害シ

先制ノ獲得ニ勉メシムルヲ要ス

四、遭遇戦ニ於テ前衛ニ配屬セラレタル戦車ハ如何ニ之ヲ使用スルヤ

答

一、緊急ナル歩兵戦闘ニ參加

二、好機ニ乗ジ砲兵司令部等ヲ奇襲セシム

四、遭遇戰ニ於テ各部隊ヲシテ逐次戰鬪ニ加入セシムルヲ要スル場合

ヲ述ベヨ

答

一、敵ノ弱點ヲ捕捉シ神速ニ之ヲ攻撃セントスル場合

二、前衛等ノ既ニ獲得セル利益ヲ確保或ハ増大セントスルガ如キ場

合

四七、遭遇戰ニ於テ戰車ハ如何ニ使用セラル、ヤヲ述ベヨ

答

一、戰車ハ重點方面ニ於ケル歩兵ノ決戰ニ參加セシムルヲ通常トス

二、然レドモ要點ヲ爭奪シ或ハ敵ノ展開ヲ混亂ニ陷レ或ハ砲兵司令

部ヲ急襲スル等苟モ戰勢ヲ左右スベキ好機ハ之ヲ捕捉スル爲有力

ナル戰車ヲ挺進セシムルヲ有利トス

三、敵戰車活動セル狀況ニ於テハ我が戰車ヲシテ先ヅ之ヲ擊破セシ

ムルヲ要スルコト少カラズ此ノ際狀況ノ許ス限り砲兵、飛行機ヲシテ協力セシムルヲ有利トス

四、遭遇戦ニ於テ砲兵陣地選定ノ要旨ヲ述ベヨ

答

一、進入容易ニシテ機ヲ失セズ砲兵ノ展開ヲ完了シ得ルコトヲ主トス

二、勉メテ敵ニ近接セシメ同一陣地ヨリ主トシテ決戦ヲ企圖スル方面ニ適時最大威力ヲ發揮シ得ルコト

四、遭遇戦ニ於テ工兵ハ如何ニ使用セラル、ヤ

答

一、師團主力就中砲兵ノ展開ヲ迅速ナラシメ且ツ戦車、輕装甲車等ノ行動ヲ容易ナラシムルト共ニ要スレバ敵機甲部隊ヲ阻止センガ爲所要ノ作業ヲ行フ

二、將來ニ於ケル砲兵ノ陣地變換等ヲ考慮シテ必要ナル偵察及作業ノ準備ヲ爲サシム

五、遭遇戰ニ於ケル豫備隊ノ位置及行動ニ就テ説明スベシ

答

一、豫備隊ハ通常決戰ヲ企圖スル方面ニ於テ爾後ノ使用ニ便ナル如ク第一線部隊ト適當ナル關係位置ヲ保チ上空及側背ノ警戒ニ任ジツ、通常地區ヨリ地區ニ前進スルモノトス

二、第一線トノ距離ハ狀況特ニ地形ニ依リ異ナリト雖、閑豁地ニ在リテハ敵火ノ損害ヲ減少センガ爲之ヲ大ニシ蔭蔽地ニ在リテハ速カニ第一線ヲ援助シ得ンガ爲之ヲ短縮スルコト多シ

三、豫備隊ヲ以テ包圍ノ目的ヲ達成セントスルトキハ適宜第一線部隊ノ側方後ニ位置セシムルヲ要ス

三、遭遇戰ニ於テ砲兵ノ射擊目標選定ノ要旨ヲ問フ



答

一、攻撃前進ノ初期

1、主トシテ敵砲兵

2、遠距離ヨリ射撃スル敵機關銃

二、爾後ニ於ケル目標

1、主ナル火力ヲ専ラ敵ノ歩兵ニ集中シテ直接我が歩兵ヲ支援ス

2、一部ノ火力ヲ以テ敵ノ砲兵ヲ制壓シ或ハ後方部隊ノ増援ヲ妨

害

三、狀況ニ依リ當初ヨリ主ナル火力ヲ敵ノ歩兵ニ集中シ之ヲ壓倒ス

ルヲ必要トス

三、遭遇戦ニ於テ撤毒地域ニ遭遇セシ場合ノ處置ヲ問フ

答

一、撤毒地域ニ遭遇セル部隊ハ自己ノ任務ニ支障ナキ範圍ニ於テ迂

回スルヲ得バ便ナリ

二、迂回ヲ許サザル場合ニ於テハ輕易ナル防毒具ヲ使用シテ通過シ  
三、所要ニ應ジ制毒ノ處置ヲ講ズルモノトス

四、狀況之ヲ要スレバ縦ヒ防毒具ヲ缺クモ強行通過ヲ行フニ躊躇ス  
ベカラズ

三、遭遇戰ニ於テ地上ノ戰鬥ニ協力スル飛行部隊ノ攻撃目標ヲ問フ  
答

一、敵ノ重要ナル部隊就中機甲部隊

二、包圍行動中ノ部隊

三、有力ナル砲兵

四、敵側ノ要點等

### 第三章 陣地攻撃

## 第一節 攻撃準備

四、陣地攻撃ニ於テ開進ノ配置ニ就カシムルニ方リ顧慮スベキ事項ヲ

問フ

答

一、狀況特ニ我ガ軍ノ企圖、敵情、地形ニ稽ヘ攻撃準備ノ容易ナル

コト

二、爾後ニ於ケル動作ノ自由ヲ確保スルコト

三、敵砲兵及飛行機ニ依ル損害ノ減少

四、地上及上空ノ敵ニ對シ遮蔽スルコト

五、陣地攻撃ニ於テ開進ノ配置ニ就ク各部隊ノ行動ヲ説明セヨ

答

一、各部隊ハ敵ノ視察ヲ避ケ且ツ敵砲兵、飛行機等ノ攻撃ニ依ル損

害ヲ減少センガ爲地形ヲ利用シテ行動スルコト

二、要スレバ部隊ヲ分遣シ止ムヲ得ザレバ疎散ナル配置ヲ取ルモノトス

三、閉進ノ配置ニ就ク爲要スレバ徒步部隊ハ路外ヲ行動シ道路ヲ車輛部隊ニ讓ル

四、行進交叉ハ勉メテ之ヲ避クベシト雖止ムヲ得ザル場合ニ於テハ特ニ混亂ヲ豫防スルコトニ注意ス

五、同一地ニ占位スル部隊ノ高級先任ノ指揮官ハ必要ナル警戒ヲ爲スト共ニ成ルベク廣正面ノ隊形ヲ以テ隱蔽シテ前方及側方ニ進出シ得ベキ多クノ進路ヲ偵察シ且ツ所要ノ設備ヲ爲スヲ要ス

六、陣地攻撃ニ於テ攻撃計畫策定ノ爲顧慮スベキ事項ヲ問フ

答

一、任務ニ基キ地形、敵陣地ノ強度特ニ障碍物及側防機能ノ状態

二、撒毒地域

三、彼我ノ兵力素質及裝備

四、攻撃ニ使用シ得ベキ時日

五、準備彈藥數等

五、陣地攻撃ニ於テ攻撃目標ノ指示法ヲ問フ

答

攻撃目標ヲ指示スルニハ通常敵ノ第一線ト爾後攻撃シテ進出スベキ地線トヲ以テスルモノトス

六、陣地攻撃ニ於テ戦車ハ如何ニ使用セラル、ヤヲ問フ

答

一、要旨

戦車ハ歩兵ノ爲最モ緊要トスル時機及地點若クハ敵ノ最モ苦痛トスル時機及地點ニ對シ爲シ得ル限り多數集結シ勉メテ同時ニ使用

スベキモノトス

## 二、使用法

1、敵陣地最前線ノ奪取ニ方リ緊要ナル地點ニ於ケル障碍物ノ破壊及直後ノ重火器ノ攻撃

2、陣地内ノ攻撃就中砲兵ノ協同適切ヲ期シ難キ地點ニ於ケル障碍物、重火器群等ヲ蹂躪シテ歩兵ノ突撃ヲ支授セシメ

3、要スレバ適時敵陣地深く突進シ砲兵、司令部等ヲ急襲セシム

4、狀況ニ依リ之等任務ノ若干ヲ連續遂行セシムルコト少カラズ

5、所要ニ充タザル戰車敵陣地深く孤立突進スルハ通常效果ナキモノトス

6、戰車ノ兵力大ナルトキハ歩兵ニ直接協同スル戰車群及挺進シテ縱深ニ於ケル戰鬪ヲ擔任スル戰車群ニ區分シ重疊シテ使用スルコトアリ

7、戰車ハ通常之ニ課スベキ任務及地形ニ依リ其ノ行動スル區域ヲ定ム而シテ歩兵ニ直接協同セシムル場合ニ於テハ多クハ其ノ正面ニ使用シ該正面ニ於ケル歩兵ノ指揮官ニ配屬スルヲ通常トシ爾餘ノ場合ニ於テハ師團長直轄使用スルヲ通常トス

五、陣地攻撃ノ初期ニ於テ砲兵陣地ハ如何ニ配置スルヲ可トスルヤ  
答

一、砲兵陣地ハ敵陣地ノ全縱深ニ互リ威力ヲ發揚シ得ル如ク狀況ノ許ス限り敵ニ近ク配置スルコト必要ナリ

二、最初ノ配置ハ火炮ノ特性ニ應ジ任務、彈藥補充ノ難易等ニ依リ定ム

三、運動性ノ小ナルモノハ勉メテ之ヲ前方ニ配置シ該陣地ニ於テ成ルベク長ク動作シ得シム

四、歩兵直接協同ノ砲兵ハ所要ニ應ジ容易ニ陣地變換ヲ爲シ得ル如

ク考慮スルヲ要ス

六、陣地攻撃ニ於テ展開ヲ命ゼラレタル各部隊ガ攻撃準備ノ位置ニ就クニ際シ注意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、秩序ト連繫ヲ保ツコト

二、所要ノ警戒ヲ爲スコト

三、成ルベク遮蔽シツ、行動スルコト

六、陣地攻撃ノ爲展開シタル第一線部隊ハ如何ナル事ヲ爲スベキヤ

答

一、狀況ニ適合スル態勢ヲ以テ敵情、地形ヲ搜索ス

二、直接協同スベキ戦車及砲兵ト必要ナル協定ヲ遂グ等ヲ爲スモノ

トス

六、陣地ノ攻撃ニ於テ戦車ハ攻撃準備ノ爲待機位置ニ進入後如何ナル



事ヲ爲スベキヤ

答

一、協同スベキ步、砲兵ノ指揮官ト協定ヲ遂グ

二、自己ノ行動ヲ計畫

三、敵情、地形ノ搜索ヲ周密ナラシメ爾後ノ攻撃ヲ準備ス

四、適時出發位置ニ就キ攻撃準備ヲ完了スルモノトス

三、陣地ノ攻撃ニ於テ攻撃準備ノ爲工兵ハ如何ナル作業ヲ實施スベキ

ヤ

答

一、主トシテ戰車、砲兵等ニ必要ナル通路ヲ設備ス

二、歩兵ト密接ニ連繫シテ突撃及敵陣地内ノ攻撃ニ必要ナル作業ヲ

實施ス

四、陣地ノ攻撃ニ於テ飛行部隊地上ノ戦闘ニ直接協同スルニ方リ取ル

ベキ行動ヲ述ベヨ

答

- 一、狀況ニ依リ異ナリト雖通常敵ノ戰車、有力ナル砲兵敵陣地ノ要點等ヲ攻撃シテ第一線部隊ノ戰鬥ヲ容易ナラシム
- 二、重要ナル第二線部隊、機甲部隊、交通ノ要點等ヲ攻撃シテ地上部隊ノ戰果擴張ヲ容易ナラシム

三、陣地攻撃ニ於テ直接歩兵ノ正面ニ戰車ヲ使用スル場合ニ於ケル歩戰砲間ニ於テ規定(協定)スベキ事項ヲ問フ

答

通常左ノ事項中必要ノ件ヲ豫メ規定(協定)スルモノトス

- 一、戰車ヲ使用スベキ時機及攻撃目標
- 二、戰車ノ進出目標又ハ中間目標
- 三、歩戰砲ノ行動(射擊)開始、戰車ノ出發位置、行動區域、歩兵線

## 超越ノ時機及方法

四、步兵ノ突入時ニ於ケル戰車及砲兵ノ協同法

五、戰車ノ敵陣地突入後ニ於ケル步兵線トノ關係及之ニ關聯シ步兵線ト砲兵射擊地域トノ離隔ノ程度

六、敵戰車ノ逆襲ニ對スル我方戰車ノ行動

七、各時期ニ於ケル戰車ノ行動ニ對シ歩、砲兵ノ與フベキ支援

八、一部隊ノ行動豫定ノ如クナラザル場合ノ處置

九、步戰砲間ノ通信連絡竝ニ地點及目標指示ノ方法

一〇、任務達成後ニ於ケル戰車ノ行動等

**突、**拂曉攻撃ニ於テ攻撃準備位置選定上ノ著意ヲ述ベヨ

**答**

一、攻撃準備ノ位置ハ敵情、地形、撒毒地域ノ有無等ヲ考慮シ勉メテ敵ニ近接セシムルヲ有利トス

二、然レドモ豫期セザル戦闘ヲ惹起セザルノ著意ヲ必要トス

答、拂曉攻撃ニ於テ日沒時ノ位置ヲ出發スベキ時刻ヲ説明セヨ

答

日沒時ノ位置ヲ出發スベキ時刻ハ狀況ニ依ルト雖各部隊ヲシテ遅クモ拂曉迄ニ連絡ヲ確保シ所要ノ工事ヲ爲シ攻撃實行ノ諸準備ヲ完了シ得シムルヲ基礎トセザルベカラズ

六、黎明ヲ利用シ突撃ヲ實施スル場合ニ於テ特ニ著意スベキ事項ヲ問フ

答

一、我が企圖ヲ祕匿シ敵ノ不意ニ乗ジ突撃スルコト極メテ緊要ナリ  
二、黎明ヲ利用シ突撃スル場合ニ於テハ敵陣地内ノ戦闘特ニ天明直後ノ戦闘遂行ニ方リ歩戦砲ノ緊密ナル協同ニ遺憾ナキヲ期スルヲ要ス

三、攻撃準備ノ位置ハ爲シ得ル限り之ヲ敵陣地ニ近接セシメ以テ爾後ノ準備ヲ周到ナラシムルト共ニ不意且ツ容易ニ突撃ヲ實施シ得ルヲ要ス

## 第二節 攻撃實施

六、攻撃準備射撃ノ目的ヲ問フ

答

歩兵ノ攻撃前進ニ先チ我ガ砲兵ヲ以テ左ノ如ク行フ

一、障碍物、側防機能及陣地設備ノ破壊

二、指揮組織ノ崩壞

三、敵砲兵ノ制壓爲シ得レバ破壊

七、陣地攻撃ニ於テ側防機能ノ破壊又ハ制壓ノ方法ヲ問フ

答

一、側防機能ハ豫メ砲兵等ヲ以テ破壊スルヲ可トス  
二、砲兵ニヨル破壊困難ナルモノニ對シテハ步兵重火器、戰車、砲兵、工兵等ニ依リ適時之ヲ制壓若クハ破壊スルノ處置ヲ講ズルモノトス

七、陣地攻撃ニ於テ障碍物破壊ノ方法ヲ列舉シ説明スベシ  
答

一、戰車ヲ以テス

地形及戰車ノ兵力之ヲ許セバ實施最モ容易ナリ

二、砲兵及步兵重火器ニ依ルモノ

觀測之ヲ許セバ實施容易ナリト雖多數ノ火砲(火器)特ニ彈藥ヲ必要トス

三、歩、工兵ヲ以テスル破壊作業ニ依ル

所要ノ戰車ノナキ正面又ハ歩、工兵ノ破壊ト火砲(火器)トヲ併用

スルモノトス

三、歩、工兵ヲ以テ障碍物ヲ破壊スル場合ニ注意スベキ事項ヲ問フ  
答

歩、工兵ヲ以テ障碍物ヲ破壊スル場合ニ於テハ此ノ動作ヲ妨害スベキ敵特ニ機關銃ニ對シ適切ナル掩護ノ方法ヲ講ズルヲ要ス  
此ノ際爲シ得レバ煙ヲ利用スルヲ可トス

三、陣地攻撃ニ於テ突撃部署決定上考慮スベキ事項ヲ問フ  
答

- 一、當時ニ於ケル軍隊ノ配置
- 二、突入スベキ敵陣地
- 三、障碍物及側防機能ノ状態
- 四、其他諸般ノ狀況

四、突撃ノ爲砲兵ノ突撃支援射撃ノ要領ヲ説明セヨ

答

一、突撃ノ機迫ルヤ突撃支援ノ爲砲兵ハ敵ノ第一線及後方要點ニ熾烈ナル火力ヲ指向シテ其ノ火網及指揮組織ヲ破壊擾亂ス

二、支援射撃ノ方法特ニ射撃時間、中止射程延伸等ヲシテ一定ノ形式ニ陥ラシムルコトナク常ニ敵ノ不意ニ乘ジ突撃ヲ開始シ得ル如クナラシムルヲ要ス

三、射程延伸ノ時機ハ歩、砲兵相互間ニ豫メ時刻ヲ以テ規定シ且ツ明確ナル記號等ニ依リ之ガ實施ヲ整齊ナラシムルコト特ニ緊要ナリ

四、狀況ニ依リ第一線歩兵隨時突撃ヲ實施シ砲兵之ニ即應シ歩兵ヲ目視シツ、射撃シ且ツ適時射程ヲ延伸スルヲ有利トスルコト亦少カラズ

五、何レノ場合ニ於テモ砲兵ハ歩兵ノ行動ヲ確認シ其ノ射撃ヲ之ト



密ニ協調セシムルコト緊要ナリ

六、射程ヲ延伸シタル砲兵ハ第一線歩兵ニ危害ヲ及サザル限り成ルベク近ク其ノ前方ニ在ル敵ニ射撃ヲ移シ所要ニ應ジ敵ノ逆襲ヲ破摧シ或ハ増援ヲ遮斷スルモノトス

五、突撃支援ノ爲十分ナル砲兵ノ援助ヲ期待シ得ザル場合歩兵ノ突撃要領ヲ述ベヨ

答

一、歩兵ハ自ラ各種火器ノ威力ヲ最高度ニ發揚シ敵ヲ壓倒シツ、敵陣地ニ近迫シ突撃ヲ決行ス

二、此ノ際敵火ノ状態ニ依リ一進一止肉薄スルヲ要スルニ至ルベキモ有ユル好機ヲ捉ヘ迅速ニ突進スルヲ要ス

六、最初ノ突撃ニ於テ戰車ヲ直接參加セシムル場合ニ於ケル戰車ノ破壊蹂躪スベキ目標ヲ問フ

答

通常敵ノ最前線附近ノ左ノモノヲ目標トス

一、障碍物

二、重火器

三、側防機能

七、敵陣内ノ攻略ニ於テ歩兵ノ動作ヲ述ベヨ

答

一、歩兵ハ火戦ト白兵戦トヲ併セ行ヒ死力ヲ盡シテ一意所命ノ目標

ニ向ヒ突進ス

二、此ノ間絶エズ敵ノ逆襲ヲ顧慮スルヲ要ス

三、敵陣地ノ一部頑強ニ抵抗スルトキハ當面ノ部隊ハ之ガ攻略ニ勉

ムベシト雖其他ノ部隊ハ之ニ牽制セラル、コトナク一意其ノ前面ノ敵ヲ驅逐シテ前進スルモノトス

四、此ノ際歩兵大隊長ハ所要ニ應ジ豫メ編成セル掃蕩隊ヲ以テ堅固ナル構築物ニ據レル殘敵ヲ掃蕩セシムルヲ要スルコトアリ

五、突破孔兩側敵線ノ席捲ハ此ノ目的ノ爲近ク續行スル後方部隊ニ委ヌルヲ要ス

六、歩兵ノ指揮官ハ適時豫備隊ヲ突撃ノ成功スル方面ニ進メテ第一線ノ獲タル戦果ヲ擴張シ或ハ前線ニ使用シテ敵ノ逆襲ヲ撃退シ要スレバ突撃部隊ノ側面ヲ掩護シ以テ戦鬪ノ成果ヲ完ウスルモノトス

六、敵陣内ノ攻略ニ於テ歩兵ニ直接協同スベキ戦車ノ行動ヲ述ベヨ

答

一、戦車ハ歩兵トノ連繫ヲ緊密ニシ

二、機ヲ失セズ歩兵ニ危害ヲ與フル敵ヲ蹂躪スルモノトス

三、敵陣内ノ攻略ニ於テ砲兵ハ如何ニ行動スベキヤ

答

一、砲兵ハ步兵ノ戰鬪ニ協同スル爲極力步兵トノ連絡ノ維持恢復ニ勉メ逐次敵陣地ノ要部ヲ猛射シ

二、一部ヲ以テ敵砲兵ヲ制壓シ且ツ敵ノ逆襲ヲ阻止スルモノトス

三、之ガ爲必要ノ砲兵ハ適時其ノ陣地ヲ前方ニ變換スベシ

而シテ新陣地ニ到着セル砲兵ハ速カニ附近ノ步兵指揮官ト連絡シテ其ノ攻撃ニ協同シ又舊陣地ニ在ル砲兵ハ前任務ヲ續行シ特ニ敵砲兵ノ制壓及後方部隊ノ阻止ニ任ズルモノトス

△、敵陣内ノ攻略ニ於テ工兵ハ如何ニ使用セラル、ヤ(如何ナル作業ヲ實施スベキヤ)

答

一、敵陣地内ニ於ケル步兵ノ攻撃ヲ援助ス

二、砲兵及戰車ノ進出ヲ容易ナラシム

三、要スレバ殘敵、地雷ノ掃蕩及奪取セル地區ヲ強固ナラシムル工  
事

八一、敵陣内ノ攻略時ニ於ケル飛行機ノ爲スベキ事項ヲ問フ

答

一、飛行機ハ彼我ノ狀況ヲ明カニシ特ニ敵ノ後方部隊ノ移動ニ注意  
シ速カニ其ノ企圖ヲ偵知シテ各級指揮官ノ戰鬪指導ニ資ス

二、適時彼我ノ最前線及敵後方ノ位置ヲ砲兵ニ通報ス

八二、黎明攻撃ニ於テ攻撃準備位置ヲ出發スル時機ヲ問フ

答

攻撃準備位置ヲ出發スル時機ハ狀況特ニ我方企圖、爾後ノ前進要領  
黎明ノ長短、攻撃準備位置ト敵陣地トノ距離等ニ依リ異ナルモ黎明  
ノ初期ニ之ヲ選定シ遲キニ失セザルヲ要ス

八三、突撃中途ニ頓挫セル場合第一線部隊ハ如何ニ爲スヤ

答

一、第一線部隊ハ百方手段ヲ盡シテ速カニ其ノ原因ヲ排除シ突撃ヲ  
反復スルヲ要ス

二、縦ヒ後方部隊ナキトキト雖、幹部ト兵トノ勇氣ニ依リ既ニ占領  
セル地點ヲ確保シ猛烈ナル射撃ヲ爲シ氣勢ヲ恢復シテ更ニ突撃ヲ  
復行シ極力其ノ目的ヲ達スルコトニ勉ム

三、此ノ際諸兵種ヲ擧ゲテ歩兵ニ協同シ敵ノ守兵ヲ壓倒シ或ハ逆襲  
シ來レル敵ヲ阻止シ或ハ突撃路ヲ開設シ側防機能ヲ制壓スル等歩  
兵ニ突撃復行ノ動機ヲ與ヘ其ノ實施ヲ緊密ニ支援スルヲ要ス

#### 第四章 夜間攻撃

△、夜間ノ特性(利害)ヲ述ベヨ

答

一、夜間ノ害

- 1、軍隊ノ協同動作困難
- 2、指揮ノ統一困難
- 3、動モスレバ錯誤ヲ生ジ易シ

二、夜間ノ利

- 1、企圖ヲ秘匿シ得
  - 2、損害ヲ避ケ得
  - 3、飛行機、戦車等ヨリ受クル各種ノ妨害ヲ減ジ得
  - 4、弾薬ヲ缺クモ戦闘力ヲ發揮シ得
- 八五、夜間攻撃ヲ實施スベキ場合ヲ述ベヨ

答

一、大部隊ニ在リテ實施スベキ場合

- 1、晝間得タル成果ヲ完全ナラシムル爲

2、其ノ一部ヲ以テ敵陣地ニ於ケル若干ノ要點ヲ奪取シテ翌日ノ攻撃ヲ容易ナラシムル爲

一、小部隊ニ在リテハ屢々夜暗ニ乘ジテ敵ヲ奇襲スルコトアリ

三、狀況之ヲ要スレバ大部隊ヲ以テ夜間攻撃ヲ敢行シ

四、時トシテ敵ヲ欺騙シ或ハ我が行動ヲ秘匿スル爲一部ノ夜間攻撃ヲ實行スルコトアリ

八六、夜間攻撃ノ部署ニ於テ著意スベキ事項ヲ問フ

答、

一、巧妙複雑ヲ避ケ

二、實行ノ確實ナルコト

八七、夜間攻撃奏功ノ爲必要缺クベカラザル要件ヲ問フ

答

一、軍隊ヲシテ攻撃地區ノ地形及敵陣地ノ状態ニ通曉セシムルコト



二、準備ヲ周到ナラシムルコト

八、夜間攻撃ヲ實施スベキ時刻ノ選定ニ就テ説明セヨ

答

一、一般ノ狀況特ニ我方軍ノ目的ニ依リ變化スルモ克ク敵ノ状態ヲ洞察シ警戒ノ虛ニ乗ジ得ル如ク選定スルコト緊要ナリ

二、夜ニ入ルト共ニ直チニ之ヲ開始スルトキハ往々敵ノ夜間行動ノ

機先ヲ制シ得

三、黎明ニ近ク之ヲ行フトキハ其ノ效果ヲ直チニ利用シテ攻撃ノ成果ヲ著大オラシメ得

八、夜間攻撃ニ於ケル攻撃目標選定ノ要旨ヲ問フ

答

夜間ノ攻撃目標ハ攻撃ノ目的ニ基キ狀況特ニ敵陣地ノ状態等ニ應ジ選定スベキモノナリト雖其ノ縦深ハ晝間ニ比シ通常限定セララル、モ

ノトス

六、夜間攻撃ニ於ケル攻撃目標ノ指示法ヲ問フ

答

攻撃目標ヲ指示スルニハ

一、特ニ進出スベキ地線

二、若クハ地點ヲ明示

九、夜間攻撃ノ準備ノ爲下スベキ命令ニ於テ示スベキ事項ヲ問フ

答

一、歩兵各部隊ノ攻撃目標

二、前進地域若クハ進路

三、相互ノ連絡及識別法

四、攻撃奏效後ノ處置

ヲ明示

五、遠距離ヨリ行動スル場合若クハ運動困難ナル地形ニ在リテハ各

部隊ノ行動ヲ規正スル爲中間到着地點、時刻等ヲ示スヲ可トス  
三、夜間ニ於テ第一線部隊ノ突入スベキ地點ニ就キ説明セヨ

答

突入スベキ地點ハ攻撃ノ目的ニ依リ差異アルモ通常

一、敵ノ守備就中障碍物薄弱ナルカ

二、我ニ近接シアリテ攻撃容易ナル部分

ニ選定スルヲ可トス

三、敵陣地ノ突出部ニ對シテハ其ノ背後ヲ攻撃シ該地區ノ守兵ノ退

路ヲ遮斷スル如ク陣地ノ凹部ニ對シ突入スルヲ可トスルコトアリ

四、敵陣地ノ間隙ヲ突破シ敵ヲ背後ヨリ攻撃スルヲ可トスルコトアリ之等ノ場合ニ於テハ特ニ友軍相互ノ衝突ヲ避クル爲細心ノ注意

ヲ加フルヲ要ス

三、夜間ノ突擊要領ヲ述ベヨ

答

一、夜間ノ突撃ハ至近ノ距離ヨリ之ヲ始メ

二、各級指揮官ハ確實ニ部下ヲ掌握シ

三、神速果敢ニ其ノ攻撃目標ニ向ヒ突進スルヲ要ス

四、突撃功ヲ奏シ所命ノ地線若クハ地點ニ進出セバ各部隊ハ殘存セ  
ル敵ヲ掃蕩スルト共ニ迅速ニ秩序ヲ恢復シ警戒ヲ嚴ニシ要スレバ  
所要ノ作業ヲ行ヒ以テ敵ノ恢復攻撃ニ備ヘ且ツ隣接部隊トノ連絡  
ヲ圖リ敵トノ接觸ヲ確保シ爾後ノ行動ヲ準備スルヲ要ス

四、夜間攻撃ニ於テ二線ノ攻撃部隊ヲ設クル場合ニ於ケル各部隊ノ行  
動ヲ述ベヨ

答

一、第一線攻撃部隊所命ノ地線若クハ地點ヲ奪取セバ速カニ秩序ヲ  
恢復シ警戒ヲ嚴ニシテ敵ノ逆襲ニ備ヘ

二、第二線部隊ハ適宜集結シテ第一線攻撃部隊ニ續行シ該部隊豫定

ノ目標ヲ奪取スルヤ機ヲ失セズ勉メテ其ノ側方ヨリ超越シ所命ノ  
目標ニ向ヒ前進スルモノトス此ノ際友軍ノ相撃、部隊ノ混淆等夜  
間ノ錯誤ヲ避クルコトニ關シ萬全ヲ期スルヲ要ス

空、夜間攻撃ニ於テ火器ノ威力ヲ利用シ攻撃ヲ強行スル場合ニ於テ砲  
兵ノ射撃目標ヲ問フ

## 答

- 一、砲兵ハ通常攻撃セントスル敵陣地ノ制壓
- 二、敵ノ第一線ト後方部隊トノ遮斷
- 三、要スレバ我が攻撃ヲ妨害スベシト豫想スル敵ノ制壓
- 四、攻撃奏效セシ地點ヲ確保スル爲射撃スル場合ニ於テハ砲兵ハ歩  
兵ト緊密ニ連絡シ敵ノ逆襲ヲ阻止スベキ要點ニ對シ適時射撃ヲ行  
フ

第三篇 防 禦

通 則

突、防禦ノ主眼ヲ問フ

答

防禦ノ主眼ハ地形ノ利用、工事ノ施設、戰鬪準備ノ周到等物質的利  
益ニ依リ兵力ノ劣勢ヲ補ヒ且ツ火力及逆襲ヲ併用シテ敵ノ攻撃ヲ破  
摧スルニ在リ

七、防禦ノ本旨ヲ問フ

答

防禦ニ在リテハ一箇ノ陣地帯ヲ最モ堅固ナラシメ該地區ノ前方ニ於  
テ敵ノ企圖ヲ破摧スルヲ本旨トス

六、防禦ニ於テ注意スベキ要件ヲ述ベヨ

答

一、受動ニ陥リ行動ノ自由ヲ失ハザル様注意シ勉メテ主動的ニ企圖ヲ遂行シ苟モ乘ズベキ罅隙ヲ發見セバ機ヲ失セズ之ヲ利用スルヲ要ス

二、要スレバ配備ヲ變更シ又既ニ築設シタル工事モ之ヲ棄ツルニ躊躇スベカラズ

三、敵情就中其ノ企圖ヲ祕匿スルコト極メテ緊要

## 第一章 防禦陣地及陣地占領

九、防禦計畫ニ於テ決定スベキ事項ヲ問フ

答

一、戰鬪指導ノ要領

作戰要務令(二部)

作戰要務令(二部)

六二

- 二、主陣地帶ノ位置
- 三、陣地占領ノ爲軍隊ノ部署要スレバ部下指揮官ノ位置
- 四、觀測所ノ配當
- 五、搜索及警戒ノ處置
- 六、隣接部隊トノ連繫
- 七、陣地前ニ在ル部隊ノ行動
- 八、逆襲
- 九、防空
- 一〇、連絡
- 一一、瓦斯防護
- 一二、交通設備
- 一三、陣地ノ構築
- 一四、彈藥及諸資材ノ整備等



100、主陣地帯ハ如何ナルモノヨリ成ルカ

答

一、歩兵ノ抵抗地帯

二、主力砲兵ノ陣地

三、其他ノ諸設備

101、主陣地帯ニ具備スベキ要件ヲ問フ

答

一、良イ地形ニ適合スルコト

二、歩兵ノ抵抗地帯ト砲兵陣地トノ關係良好ニシテ歩、砲兵ノ火力ヲ該地帯ノ前方ニ最モ有效ニ協調發揮シ得ルコト

三、敵ノ火力發揚ヲ困難ナラシメ特ニ陣地ノ主要ナル部分ヲ成ルベク敵ノ地上觀測及戰車ノ攻撃ヨリ免レ得ル地域ニ選定シ得レバ有利ナリ

四、敵ノ戰車ニ對スル顧慮大ナルトキハ勉メテ天然ノ障碍物ヲ利用スル如ク抵抗地帯ノ位置ヲ選定スルト共ニ敵歩戰砲ノ協同戰鬪ヲ困難ナラシムル地形ノ利用ニ著意スルコト

五、陣地前ノ地形ハ通常開豁ニシテ遠キ射界ヲ有スルヲ利アリトス  
 六、主陣地帯ノ地形ハ戰鬪ノ支撐タルニ適スル地域ヲ含ミ部隊ノ縱深配備ニ適シ良好ナル監視及觀測所ヲ有シ對戰車防禦ニ便ニシテ瓦斯滯留ノ虞少ク其ノ内部及背後ノ交通自在ニシテ敵眼ニ遮蔽シアルヲ可トス

七、陣地ノ翼ハ地形上敵ノ包圍ニ對シ堅固ナルヲ得バ有利ナリ然ラザル場合ニ於テハ部隊ノ配置、工事等ニ依リ之ヲ補フヲ要ス  
 101. 主陣地帯ノ地形ハ如何ナル要件ヲ具備シアルヲ可トスルヤ

答

一、戰鬪ノ支撐タルニ適スル地域ヲ含ミ部隊ノ縱深配備ニ適スルコ

二、良好ナル監視及觀測所ヲ有スルコト

三、對戰車防禦ニ便ナルコト

四、瓦斯滯留ノ虞少キコト

五、内部及背後ノ交通自在ナルコト

六、敵眼ニ遮蔽シアルコト

二三、防禦ニ於テ歩兵ノ火力配置ノ要領ヲ説明セヨ

答

一、其ノ抵抗地帯ノ前方ニ於テ各種歩兵火器ヲ以テ濃密ナル火網ヲ構成スルコト

二、火網外ノ要點及陣地帯内部ヲモ所要ニ應ジ有效ニ火制シ得ル如ク設備スルコト

三四、防禦ニ於テ敵歩兵ニ對スル砲兵ノ火力配置ノ要領ヲ述ベヨ

答

一、警戒陣地ノ前方ヨリ主陣地帯ノ直前ニ互ル地域ニ其ノ火力ノ大部ヲ指向シ特ニ主陣地帯歩兵火網ノ直前及同火網内部ニ於テ濃密ナラシム

二、主陣地帯内部ニ對シテモ所要ニ應ジ火力ヲ指向シ得ル如クスルモノトス

三、豫期スル敵ノ主攻撃方面及我が逆襲ヲ豫想スル地域ニ於テ其ノ火力ヲ濃密ナラシムルヲ要ス

四、隣接兵團ノ作戰地域内特ニ之トノ接續部附近ニモ所要ノ火力ヲ指向シ得ル如クスルコト必要ナリ

二五、防禦ニ於テ各地區占領部隊ノ戰鬥地域ヲ劃定スル所以ヲ述ベヨ

答

戰鬥地域ノ劃定ハ左ノ區分ヲ明ニスル爲通常抵抗地帯ノ後端附近ヨ

リ警戒陣地ノ前方ニ互リ劃定スルモノトス

一、陣地ノ境界

二、前地ノ區分

三、搜索及警戒ノ擔任

二〇六、警戒部隊ノ任務ヲ問フ

答

警戒部隊ハ各地區ヨリ出シ左ノ任務ニ服ス

一、敵情ノ搜索

二、主陣地帯ノ掩蔽

三、時宜ニ依リ其ノ全部若クハ一部ヲ以テ敵ノ攻撃ヲ遲滯セシムル等前進陣地占領部隊ニ準ズル任務ヲ附課スルコトアリ

二〇七、警戒陣地選定ノ要旨ヲ問フ

答

一、我ガ砲兵ノ支援シ得ル距離ニ在ルコト

二、狀況ニ依リ機關銃ヲ以テ支援シ得ル距離ニ接近セシム

三、成ルベク良好ニ遮蔽セラレ敵ノ搜索ヲ妨害シ我ガ搜索ノ據點タルニ適スルコト

二〇六、警戒部隊ノ配置上注意スベキ事項ヲ問フ

答

警戒部隊ノ配置ハ一定ノ形式ニ陥ルコトナク勉メテ之ヲ不規ニシ敵ノ搜索ヲ困難ナラシムルヲ有利トス

二〇七、防禦ニ於テ戰車ハ如何ニ使用セラルルヤ

答

一、戰車ハ通常之ヲ逆襲ニ使用ス

逆襲ノ爲戰車ヲ使用スルニ方リテハ目標ヲ示シ神速短切ナル攻撃ヲ行ハシムルヲ通常トス若シ優秀ナル敵戰車ト對戦スベキ狀況ニ

於テハ友軍對戰車火力トノ協調ヲ特ニ緊密ニシ敵戰車ノ不利ナル  
状態ニ乘ズルヲ有利トス

三、狀況ニ依リ攻撃準備間戰車ヲ以テ之ヲ急襲擾亂セシムルコトアリ

二〇、防禦ニ於テ砲兵ノ觀測所ノ位置選定上ノ著眼ヲ述ベヨ

### 答

一、歩兵ノ抵抗地帯ノ後方ニシテ所望ノ地域ヲ觀測シ得ル地點ニ選  
ブヲ得バ最モ可ナリ

二、若シ適當ノ位置ヲ發見シ得ザルトキハ之ヲ歩兵ノ抵抗地帯内ニ  
置キ或ハ之ガ爲テ抵抗地帯ノ一部ヲ前方ニ出スノ止ムヲ得ザル  
コトアリ

三、夜間、濃霧、塵煙等ノ爲觀測困難ナル場合ニ於テモ任務ノ達成  
ニ支障ナカラシメンガ爲要スレバ觀測所ヲ主陣地帯前方ノ要點ニ

配置所要ノ歩兵ヲ以テ之ガ掩護ニ任ゼシムルコト

二二、防禦ニ於テ工兵ハ如何ナル作業ヲ擔任スルヤ

答

一、陣地要部ノ設備

二、障碍ノ施設

三、陣地内及後方ノ交通設備

四、陣地前交通網ノ破壊若クハ阻絶

五、築城材料ノ整備等ノ中主トシテ技術的能力ヲ必要トスル作業

二三、防禦ニ於テ豫備隊ノ位置選定上ノ著意ヲ述ベヨ

答

豫備隊ノ位置ハ我方企圖、兵力、敵情、地形等ヲ考慮シ豫期スル戰況ニ應ジテ防禦ノ目的ヲ達成スルニ便ナル如ク之ヲ定メ適宜疎開シ所要ノ工事ヲ施スモノトス



二三、防禦ニ於テ對戰軍施設ノ要領ヲ説明セヨ  
答

一、方針

敵ノ戰車ハ極力之ヲ陣地前ニ破摧スルコトニ勉ムベシ然レドモ陣地内ニ於テモ之ニ對應スルノ處置ニ就テ遺憾ナキヲ期セザルベカラズ

二、施設要領

1、防禦ノ施設ハ陣地前緣附近ノミナラス陣地内ノ要點ニモ之ヲ必要トシ勉メテ天然ノ障碍物ヲ利用スルト共ニ巧ニ對戰車火砲ヲ配置シ其ノ不足ヲ人工ノ障碍物ニ依リ補フ

2、施設ハ前方ノ地形戰車ノ近接ニ便ナルニ從ヒ其ノ程度ヲ嚴ナラシムルヲ要ス

3、敵ノ歩兵ヲ其ノ協同スル戰車及砲火ヨリ分離セシムル爲豫メ

隱蔽セル側防機能、係蹄地帯等所要ノ施設ヲ爲スコト緊要  
此ノ施設ハ極力之ヲ祕匿スルヲ要ス

4、砲兵ハ對戰車阻止ノ射撃及敵ノ戰車隨伴砲制壓ノ爲使用ス  
二四、防禦ニ關スル命令ニ示スベキ主要ナル事項ヲ問フ

答

一、地區占領部隊ノ爲

1、其ノ兵力、編組

2、抵抗地帯ノ前緣

3、戰鬪地域

4、警戒部隊ニ關スル事項

5、要スレバ他兵種トノ協同

6、側防ノ關係等

二、砲兵ノ爲

1、各時期ニ於テ所望ノ方面若クハ場所ニ配置スベキ火力及其ノ  
目的

2、陣地ト爲スベキ地域

3、使用シ得ベキ彈藥ノ概數

4、動力射準備射撃ノ時機

5、歩兵トノ協同ニ關スル事項

6、要スレバ戰鬥初期ニ於ケル任務等

### 三、工兵ノ爲

1、實施スベキ作業ノ種類

2、程度

3、完成時期等

四、其ノ他防禦計畫ニ從ヒ豫備隊、戰車、騎兵、高射部隊、消毒部隊、飛行機、通信部隊等ニ關シ必要ノ事項ヲ示スモノトス

二五、前進陣地占領ノ目的ヲ問フ

答

- 一、前地ニ於ケル要點ノ過早ニ敵手ニ歸スルヲ妨グ爲
  - 二、敵ヲシテ其ノ展開方向ヲ誤ラシムル爲
  - 三、敵ノ近接ヲ困難ナラシムル爲
- 二六、前進陣地ヲ占領スル部隊ノ兵力、編組ヲ問フ

答

- 一、其ノ兵力、編組ハ目的、地形等ニ依リ差異アルモ必要ノ最小限ニ止ムルコト

- 二、指揮官ノ選定ニハ慎重ナル考慮ヲ拂ヒ特ニ明確ナル任務ヲ附與スルヲ要ス

二七、前進陣地ノ撤退ニ關シテ注意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、前進陣地ノ撤退ニ關シテハ之ガ占領ヲ命ジタル指揮官ハ其ノ時機、收容ノ方法等ヲ規定シ

二、關係部隊ニ之ヲ明示シ

三、敵ノ追躡シテ本陣地ニ近接スルヲ妨ゲ

四、豫期セザル戦闘ノ惹起ヲ避ケ得ル如ク準備スルコト

二八、地區占領部隊ノ區分ヲ問フ

答

一、警戒陣地

二、第一線部隊(防禦ノ主體ヲ爲ス)

三、豫備隊

二九、防禦ニ於テ歩兵ノ大隊陣地占領ノ要旨ヲ述ベヨ

答

一、大隊陣地ハ獨立シテ之ヲ保持シ得ル如ク設備ス

二、濃密ナル火網ヲ編成ス

三、陣地前ノ要點ニハ通常火力ヲ急襲的ニ集中シ得ル如ク準備ス

四、各大隊ノ間隔及前地ハ互ニ有效側防シ得ル如クス之ガ爲要スレ

ハ其ノ間隔ニ一部隊ヲ配置スルコトアリ

三〇、地區豫備ノ用途及其ノ位置ニ就テ述ベヨ

答

一、用途

其ノ地區ノ防禦ヲ完カラシムル爲主トシテ逆襲ニ使用セラレ

二、位置

位置ハ地形ト第一線部隊ノ配置トヲ考慮シ最モ有利ニ逆襲ヲ實施シ得ル如ク之ヲ選定シ適宜疎開ス

三、警戒部隊配置ノ要領ヲ述ベヨ

答

警戒部隊配置ノ要領ハ其ノ任務、兵力、地形等ニ依リ變化スト雖通  
常

一、要點ヲ占領シ

二、所要ノ工事ヲ施シ

三、常ニ主陣地帶トノ連絡施設ヲ爲スモノトス

二三、陣地ノ設備實施ノ方針及其ノ順序ヲ問フ

答

一、方針

陣地ノ設備ニ方リテハ第一ニ要點ヲ堅固ナラシム

二、實施ノ順序

1、先ヅ射撃、視察、連絡及障礙ノ設備ヲ施シ

2、次デ交通、掩護、瓦斯防護等ノ設備ヲ行ヒ

3、時間ヲ得ルニ從ヒ逐次之ヲ縱深ニ及スモノトス

二三、防禦ニ於テ陣地ノ設備中交通設備實施上ノ注意ヲ述ベヨ

答

- 一、縦方向ノミナラズ横方向ニモ亦之ヲ設ケ陣地内ノ行動ヲ安全ニシ且ツ連絡ヲ容易ナラシム
- 二、偽工事ト相俟チテ陣地要點ノ所在ヲ敵ニ察知セラレザル如クスルヲ要ス

三四、陣地祕匿ノ爲ノ處置ヲ述ベヨ

答

- 一、警戒部隊等ヲ配置シテ敵飛行機驅逐ノ處置ヲ講ス
- 二、工事ノ開始ニ先チ通常所要ノ偽裝ヲ行フ
- 三、交通ノ痕跡ノ消滅シ或ハ之ヲ増加シテ欺騙ス
- 四、工事ヲ地形ニ適合セシム
- 五、守兵ノ行動ニ注意シ特ニ砲兵、重火器等ニ在リテハ適時移動ヲ



行ヒ以テ陣地ノ要點及配備ヲ判別シ難カラシム

六、晝間ハ準備ノミニ止メ夜ニ入り陣地ノ占領及工事ニ著手スルヲ利トスルコトアリ

七、偽裝、偽工事ヲ實施ス

二五、兵力ニ比シ防禦正面廣ク各據點間隔ノ防禦困難ナル場合ノ陣地ノ設備ヲ問フ

### 答

一、各據點間ニ侵入スル敵ニ對シ第二線ニ控置スル兵力ヲ以テ果敢ナル逆襲ヲ行ヒ之ヲ擊退スルモノトス

二、之ガ爲控置スル兵力ハ勉メテ之ヲ大ニシ據點ノ數及兵力ハ成ルベク之ヲ節約ス

三、據點ハ爲シ得ル限り堅固ニ施設シ且ツ獨立性ヲ大ナラシム

四、各據點ノ兵力ハ負擔セシムベキ任務ニ應ジ通常歩兵一大隊以上

ヲ必要トシ據點間隔及比隣據點ノ側防、陣地補強等ノ關係ヲ考慮シ所要ノ砲、工兵等ヲ加フルモノトス

二六、攻勢ヲ企圖スル防禦ニ於テ陣地ノ占領上特異ノ點ヲ述ベヨ

答

一、攻勢ヲ企圖スル防禦ニ在リテハ其ノ陣地ハ我が兵力ニ適合スルト共ニ有利ニ攻勢ニ轉ジ得ル如ク之ヲ選定ス

二、工事ノ築設、連絡ノ施設、軍隊ノ配置等ヲ適當ナラシメ以テ守備ニ充ツベキ兵力ヲ成ルベク節約シ攻勢ノ爲自由ニ使用シ得ル兵力ヲ大ナラシム

三、豫備隊ハ成ルベク攻者ノ外翼又ハ側面ヲ包圍スルニ便ナラシムル如ク陣地ノ翼側等ニ配置スルヲ有利トス

三七、一地ヲ固守セントスル防禦ニ於テ陣地占領上特異ノ點ヲ述ベヨ

答

- 一、一地ヲ固守セントスル防禦ニ在リテハ成ルベク敵ノ攻勢ヲ阻止スベキ地形ヲ利用ス
- 二、諸種ノ障碍ヲ設置ス
- 三、各方面ニ對シ陣地ヲ設備ス
- 四、全力ヲ盡シテ之ヲ死守スルモノトス
- 五、而シテ逆襲ノ好機ヲ得バ斷然之ヲ決行スルヲ要ス

## 第二章 防禦 戰 闘

一三六、 敵兵近接セシ場合警戒部隊ノ行動ヲ述ベヨ

・ 答

- 一、警戒部隊ハ成ルベク長ク要點ヲ保持シテ敵ノ搜索ヲ妨害シ極力敵情ヲ搜索シ其ノ攻撃ニ關スル企圖ヲ偵知スルニ勉ム
- 二、之ガ爲敵ノ小部隊、斥候等ニ對シテハ勉メテ積極的ニ行動スル

ヲ要ス

三、敵ノ眞面目ナル攻撃ニ對シ如何ナル程度ニ抵抗ヲ持續スベキヤ  
ハ受ケタル任務ニ依ルモノトス

四、警戒部隊ハ撤退ニ際シ抵抗地帯ノ前方ニ配置セラル、監視部隊  
ト連繫シ爾後ニ於ケル敵ノ行動ヲ偵知スル手段ヲ講ジ且ツ主陣地  
帯ヲ占領スル我ガ部隊ノ射撃ヲ妨ゲザル如ク行動スルヲ要ス

三三、敵若シ毒煙或ハ煙幕ニ蔽ハレテ近迫シ來リタル場合ニ於テ防者  
ハ如何ナル處置ヲ爲スベキヤ

答

一、側方ヨリ射撃ス

二、豫メ準備セル要點ニ火力ヲ集中スル等各種ノ手段ヲ盡シ少クモ  
最近距離ニ於テハ猛烈ナル火力ヲ瞬時ニ發揚シ敵ヲ破摧ス

三、此ノ際敵ノ發煙ヲ妨害スルノ著意ヲ必要トス

三〇、防禦戦闘ニ於テ飛行部隊地上ノ戦闘ニ直接協同スル場合ノ攻撃目標ヲ問フ

答

- 一、敵ノ攻撃準備ノ破摧
  - 二、重要ナル第二線部隊
  - 三、機甲部隊
  - 四、有力ナル砲兵
  - 五、要スレバ敵主力方面ノ前線ニ於ケル重要目標
- 三一、攻勢移轉ノ實施法竝ニ之ヲ實施スベキ時機ニ就テ述ベヨ

答

一、攻勢移轉ノ實施法

一、攻勢移轉ハ諸準備ヲ整備ヘ好機ヲ作爲シテ一舉急襲的ニ敢行スルヲ有利トス然レドモ準備ノ完成ニ腐心シ或ハ既定ノ計畫ニ拘

泥シ戰機ヲ逸スルガ如キコトナキヲ要ス

- 2、攻勢移轉ハ敵ノ主力ヲ我ガ陣地ノ正面ニ拘束シ有力ナル部隊ヲ以テ其ノ側背若クハ翼側ニ向ヒ包圍ヲ行フヲ最モ有利トス
- 3、然レドモ狀況特ニ地形、側方依托ノ關係等ニ依リ陣地前ニ於テ敵ニ損害ヲ與ヘタル時機ヲ利用シ正面ヨリ攻勢ニ轉ズルヲ利トスルコト亦少カラズ
- 4、何レノ場合ニ於テモ攻勢ノ支撐タルベキ地域ハ之ヲ確保シテ主力ノ攻勢ヲ容易ナラシメ攻勢ノ進展ニ伴ヒ適時攻撃ニ轉ゼシムルヲ有利トスルコト少カラズ

## 二、攻勢移轉ノ時機

1、通常豫メ計畫ス

2、戰鬪ノ經過中敵ノ攻勢頓挫シタル時

3、敵ノ過失ヲ發見シタルトキ

等ニ於テハ巧ニ之ニ乗ズルコト緊要ナリ

二三、夜間防者ハ敵ノ近接ヲ戒ムル爲如何ナル處置ヲ爲スヲ要スルヤ  
答

一、特ニ警戒ヲ嚴ニス

二、搜索ヲ周密ニス

三、前地ヲ照明ス

## 第四篇 追撃及退却

### 第一章 追撃

二三、追撃ノ主眼ヲ述ベヨ

答

追撃ノ主眼ハ速カニ敵ヲ捕捉シテ之ヲ殲滅スルニ在リ之ガ爲廣ク且

ツ深ク敵方ニ突進シテ退路ヲ遮斷シ諸方面ヨリ敵ヲ包圍シ若クハ之ヲ背後連絡線以外ニ壓迫シ又ハ其ノ欲セザル地點ニ於テ之ヲ捕ヘ以テ敵ヲ擊滅スルヲ要ス

一四、 追撃ニ於テ戰車ハ如何ニ行動スベキヤ

答

一、 戰車ハ其ノ特性ヲ發揮シテ猛進シ退路上ノ要點ニ殺倒シテ敵ノ退却ヲ遮斷スルヲ要ス

二、 地形之ヲ許サザル場合ニ於テハ敵ノ砲兵、司令部等ニ追及シ之ヲ蹂躪スルヲ有利トス

一五、 追撃ニ於ケル騎兵ノ行動ヲ問フ

答

一、 騎兵ハ迅速果敢ニ突進シ特ニ敵ノ側背若クハ間隙ニ向ヒ行動シ

テ其ノ退路ヲ遮斷スルヲ要ス



二、適時敵情ヲ搜索シ師團長ノ追撃指導ニ資スルノ著意アルヲ要ス  
三、追撃ニ於ケル砲兵ノ行動ヲ述ベヨ

答

- 一、砲兵ハ退却スル敵ノ主ナル部分特ニ蝟集シテ通過スベキ退路上ノ要點ニ火力ヲ集中シテ其ノ退却ヲ遮斷シ
- 二、頑強ニ抵抗スル敵ヲ壓倒シ以テ之ヲ潰亂ニ陥ラシム
- 三、歩兵ノ前進ニ伴ヒ勉メテ前方ニ陣地ヲ變換シ緊密ニ協同スルヲ要ス此ノ場合ニ於テハ勉メテ多クノ砲兵ヲ第一線歩兵ノ指揮官ニ配屬スルヲ有利トス

一五七、追撃ニ於ケル工兵ノ行動ヲ述ベヨ

答

- 一、工兵ハ速カニ進路上ノ障碍ヲ排除シテ追撃中ノ各部隊特ニ砲兵ノ前進ヲ容易ナラシムルヲ要ス

二、之方爲工兵ノ指揮官ハ狀況ヲ判斷シ所要ノ器材ヲ準備シ且ツ成ルベク速カニ將校ヲ先遣シテ偵察ヲ爲サシム

二六、追撃ニ於ケル飛行機ノ任務ヲ問フ

答

一、飛行機ハ敵ノ退却狀態及停止地點ヲ搜索ス

二、良ク砲兵ニ協同ス

三、所要ニ應ジ追撃中ノ各部隊間ノ連絡ニ任ズルモノトス

二七、追撃目標選定ノ要旨ヲ問フ

答

追撃目標ハ左記各項ヲ判斷シ容易ニ敵ヲ捕捉シ得ル場合ノ外勉メテ遠キ地點ニ之ヲ選定スルモノトス

一、敵軍退却ノ動機及其ノ狀態

二、退却開始ノ時機

三、我が補給能力

四、及びノ關係

五、地形特ニ交通網ノ狀態等

二四、飛行部隊地上ノ追撃ニ直接協同スル場合ニ於ケル行動ヲ述ベヨ

答

一、機ヲ失セズ敗敵ノ主力ヲ攻撃シテ之ヲ潰亂ニ陥ラシメ

二、交通路上ノ要點ヲ破壊シテ退路ヲ遮斷スルヲ通常トス

三、狀況ニ依リ敵ノ新企圖ヲ挫折セシムル如ク更ニ後方ノ重要目標

ヲ攻撃スルコトアリ

## 第二章 退却

二四、退却目標選定ノ要旨ヲ問フ

答

作戰要務令(二部)

退却目標ハ爾後ノ企圖ニ基キ敵情特ニ豫想スル追撃ノ方法、友軍トノ關係、地形特ニ交通網ノ狀態等ヲ考慮シ退却スル各縱隊ヲシテ少クモ其ノ態勢ヲ整頓スル餘裕ヲ得シムル如ク適宜戰場ヨリ離脱セル位置ニ之ヲ選定スルモノトス

一四三、退却ニ於ケル騎兵ノ行動ヲ述ベヨ

答

一、騎兵ハ敵ノ追撃狀態ヲ搜索ス

二、主トシテ側方及背後ヲ警戒シテ退却スル部隊ノ爲不慮ノ危険ヲ豫防ス

三、戰況ニ依リテハ友軍ヲ危地ヨリ救出スル爲果敢ナル行動ヲ爲スヲ要ス

一四四、退却ニ於ケル工兵ノ行動ヲ述ベヨ

答

一、交通路ヲ遮斷シテ敵ノ前進ヲ妨害ス

二、我が退路ノ保全ニ任ズ

一四、退却ノ際高射砲部隊ノ行動ヲ問フ

答

一、高射部隊ハ退却スル部隊ニ先行シ退路上ノ要點及其ノ近傍ノ友軍ヲ掩護ス

二、或ハ收容陣地附近ニ於ケル部隊ノ集結ヲ掩護ス

一五、退却ノ際ニ於ケル飛行機ノ行動ヲ述ベヨ

答

一、飛行機ハ速カニ敵ノ追撃状態就中迂回部隊、機甲部隊、空輸挺進隊等ノ有無ヲ搜索ス

二、重要ナル部隊間ノ連絡ニ任ズ

一六、退却ニ方リ飛行部隊地上ノ退却ニ直接協同スルニ方リテノ行動

ヲ述ベヨ

答

我が軍ニ最モ危険ナル敵若クハ敵ノ主力ヲ攻撃シテ地上部隊ノ行動ヲ容易ナラシムルニ在リ

## 第五篇 持 久 戦

一四、 持久戦ヲ行フ場合ヲ述ベヨ

答

一、 時間ノ餘裕ヲ得ントスル場合

二、 敵ヲ牽制抑留セントスル場合

一四、 持久戦ノ爲軍隊ノ部署及戦闘ノ指導ノ爲ノ著眼ヲ述ベヨ

答

軍隊ノ部署及戦闘ノ指導ハ目的、持久時日ノ長短、地形、敵ノ行動

- 等ニ依リ大ナル差異アルモ左ノ著意ヲ必要トス
- 一、勉メテ爾後ニ於ケル行動ノ自由ヲ保持スルコト
  - 二、成ルベク決戦ニ陥ラザルコト

## 第六篇 諸兵連合ノ機械化部隊及

### 大ナル騎兵部隊ノ戰闘

#### 通 則

一四、 機械化(騎兵)部隊ノ任務解決ノ爲ノ要訣ヲ述ベヨ

機械化(騎兵)部隊ハ其ノ任務ヲ勉メテ攻勢的ニ解決スルヲ要ス  
其ノ要訣左ノ如シ

偉大ナル機動力ト獨特ノ戰鬪力トヲ利用シ機先ヲ制シテ敵ヲ急襲ス

ルニ在リ之ガ爲ニハ

一、常ニ主動ノ位置ニ立ツコト

二、企圖ヲ祕匿スルコト

三、機動ヲ放膽且ツ迅速ニシ困難ナル地形、氣象、夜暗等ヲ巧ニ克服利用シテ所望ノ地點ニ進出シ

四、一舉ニ其ノ戰鬪力ヲ發揚シ目的ヲ達成スルコト緊要

五、必要ニ際シテハ困難ナル地形ニ在リテモ長時間徒歩シテ行動スルノ覺悟ナカルベカラズ

一〇、戰車ヲ主體トセル機械化部隊ノ歩兵ノ任務ヲ述ベヨ

答

一、歩兵ハ戰車ヲ支援シテ其ノ攻撃ヲ容易ナラシム

二、戰車ノ收メタル戰果ノ確保擴張ニ任ズルヲ通常トス

三、狀況ニ依リ攻撃正面ノ一部ヲ擔任シ或ハ敵ヲ攻撃シテ之ヲ牽制



シ或ハ夜間攻撃ヲ行フ等諸般ノ任務ニ服スルコトアリ

一五、 豫備隊ノ編組ヲ問フ

答

一、 通常歩(騎)兵ヲ主體トシテ之ヲ設ク

二、 狀況ニ依リ必要ノ戰車ヲ加フ

三、 時トシテ戰車ヲ主體トスルコトアリ

一六、 豫備隊ノ位置選定ノ要旨ヲ問フ

答

一、 豫備隊ノ位置ハ用途ヲ顧慮シ爾後ノ使用ニ便ナル如ク之ヲ定ム

ベシト雖

二、 位置ノ變換容易ナルヲ以テ當初ニ於テハ地上及上空ヨリスル過

早ノ損害ヲ避クルト共ニ企圖ヲ祕匿シ得ル如ク考慮スルヲ要ス

一七、 機械化(騎兵)部隊ハ其ノ偉大ナル戰鬥力ヲ發揮スル爲ニ著意ス

ベキ事項ヲ問フ

答

- 一、諸資材特ニ車輛ノ整備
- 二、馬力ノ保存
- 三、燃料及彈藥ノ補充

## 第一章 戦闘ノ爲ノ前進

一、一、機械化(騎兵)部隊敵ト近接シ衝突ヲ豫想スルニ至リタルトキ  
ノ處置ヲ問フ

答

- 一、搜索及警戒ヲ周密ナラシム
- 二、適時有利ノ態勢ヲ成形スル如ク漸次縦長ヲ短縮シ
- 三、諸隊ノ掌握ヲ益々確實ニシ

四、隊形及速度ノ選定ヲ適切ニシ

五、巧ニ地形ヲ利用シ

六、敵火ノ許ス限リ乗車(馬)シテ機動ヲ行フ

七、要スレバ砲兵、重火器等ヲシテ主力ノ行動ヲ掩護セシムルコトアリ

八、一部特ニ戰車ヲ急進セシメテ迅速ニ敵ノ小部隊ヲ驅逐シ或ハ主力ノ前進若クハ展開ヲ妨害セシムルコトアリ

## 第二章 攻 撃

一五、機械化(騎兵)部隊ノ戰鬥一般ノ要旨ヲ述ベヨ

答

一、機械化(騎兵)部隊ノ戰鬥ニ方リテハ地形ト機動力トヲ利用シ放膽ナル包圍ヲ敢行ス

二、若クハ敵ノ側背ニ向ヒ急襲スルヲ有利トス

一五、機械化部隊ノ戦闘ニ於テ敵若シ我ヲ包圍シ來リタル場合ノ戦闘ノ要領ヲ問フ

答

一、狀況ニ依リ行動迅速ナル部隊ヲ使用シテ其ノ包圍翼ヲ外側ヨリ包圍スルカ

二、或ハ突貫的攻撃力ヲ發揮シテ包圍ノ樞軸ヲ擊破シ以テ敵ヲ退路外ニ壓迫スルヲ可トス

一五、機械化部隊優勢ナル敵ノ機甲部隊ヲ攻撃スル際ノ戦闘法ヲ述ベ

ヨ

答

一、速カニ敵情ヲ明カニシ主動ノ地位ヲ確保シツ、明斷果決速カニ敵ノ基幹タル部隊ニ決戦ヲ求メ之ヲ擊破スルヲ有利トス

二、此ノ際勉メテ敵ノ意表ニ出デ不利ナル隊勢ニ乗ズルノ著意ヲ必要トス

三、之ガ爲各種ノ手段ヲ盡シ敵ノ態勢ヲ惑亂シ以テ其ノ優勢ヲ發揮シ得ザラシムルヲ有利トスルコト屢々ナリ

一六、騎兵部隊敵ノ機甲部隊ヲ攻撃スル場合ノ行動ヲ述ベヨ

答

一、敵ノ行動困難ナル地形ニ於テ決戦ヲ求メ或ハ敵ヲ展開セシメタル後急遽地形ト機動力トヲ利用シテ其ノ側背ヲ攻撃スル等自己ノ特色ヲ利用スルニ勉ム

二、此ノ際地形ノ利用、對戰車火器ノ適切ナル配置等ニ依リ敵戰車(裝甲車)ノ跳梁ヲ防止スルト共ニ我ガ砲兵ノ猛烈ナル火力ニ依リ速カニ敵ノ乘車部隊ヲ壓倒シ遠距離ヨリ徒歩スルニ至ラシムルノ著意ヲ必要トス

二五、機械化(騎兵)部隊、機動力劣レル敵部隊ニ對スル攻撃ニ方リ著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、攻撃ニ方リテハ敵兵力優勢ナル場合ニ於テモ放膽機敏端睨スベカラザル行動ニ依リテ之ヲ奇襲シ

二、或ハ不利ナル情勢ニ陥ラシメテ之ヲ急襲スルヲ可トス

三、敵既ニ整然タル戰鬪態勢ニ移ルニ至レバ寧ロ機動ヲ行ヒテ敵ノ弱點ヲ攻撃スルヲ可トス

四、此ノ際我方部隊自ラ混亂ニ陥ラザル如ク攻撃ノ要領、敵トノ離脱、爾後ノ集結等ニ關スル事項ヲ明確ニ定メ置クコト緊要ナリ

二六、機械化(騎兵)部隊夜間機動ヲ行ヒ拂曉ヨリ敵ヲ奇(急)襲セントスル場合ニ於ケル著意ヲ述ベヨ

答

一、特ニ方向ノ維持、不慮ノ障碍排除、企圖ノ秘匿等ニ關シ周到ナル準備ヲ整フルコト

二、整齊且ツ靜肅ニ行動シ速カニ所望ノ地點ニ到達スルコト緊要  
三、拂曉前豫定ノ集結位置ニ到ルヤ更ニ敵情ヲ確ムルト共ニ各部隊ヲ確實ニ掌握シテ的確ナル任務ヲ附與シ奇襲的ニ攻撃セシムルヲ可トス

四、此ノ際敵情明瞭サラザルトキハ攻撃目標ヲ敵ノ死命ヲ制スベキ要點ニ選定スルヲ可トス

二六、機械化(騎兵)部隊廣正面ニ陣地ヲ占領セル敵ヲ正面ヨリ攻撃スル場合ニ於ケル著意ヲ述ベヨ

### 答

- 一、適宜主力ヲ集結シテ之ヲ突破ス
- 二、豫メ前線突破後ニ於ケル敵主力トノ決戦ヲ考慮シテ之ニ備フ

三、勉メテ迅速果敢ニ敵陣地内ノ戰鬪ヲ遂行スルコト緊要

一六三、機械化(騎兵)部隊、敵ガ數線ノ陣地ニ於テ逐次抵抗スベキコトヲ察知セル場合ノ行動ヲ述ベヨ

答

- 一、速カニ大規模ノ機動ヲ敢行シテ敵主力ノ側背ニ迫ルヲ有利トス
- 二、狀況之ヲ許サザル場合ニ於テハ敵ヲシテ後方陣地ヲ利用スルコト能ハザラシムル如ク十分ナル準備ヲ整ヘ迅速果敢ニ深ク穿貫突破スルコト緊要

一六三、機械化(騎兵)部隊戰鬪ノ爲下車セル後ニ於ケル空車ノ處置及之ガ指揮官ノ著意スベキ事項ヲ問フ

答

一、空車ノ處置

一、指揮官ヲ附ス



2、適宜第一線ト離隔シ

3、地形、地物ヲ利用シ敵眼、敵火ヲ避ク

4、爾後ノ進出ヲ容易ナラシム

二、指揮官トシテ著意スベキ事項

1、所屬部隊ト連絡ヲ保ツ

2、追及スベキ進路ヲ偵察シ必要ノ設備ヲ施ス

3、警戒法ヲ講ズ

4、同一地ニ在ル空車指揮官ノ高級先任者ハ各部隊ノ警戒、進出路ノ偵察、工事ノ實施、空車整理、連絡等ニ關シ必要ノ區署ヲ

爲ス

5、各部隊ノ空車ハ戰鬥ノ進捗ニ應ジ逐次躍進スベキモ狀況ニ依リテハ却ツテ同一地ニ位置シ必要ニ際シ速度ヲ利用シ一舉ニ追及スルヲ可トスルコトアリ

### 第三章 防禦

一六四、機械化(騎兵)部隊ノ防禦ニ於ケル戦闘指導ノ要領ヲ述ベヨ

答

- 一、敵ヲ欺騙シテ過早ニ展開セシム
  - 二、敵ノ攻撃ヲ不利ナル方向ニ誘致ス
  - 三、巧ニ配備ヲ變更シテ敵ノ不意ニ乗ズ
- 等機動力ヲ利用シ其ノ特性ヲ發揮シ爲シ得ル限り主動的ニ戦闘ヲ指導スルコト緊要ナリ

一六五、機械化(騎兵)部隊防禦ノ爲陣地占領ノ要領ヲ述ベヨ

答

- 一、陣地占領ノ要領ハ防禦ノ目的、敵情、擔任正面ノ大小、地形等ニ依リ大ナル差異アリ

二、機動ノ餘地大ナル地形ニ在リテハ第一線部隊ヲシテ通常獨立性アル若干ノ據點ヲ占領セシメ其ノ兵力ノ節約ヲ圖リ爾餘ノ兵力ヲ後方ニ配置シ以テ機動及反撃ノ自由ヲ確保シ適時適所ニ敵ヲ破摧スルヲ可トス

三、此ノ際戰車ノ大部若クハ全部ハ之ヲ集結シ敵ヲ反撃スル爲使用スルヲ通常トス

四、優勢ナル敵戰車(裝甲車)ニ對スル防禦ノ爲我が戰車ヲ使用スルヲ要スルトキハ勉メテ我が砲兵及他ノ對戰車火器ノ有效射程内ニ於テ密ニ之ト協同シ且ツ成ルベク敵ノ支援火力ノ及ビ難キ地域ニ於テ反撃スルヲ有利トス

## 第四章 追擊及退却

一六、機械化(騎兵)部隊ノ追擊要領ヲ述ベヨ

答

- 一、追撃ニ方リテハ任務ニ基キ機動力ヲ發揮シ速カニ戰略上ノ要點ニ向ヒ大規模ノ追撃ヲ斷行ス
- 二、或ハ遠ク迂回シテ敵ヲ背後ヨリ攻撃シ若クハ退路ヲ遮斷スルヲ要ス

三、狀況ニ依リ優勢ナル戰車ヲ以テ正面ヨリ敵ヲ穿貫突破シ之ヲ蹂躪シテ戰場離脱ヲ不能ナラシムルカ若クハ突破後直チニ前項ニ準ジ行動スルヲ可トス

一七、機械化(騎兵)部隊退却ニ方リテ著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

- 一、退却ニ於テハ適時後方ヲ整理シ退路上ニ於ケル行動ノ自由ヲ確保シタル後機動力ヲ利用シ勉メテ一舉ニ戰場ヲ離脱スルヲ可トス
- 二、全軍ノ危急ニ方リテハ縱ヒ全滅ヲ賭スルモ果敢ナル行動ニ出デ

テ敵ノ企圖ヲ挫折シ或ハ敵ノ前進ヲ遠止シ以テ主力ヲシテ危地ヨ  
リ脱セシムルヲ要ス

三、退却ニ方リテハ退路ニ對スル敵ノ破壞企圖ヲ防遏センガ爲一部  
ヲ要點ニ先遣スルヲ要スルコト少カラズ

四、敵機甲部隊ノ追撃ニ對シテハ適時主要道路ノ要點ヲ破壞スルヲ  
有利トス

五、殘置部隊ニハ要スレバ一部ノ戰車ヲ屬シ以テ敵トノ離脱ヲ容易  
ナラシムルコトアリ

## 第七篇 陣地戰及對陣

### 第一章 陣地戰

#### 要則

一六、陣地戰ニ於ケル戰鬪ノ原則ト運動戰ト特異ノ點ヲ述ベヨ

答

其ノ根本ニ於テハ異ルモノナント雖特ニ左ノ點ニ留意スルヲ要ス

一、敵陣地ノ施設、戰鬪資材等ニ應ジ戰鬪ノ計畫及實施ヲ一層組織的ナラシムルヲ要ス

二、狀況ヲ明察シテ機ニ應ジ戰鬪方式ヲ更新シ又戰鬪資材ニ改善ヲ加ヘ或ハ之等ヲ創意シテ敵ノ意表ニ出ヅルコト特ニ緊要ナリ

### 第一節 攻 擊

#### 要 旨

一六、陣地戰ニ於ケル攻撃ノ要訣ヲ述ベヨ

答

一、攻撃ニ方リテハ十分ナル準備ヲ整へ敵ヲ急襲シテ一舉ニ其ノ陣地ノ全深ヲ突破スベキモノトス

二、然レドモ我が軍ノ兵力就中戦車、砲兵、飛行機其他戦闘資材ノ整備竝ニ敵情特ニ敵陣地ノ状態ニ依リ逐次ニ攻略セザルベカラザルコトアリ

三、急襲ハ攻撃奏效ノ要件ナリ故ニ我が企圖ヲ極力秘匿シ周到ナル準備ヲ整へ其ノ實施ヲ猛烈迅速ニシテ間斷ナカラシメ以テ敵ヲシテ對應ノ遑ナカラシメザルベカラズ

一七〇、陣地戦ニ於テ主攻撃正面ハ如何ナル方面ニ決定セラルベキヤ  
答

主攻撃正面ハ戰略上ノ關係及一般ノ地形ヲ考慮スルノ外特ニ敵ノ陣地ノ強度、配備及兵團ノ素質、我が軍ノ攻撃準備ノ難易、戦闘力發揮ノ便否就中攻撃各期ニ於ケル歩戦砲協同ノ難易等ヲ較量シ勉メテ

迅速ニ突破ヲ完了シ得ベキ正面ニ選定セラル、モノトス

### 第一款 攻撃準備

一七、陣地戰ニ於ケル攻撃ノ爲搜索スベキ事項ヲ問フ

答

一、各陣地帯ノ狀況特ニ主ナル抵抗ヲ企圖スル陣地帯、其ノ支撐點  
障碍物、側防機能

二、陣地ノ配備特ニ兵團ノ接際部及其ノ變化ノ狀態

三、指揮官ノ位置、監視所、信號所

四、砲兵陣地、觀測所、彈藥集積所、砲兵ノ移動、飛行場

五、瓦斯使用

六、陣地後方ノ狀況、通信網、道路ニ關スル諸作業及其ノ使用景況  
宿營地、倉庫ノ位置、鐵道ノ設備及其ノ運行狀態等



一三、陣地戰ニ於ケル攻撃ノ際戰車ノ使用要領ヲ述ベヨ

答

一、戰車ノ使用ニ方リテハ特ニ多數集結シ敵ヲ急襲スルコト緊要ナリ

二、歩、砲兵要スレバ更ニ飛行機トノ關係ヲ考慮シ全深ニ互ル詳密ナル戰闘計畫ヲ定メ遺憾ナク戰闘力ヲ發揮シ得ルヲ要ス

一三、陣地戰ニ於ケル攻撃準備ニ於テ工兵ハ如何ナル作業ヲ實施スベキヤ

答

一、砲兵ノ展開、兵團ノ移動、補給等ノ爲必要ナル交通設備

二、指揮及視察等ノ設備

三、攻撃ノ爲必要ナル資材ノ整備及配給

四、突撃敵陣地内ノ戰闘及陣地帶通過ノ爲必要ナル作業

・ 第二款 攻撃實施

一五、 攻撃實施間ニ於ケル飛行機ノ行動ヲ述ベヨ

答

- 一、 飛行機ハ最モ機敏ニ敵情特ニ後方陣地帯附近ニ於ケル敵ノ企圖及其ノ後方ノ狀況ヲ搜索シ
- 二、 友軍相互ノ連絡ヲ圖ルヲ要ス

第二節 防禦

一五、 陣地戰ニ依ル防禦ニ於テ編成スル各陣地ノ名稱及各陣地ノ目的ヲ述ベヨ

答

名稱	目的
主陣地帶	全陣地ノ骨幹ニシテ之ニ全力ヲ傾注シテ防禦ノ目的ヲ達成スルモノトス
警戒陣地	主陣地帶掩護ノ爲
後方陣地帶	軍司令官ノ豫備陣地
斜交陣地	陣地正面中危險ノ顧慮大ナル方面ニ於テ其ノ兩翼ヲ前後二陣地帶ニ依托シテ之ヲ設ク

一七六、陣地戰ニ於ケル警戒陣地ノ位置選定ノ要旨ヲ述ベヨ  
答

主陣地帶ニ在ル砲兵ノ支援ヲ受ケ得ルヲ度トシ成ルベク前方ニ之ヲ

選定スルヲ通常トス

一七七、陣地戰防禦ニ於ケル警戒部隊ノ主要ナル任務ヲ述ベヨ

答

一、敵情ノ搜索

二、敵ノ搜索妨害

三、敵ノ急襲ニ對シ主陣地帯ニ於ケル戰鬪準備ヲ完成スルノ餘裕ヲ與フ

一七六、陣地戰防禦ニ於テ敵情ニ關シ偵知スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、兵力ノ部署特ニ主攻撃方面、攻撃開始ノ時機及其ノ取ルベキ攻撃方法

二、砲種、砲數、放列陣地、觀測所、彈藥集積所

三、戰車ノ種類、兵力、使用方面特ニ其ノ集合地及行動

四、飛行場、飛行機活動ノ状態

五、瓦斯使用

六、交通、通信ノ施設及状態、宿营地特ニ司令部ノ位置、倉庫、敵ノ後方ニ於ケル軍隊行動ノ状態

七、新企圖ノ徵候ト看做スベキ諸作業

一七九、陣地戰防禦ニ於テ照明機關ノ位置選定ノ要旨ヲ述ベヨ

答

一、其ノ所望區域ヲ照明スルニ便

二、敵彈ニ對スル掩護確實

三、若シ掩護十分ナラザルトキハ屢々其ノ位置ヲ變換スルコトニ留意

## 第八篇 特殊ノ地形ニ於ケル戰闘

## 第一章 山地ノ戰鬪

一八〇、山地ノ戰術上ニ於ケル價值ヲ述ベヨ

答

一、利トスル所

- 1、兵力及運動ヲ敵ニ祕スルコトヲ得
- 2、寡兵ヲ以テ衆敵ヲ扼止スルコトヲ得
- 3、奇襲ノ實施ヲ容易ナラシムルコト多シ

二、害トスル所

- 1、展開區域狹ク
- 2、交通不便
- 3、運動容易ナラス
- 4、補給ノ圓滑ヲ缺ク

- 5、大部隊ノ指揮困難
- 6、比隣部隊ノ協同動作ヲ期待シ難シ
- 7、兵力適時ノ移動困難

一八一、山地ノ戦闘ニ於テ特ニ著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

- 一、攻防共ニ敵ヲ瞰制スベキ位置ヲ占ムルコト
- 二、砲兵特ニ山砲、榴彈砲其他重火器等ヲ利用シテ道路及斜面ヲ射撃セハムルヲ要ス
- 三、一部隊ト雖最高所ヲ占ムルトキハ敵ノ動作ヲ觀察スルコト易ク其ノ志氣ヲ挫折セシムルノ利アリ
- 四、交通ノ設備ヲ完全ナラシメ且ツ飛行機及各種通信機關ヲ巧ニ利用シテ常ニ各部隊ノ連絡ニ勉ムルコト

一八二、山地ノ防禦ニ於テ防禦配備上著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、特ニ敵方ニ通ズル諸道路ヲ堅固ニ守備スルヲ要ス

二、交通便利ナルトキハ通常各地區ノ兵力ヲ節約シ豫備隊ヲ大ニシ進出便利ナル地ニ備フ

三、交通不便ナルトキハ豫備隊ヲ數地ニ分置スルヲ可トス又最初ヨリ各地區ノ兵力ヲ増シ地區毎ニ獨立シテ戦闘セシムルヲ可トスルコトアリ

四、敵ノ迂回ニ注意シ又通過容易ナラザル地區ト雖警戒ヲ怠ラズ且ツ一部ヲ以テ敵ノ側背ヲ衝クノ著意必要ナリ

五、緊要ナル鞍部及山頂ヲ占領シテ谷及斜面ヲ瞰射シ得ル如ク配備ス特ニ死角ヲ側防スル設備ヲ爲スヲ要ス

六、氣象、夜暗等ヲ利用シ山脚ニ近接スル敵ニ對シ警戒ノ處置ヲ忽ニスベカラズ



七、一部ヲ以テ谷底ヲ占領シ敵方ノ斜面又ハ谷底ヲ射撃セシムルヲ有利トスルコトアリ

## 第二章 河川ノ戰鬪

一八五、河川ノ戰術上ニ及ス價值(攻防兩者ニ及ス影響)ヲ述ベヨ  
答

河川ハ其ノ景況特ニ障碍ノ程度、兩岸ノ地形、交通ノ状態、氣象ノ交感等ニ依リ戰術上ノ價值ヲ異ニスルモ

一、攻者ノ爲ニハ障碍ヲ呈シ

二、防者ノ爲ニハ其ノ陣地ヲ自然ニ強固ナラシム

三、攻防共ニ搜索困難ニシテ其ノ掩護下ニ兵力ヲ移動シ敵ノ意表ニ

出ヅルコトヲ得

一八六、敵前渡河ノ斷訣竝ニ之ガ爲著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、敵前渡河ノ要訣

敵前渡河ヲ行フニ方リテハ敵ノ意表ニ出ヅルコト最モ緊要ナリ

二、著意スベキ事項

1、諸種ノ手段ヲ盡シテ敵情及地形ヲ明ニス

2、我方企圖ヲ秘匿

3、渡河ノ準備ヲ周到ニス

4、一度渡河ヲ開始スルヤ迅速果敢ニ之ヲ遂行ス

一八五、渡河計畫ニ策定スベキ事項ヲ問フ

答

一、戦闘指導ノ要領

二、渡河ノ爲ノ諸準備

三、軍隊ノ部署

四、渡河材料ノ配當

五、渡河掩護ニ關スル處置

六、渡河ノ實施

七、連絡

八、補給等

一八六、渡河點ハ如何ナル所ニ選定スベキヤ

答

一、適當ナル渡河正面ヲ有シ

二、渡河動作及渡河後ノ戦闘容易ナル地域

三、河川ノ我方方ニ彎曲セル地域ハ我が火力ヲ集中シ得ルノミナラ

ズ第一ニ渡河セル部隊ニ翼ノ依托ヲ與フルノ利アルモノトス

一八七、助渡河、陽渡河トハ如何

答

一、助渡河

主渡河ヲ容易ナラシムル爲通常一部ヲ以テ行フ渡河ヲ謂フ

二、陽渡河

敵ヲ欺騙シ眞渡河ヲ容易ナラシムル爲ニ行フモノニシテ陽渡河點ハ成ルベク眞渡河點ト誤認セシメ得ル地域ニ選定シ且ツ其ノ諸動作モ亦眞渡河點ニ於ケルモノト判別スルコト能ハザル如ク實施スルヲ可トス

二八八、 敵前渡河ハ如何ナル方法ニ依リ實施セラレ、ヤ

答

一、 敵前渡河ハ通常漕渡又ハ機航ニ依ルモノトス

二、 狀況之ヲ許スニ至リ架橋ヲ開始スルモノトス

三、 大河ニ在リテハ主トシテ機航ニ依リ渡河ヲ終始セザルベカラザルヲ通常トス

一八九、敵前渡河ニ於テ軍隊ノ部署上著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、渡河ノ爲ニハ渡河ノ正面、上陸後ノ戦闘正面、渡河能力等ヲ考慮シ

二、軍隊ノ使用ニ便ナル如ク適宜建制部隊ヲ併列若クハ重疊スルモノトス

三、速カニ前岸ニ確乎タル地歩ヲ占ムル爲最初、渡河部隊ヲ爲シ得ル限り有力ナラシムルヲ要ス

四、最初ノ渡河部隊ハ歩兵ヲ主トスルモ水際障碍物ヲ排除スルヲ要スルトキ等ニ於テハ之ニ所要ノ工兵等ヲ配屬スルモノトス

五、爾後ノ戦闘ヲ考慮シ一部ノ戦車、砲兵等ヲ速カニ渡河セシムルヲ要スルコトアリ

一九〇、架橋點ハ如何ナル所ニ選定セラル、ヤ

答

一、適當ナル掩護陣地ヲ有スルコト

二、地上及上空ニ對スル掩護容易

三、兩岸ノ地域交通自在ニシテ軍隊ノ集合及架橋材料ノ準備ニ適當ナル場所ヲ有スルコト

四、河川ノ景況作業ニ便利ナルコト

二九、渡河ニ於テ最初ヨリ架橋ヲ實施スルヲ可トスルハ如何ナル場合カ又此ノ際ニ於ケル著意ヲ述ベヨ

答

一、河幅大ナラズ且ツ敵情之ヲ許ス場合ニハ最初ヨリ架橋スルヲ有利トス

二、此ノ場合ニ於ケル著意

一、歩兵ノ一部隊ヲシテ先ヅ舟筏ヲ利用シテ渡河シ前岸ノ要地ヲ

占メ架橋掩護ニ任ゼシム

2、要スレバ之ニ若干ノ騎兵、砲兵等ヲ加フルコトアリ

3、架橋中ト雖歩兵部隊ヲシテ掩護隊ニ續キテ舟筏ヲ利用シ前岸ニ移ラシムルコトニ勉ム

一九三、河川ノ防禦ニ於テ警戒部隊ノ編組及任務ヲ述ベヨ

答

一、編組

歩兵及所要ノ工兵ヲ以テ編成シ狀況ニ依リ一部ノ砲兵ヲ配屬ス

二、任務

1、通常要點ヲ堅固ニ占領シ嚴ニ河岸ヲ警戒スルモノトス

2、敵ノ渡河實施ニ方リテハ敵ノ渡河ヲ妨害シ我が主力ノ行動ヲ容易ナラシム

3、敵ノ眞渡河ヲ看破スル爲通常眞面目ノ抵抗ヲ爲スヲ要ス

一五三、 決戦ヲ企圖スル場合ノ河川ノ防禦ノ要領ノ特異點ヲ述ベヨ

答

- 一、 通常豫想スル各渡河點ニ所要ノ警戒部隊ヲ配置シ主力ハ直チニ攻勢ヲ取り得ル態勢ニ在ラシム
- 二、 敵ノ半渡ニ乗ジテ攻勢ニ轉ジ之ヲ擊滅ス

### 第三章 森林及住民地ノ戰鬪

一五四、 森林及住民地ノ戰術上ニ及ボス價值ヲ述ベヨ

答

森林及住民地ハ其ノ大小、位置、形狀、樹木ノ疎密、家屋ノ構造、圍壁ノ狀態等ニ依リ戰術上ノ價值ヲ異ニスルモ一般ニ左ノ利害ヲ有ス



<p>利トスル點</p>	<p>一、防者ノ爲堅固ナル支撐點ヲ成形ス          二、攻者ノ爲攻撃ノ據點トナル          三、時トシテ障礙トシテ利用セラル          四、敵眼特ニ上空ニ對シ軍隊ヲ遮蔽シ得          五、住民地ハ攻者ハ戰車、爆藥、火焰、發射器、燒夷彈等ヲ有效ニ利用スベキ機會多シ</p>
<p>不利トスル點</p>	<p>一、運動及通視不便          二、指揮困難ナリ          三、瓦斯攻撃及爆撃ノ目標トナルコト多シ          四、森林ハ戰車ノ使用ニ著シキ制限ヲ受ク</p>

一五五、 森林及住民地ノ戰鬪ニ於テ特ニ著意スベキ事項ヲ述ベヨ

作戰要務令(二部)

- 一、直接之ガ攻防ニ任スル兵力ハ成ルベク之ヲ小ニスルコト
- 二、其ノ外部ノ戦闘ト連繫シテ其ノ目的ノ達成ヲ圖ルコト
- 三、攻防共ニ第一線部隊ニ適時支援ヲ與フルコト困難ナルヲ以テ豫メ之ニ獨立性ヲ附與スルヲ要ス之ガ爲砲兵、工兵等ヲ配屬スルヲ必要トスルコト多シ

四、指揮官ハ確實ニ部下ヲ掌握スルコト特ニ緊要

一九六、森林ニ據レル敵ヲ攻撃スル爲ノ部署ニ於テ特ニ著意スベキ事項ヲ問フ

答

森林ニ據レル敵ヲ攻撃スル爲ノ部署ハ狀況就中森林ノ大小ニ依リ差異アルモ

- 一、必要ノ兵力ヲ以テ直接森林ニ向ヒ攻撃セシムルト共ニ
- 二、勉メテ森林ノ外側地區ヨリ之ヲ包繞シ決戦ヲ森林外ニ求ムルコト

ト緊要ナリ

一九七、森林内ヲ通過スルニ際シテ注意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

- 一、特ニ敵小部隊ノ爲誘致セラレザルニ注意スルコト
- 二、常ニ接戦ヲ準備スルコト
- 三、第一線ノ各部隊ハ成ルベク集結シ其ノ正面前要スレバ側方ニ小部隊若クハ斥候ヲ配置シ且ツ磁針ヲ使用シ前進方面ノ維持ヲ確實ナラシム

一九八、防禦ニ方リ森林ヲ抵抗地帯ト爲ス場合ニ於ケル陣地ノ選定要領ヲ述ベヨ

答

- 一、森林ヲ抵抗地帯ト爲ス場合ニ於テハ樹木ノ爲射撃ヲ妨害セラレザルヲ度トシ林縁ノ後方ニ其ノ前縁ヲ選ブヲ可トス

二、密林ニ在リテハ之ヲ林縁ノ前方ニ設ケ森林ハ唯後方部隊ヲ隱蔽スルニ用フルヲ通常トス

三、時トシテ森林ノ内部ニ抵抗地帯ヲ選ブヲ可トスルコトアリ

一九九、住民地ノ攻撃ノ要領ヲ述ベヨ

答

一、住民地ノ攻撃ノ要領ハ森林ノ攻撃ノ要領ニ準ズルモ砲兵特ニ威力大ナル火砲ヲ以テ所要ノ破壊ヲ行ヒ又ハ火災ヲ起サシムルコトニ勉メ工兵ヲシテ所要ニ應ジ爆藥ニ依リ破壊ヲ行ハシムルコト必要ナリ

二、此ノ際住民地ノ側縁ニ在ル敵ノ側防機能等ヲ適時制壓スルヲ要ス

二〇〇、住民地ニ向ヒ直接攻撃スル場合ノ要領ヲ述ベヨ

答

一、其ノ緣端ヲ突破セル後敵ニ尾シテ前端ニ至ル迄突進ヲ繼續スルニ勉ム

二、此ノ際尙堅固ナル家屋特ニ地下室等ヲ利用シテ抵抗スル敵アルトキハ一部隊ヲ殘シテ之ニ向ハシメ要スレバ爆藥等ヲ以テ破壊ヲ行ヒ又ハ戰車、手榴彈等ヲ利用シテ之ヲ掃蕩スルヲ要ス

三、狀況ニ依リ先ヅ後端ヲ占領シタル後速カニ隊伍ヲ整ヘ次デ内部ニ於ケル逐次ノ抵抗ヲ擊破シツ、地區ヨリ地區ニ向ヒ攻略ヲ進ムルヲ要スルコトアリ此ノ際街路ニ沿フ家屋、庭園等ヲ利用シ要スレバ之ヲ破壊シテ進路ヲ開設シツ、攻撃前進シ又ハ屋上ヲ利用シテ近迫スルヲ有利トスルコト少カラズ

三、 夜間住民地ニ對スル攻撃ノ要領ヲ述ベヨ

答

一、通常奇襲ニ依リ圍壁若クハ緣端ヲ奪取スルヲ要ス

二、夜間住民地ノ攻略ヲ完ウセザルベカラザル場合ニ於テハ圍壁若クハ緣端ヲ奪取スルト共ニ少數勇敢ナル部隊ヲシテ速カニ其ノ內部ノ要點ヲ奪取セシメタル後攻略ヲ進展セシムルヲ要ス

三、住民地ノ防禦ニ於テ特ニ著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、森林ノ防禦ノ要領ニ準ズベキモ防備地區ヲ區分スルニ方リテハ特ニ各地區ノ防備ニ獨立性ヲ附與シ敵兵縱ヒ一區域ニ侵入スルモ其ノ影響ヲ他ニ波及セシメザルヲ要ス

二、砲兵ハ此ノ際地區相互ニ側射及斜射ヲ爲シ得ル如ク配置スルコト緊要

三、家屋、圍壁等ヲ利用シテ堅固ニ防禦編成ヲ爲シ特ニ交通及連絡ノ施設竝ニ消火、瓦斯防護及燈火管制ノ準備ヲ爲スヲ要ス

## 第四章 廣漠地ノ戰鬪

二三、 廣漠地ノ戰鬪ニ及ス地形ノ特性ヲ述ベヨ

答

一、 遮蔽物ニ乏シ

二、 地點ノ指示及方向ノ維持困難

三、 未開不毛ノ地方ニ在リテハ特ニ補給ヲ困難ナラシメ大部隊ノ作

戰容易ナラズ

四、 地上ノ視察ニ對シ小起伏ト雖モ幾多ノ死界ヲ生ズ

五、 波狀地ハ其ノ底部ニ大ナル死界ヲ爲スコトアリ此ノ際縱ヒ小ナ

ル隆起點ト雖展望其他ニ大ナル價值ヲ有スルコト多シ

六、 廣漠地ニ存在スル河川、濕地、湖沼、森林、住民地、沙漠等ハ

各々其ノ特質ト季節、氣象トニ應ジ廣漠地ノ價值ニ影響スルコト

大ナリ

二四、廣漠地ニ於テ企圖ヲ秘匿シ敵ノ意表ニ出ヅル爲ニ著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、攻防共ニ極力敵ノ搜索機關ヲ擊攘スルコト

二、適切ナル偽裝及欺騙行動ヲ行ヒ緊要ナル時期ニ於テ巧ニ夜暗、氣象等ヲ利用シテ機動及軍隊配置ノ變更ヲ斷行シ速カニ有利ナル態勢ヲ取り敵ヲシテ對應ノ處置ヲ講ズルノ遑ナカラシムルコト

二五、廣漠地ニ於テ地點ノ指示、方向ノ維持ニ支障ナカラシムル爲著意スベキ事項ヲ述ベヨ

答

一、速カニ明瞭ナル基點ヲ定メ要スレバ特ニ之ヲ設置シテ其ノ數ヲ

増加ス



- 二、所要ニ應ジ地點、目標等ニ符(番)號等ヲ附シテ一般ニ徹底セシム
- 三、巧ニ磁針其他必要ノ器材ヲ使用シ要スレバ基線ヲ設置シテ方向ヲ維持ス
- 四、空中寫眞、寫景圖等ヲ有利ニ使用ス

昭和十四年五月十日發行  
昭和十六年五月五日第三版

停

改正步兵操典  
作戰要務令第一部問答  
第二部  
定價金五拾錢

不許  
複製

編輯者 軍事學研究會

東京市澁谷區原宿三丁目二三〇番地

發行兼印刷者 和田信興

東京市澁谷區原宿三丁目二三〇番地

發行所

武揚社出版部

振替東京七〇九八八番

上海图书馆藏书



A541 212 0013 6065B

